滿洲日報
夕刊
九月十六日
（昭和三年十二月十五日第三種郵便物認可）

軍部の中村事件解決 重要訓令の内容

軍司令官および特務機關長の自由裁量の範圍擴大

【東京十六日發】南陸相の命により歸任を一日延期した土肥原奉天特務機關長に對し十五日の省部最高首腦部會議の結果に基き同日午後四時半陸軍省において南陸相より杉山次官を通じ更に積極的なる重要訓令が濟んだので、同機關長は同夜九時廿五分東京驛發歸任の途についたが、十四日及び十五日の兩日に亙つて金谷參謀總長並に南陸相より與へられた訓令は土肥原機關長自身に直接に與へたもの及び本庄關東軍司令官に傳達せしむるもの文書に分れてゐて何れも極秘に附せられてゐるが機關長自身に對するものは

一、中村事件の交渉に關する出先外交官に對する特務機關としての支援方法
一、奉天當局に對して傳達すべき陸軍中央部の意見及方針
一、外部との折衝方法
一、支那側が正式に事實を承認した場合並に承認しない場合に臨む處置
一、日本政府が實力解決に出る場合の行動
一、滿蒙諸懸案の解決に際する側面的行動

その他裏面的機密行動に關するものの十數項であり又關東軍司令官に對するものは先づ中村事件並に滿蒙諸懸案解決に對する軍部最高首腦部の方針並に政府側の眞意を瞭かにした上で各項目に及ぶものであつてその主なるものは

一、中村事件に關し軍司令部として奉天軍當局に折衝すべき要點
一、實力解決をなす場合の手段方法
一、右の場合の居留民保護及び治安維持に關する件
一、滿蒙諸懸案の解決の場合に執るべき軍司令部の態度方針

等の如くであつてこれらを一貫する精神は滿蒙に對する方針内示と關東軍司令部及び特務機關長の自由裁量の範圍を著るしく擴大して自由に活躍せしめんとするにあるもののやうであるから土肥原機關長歸任後の在滿軍部は一層活氣を呈するものと觀られてゐる

總領事を支援

場合によつては交渉に立會ふ

歸任途上の土肥原大佐談

【國府津特電十六日發】土肥原大佐は十五日午後東京驛發神戸行列車にて歸奉の途に就いたが車中左の如く語る

中村事件の交渉は外務省に一任してゐるので自分は奉天特務機關長としてこの交渉に如何なる程度まで立入つてよいか明瞭でなかつたため交渉を支援する上から支障があつたが、今回上京して陸軍中央部、外務省と打合せた結果自分の立場も明瞭となり今後は林總領事を支援して總領事にも隔意なき意見を述べ或場合には交渉にも立會ふ事も出來るやうになつた中村事件に就ては支那側で事實を承認するとの報もあるやうだがそれも例の常套手段と思ふ何れ本問題は奉天に着いてから分明すると思ふが最後の場合における政府の決心、軍部の具體方針は斷乎決定してゐるから榮臻氏が認めたといふ言は結局問題でない滿蒙諸懸案解決に對する軍部政府の意圖が那邊に在るか語れないが兩方の意見が一致してゐる事は事實だ、滿蒙諸懸案が解決しても大して意味を爲さぬ、歸任の途中本庄關東軍司令官に會つて中央からの指令を傳へ奉天に歸つてから臧式毅氏や榮臻氏と早速會つて中央の意思を傳へる、奉天着は二十日頃の豫定だ

學良氏は急速解決を希望

【北平特電十五日發】今朝臨平し[illegible]

中村事件單獨解決

支那側が事實を否認せざる場合

林總領事の交渉方針

…た蔣作賓氏は語る

昨日張學良氏に會つたが中村事件に對しては速やかに解決せん事を希望して居り、第二次調査隊歸來次第奉天で本交渉を開始し出來得るだけ早く解決するとの事だ、自分は奉天で臧式毅、榮臻兩氏とも會ひ林總領事とも會見して中村事件解決について間接の盡力を爲し二日間滯在の上朝鮮に赴き京城平壤を兩三日間巡視して日本に向ふ豫定である

中村事件に關聯し日本側が此際滿蒙諸懸案についても同時に何等かの要求を爲すと傳へられるに對して林總領事は語る

中村事件は單獨に解決するつもりだ、これに引つかけて他の懸案を持出すやうな事はない、尤も支那側が中村事件を否認して絶對に日本に對し誠意を示さない場合 問題は自ら別個になつて來る、中村事件の解決大綱四項目は既に支那側に正式に提議したかの如く傳へられるが、そんな事はない、先方が事實を容認した上でなければ正式提議をなす筋合でない【奉天電話】

交渉開始は廿日頃か

榮臻氏が十四日森岡領事に中村大尉殺害犯人は官兵なる事を洩らしたのは極く大體で詳細は未だ支那側にも判つてゐない第二調査隊の根香少佐が詳細を齎し一兩日中に歸奉する筈だから之によつて事實を詳細に確めた上正式交渉をする事とならうと支那側當局は語つた、尤も吳少佐の報告が日本側に示されるまでに張學良氏の指示を仰がねばならぬため愈々交渉開始は二十日頃とならうと觀られてゐる【奉天電話】

貴院各派 政府を鞭撻

【東京特電十六日發】貴院各派の有力者を網羅する支那談話會は十五日午後二時研究會事務所に開會先づ永井次官、谷亞細亞局長より

一、中村大尉事件
一、滿鐵並行線問題
一、間島問題
一、商租權及農業合辦問題
一、在滿鮮人壓迫問題
一、不法課税問題

その他につき詳細説明あり、各氏よりの質問に對して永井、谷兩氏より説明あり四時散會したが、出席者は何れも説明に滿足せず中村事件は重大問題たるも事實は明白であるからいづれ解決を見やうがその他鐵道、間島、商租權その他各問題も一層重大であるから速かに解決するやう當局を鞭撻督勵する要ありといふに意見一致した

日支諸懸案の解決に努力

日本行きは今度で三度目

蔣公使、奉天で語る

駐日支那公使として赴任の途にある蔣作賓氏は十六日朝五時四十分北寧線にて着奉、驛長室に小憩の後瀋陽三經路瀋角飯店に入つたが語る

今回自分が駐日公使として赴任することになつたが從來未解決のまゝとなつてゐる日支兩國間の諸問題に對しては新に打開策を講じ、誠心誠意解決に力め共存共榮の實を擧げたいと考へてゐるので日本側でも出來るだけの援助をして貰ひたい、赴任に際し學良氏とも會見し中村大尉事件についても種々話をして來たが、この問題が地方的に解決するか、それとも中央に移すかについては學良氏も第二次調査隊の報告がないので未だ分らぬといつてゐた、自分が日本に行くのはこれで三度目で震災後初めてなので變つてゐるであらう兎も角中村大尉事件その他の問題にしても双方の誤解によつて斯かる問題を惹起することがしばしばあるので自分の赴任後はその間の打開策を講じ決して間違ひのないやうにやつて行きたいのが自分の使命である

蔣氏は奉天に一兩日滯在し林總領事、木村滿鐵理事、支那側臧式毅氏、榮參謀長等と會見の上離奉、京城に一泊して朝鮮事件につきその詳細の事實を訊き赴任するといふ【奉天電話】

萬難を排して解決に當る

參謀本部首腦部態度

【東京十六日發】十五日午前參謀本部首腦部は土肥原大佐に對する訓令を前提とする滿蒙問題に關し協議すべく參謀本部に會議を開いたが、その結果

滿蒙諸懸案の解決は至難として放擲して置けば我特殊權益は日一日失はれて行くは勿論中村事件の如き不祥事件勃發するは過去の歴史に徴して明かであるからこの際萬難を排し斷乎として解決すべきである

といふに意見一致しこれが解決に對する軍部としての方針を協議するところあつた、右に基き十五日午後南陸相より土肥原大佐に對し指令を與へ更に本庄軍司令官にも傳達せしむることゝしたが近く適當な機會に陸相から閣議に意思表示をなすことゝなる模樣である

聖上陛下のお召により陸相參内

南陸相は十一日閣議散會後午後一時三十分天皇陛下の御召により宮中に參内拜謁仰せ付けられ軍革案その他につきつぶさに上奏種々御下問に奉答する處あり同二時三十分御前を退下した【寫眞は宮中參内の南陸相】

長嶺縣鮮農廿二名 漸やく無事復歸す

萬寶山事件當時支那官憲の鮮農壓迫が硬化し長嶺縣鮮農三戸廿二名も七月二十五日長春に引揚げ市内朝日通り四九洪館亭方に滯在し鮮人民會を通じ領事館にその保護を願つてゐたが領事館では支那側に對し鮮農壓迫の不當を鳴らして交渉の結果嶺縣の官憲も漸く諒解したゝめ避難鮮農代表が本月十三日長嶺縣に歸り形勢を見た結果 **官憲や地主支那農民等の壓迫も無きため十五日朝改めて避難鮮農全部を率ゐて長嶺縣に歸つたが** 彼等が粒々辛苦して耕作した水田は既にその收穫を待つてゐる模樣である、因に他地方鮮農の手に成つた新米は既に長春市民の食膳に上つてゐる【長春電話】

廣東援助の事實絶無を通告

田代少將が陳儀氏に

【南京特電十五日發】公使館附武官田代少將は本日陸軍次長陳儀氏を訪問、日本は廣東側に一銃一彈たりとも供給した事實なき事を日本陸軍を代表して聲明するとゝもに蔣介石氏が記念週の演説で如何にも日本が廣東側に多量の武器を供給し援助したかの如く述べた事は甚だしき錯誤である、更に支那政府要人間にも此種誤解多き由なるを以て右事實を蔣介石氏に傳達すると同時に一般の誤解を解くため適當の處置を講ずるやう要求する處あつた

蔣氏の暴言を支那側否認

【南京特電十五日發】當地日本領事館は蔣介石氏の記念週における演説事實を調査し若し事實なら適當の處置を執れとの訓令に接したが、演説の支那側に發表したものは問題の個所だけ削除されてゐる支那側では極力さる事實なしと強辯して居り双方水掛論となり何分演説の事とて確乎たる證據は今になつて擧げる事不可能だし如何とも方法を講ぜられぬ狀態にあるため近く何等かの形において今後日支關係を害ふが如き言が責任ある要人により發せられざるやう注意を促すより外に方法なき模樣だ

平津邦商の繁忙

華商の日貨注文で

反日の面白い反映

【北平特電十五日發】北平、天津の反日會では積極的に各商人を督勵して日貨排斥を勵行してゐるが一般に氣乗り薄で今の處大した問題とはなつてゐない、殊に面白い事には先を心配して支那商人が直接日本への注文を見合せ出して當地の日本商人及び各會社の支店等に注文する事となつた結果三井三菱その他の當地支店は手不足の折から近年稀にみる多忙に目を廻してゐる

在メキシコ華僑救濟

【上海特電十六日發】昨夜の國務會議はメキシコから排斥された華僑の破産失業救濟のため財政部から五萬圓を即時支出されたいとの外交部の提案を可決した、なほ外交部の報告によるとメキシコの支那人排斥はその後漸次下火となり兩國政府間の交渉で近く解決するだらうと

滿鐵 社員會幹事會

重要提出議案決定

滿鐵社員會は職制改正に伴ふ分會改組、生活改善等差し迫つた重要諸問題が多いので本月十九日午後一時から社員倶樂部において幹事會を開催することゝなり提出議案を決定した、なほ婦人聯合會設置問題も本幹事會において決定すべく豫期されてゐたが婦人部から右案の提出を中止したので他の幹事から提案なき限り常任幹事會からは提案しないことゝなつた、幹事會議案左の通り

一、職制改正に伴ふ分會規約改正の件
會社の職制改正の結果十二部が七部となりその他選擧母體の新設廢止合併等があるので當然分會改組の必要あり右分會改組並に幹事選出について會則の改正といふ如き當然の結果としては幹事會にて決定し評議員會において事後承認を得るやう規約を改正するの可否

二、常任幹事補缺に關する件
常任幹事は大連在勤社員が五名中二名沿線に轉勤したので補缺を如何にす[illegible]

三、退職社員の消費組合[illegible]
社員退職すると同時に[illegible]宜を剝奪するは情にお[illegible]ず且退職社員は社友會[illegible]鐵の社業を後援し社員[illegible]も密接な關係を保ち社[illegible]關雜誌協和を配布し同[illegible]を講じてゐるが更に消[illegible]も加入せしむべしとの[illegible]

四、生活改善に關する件
宿舍料金の値下げを始め減俸に依る生活費の低減を圖り且一般物價下落に鑑み家賃値下げ運動を爲しその他生活改善を爲すことゝ並に消費經濟委員會を設けるの可否

人事

▲小林和介氏（大連重要物産取引所長）十六日入港はるびん丸にて歸連
▲渡邊十輔氏（川崎造船所取締役）同上來連
▲高木富五郎氏（中外商業新報政治部長）同上
▲吉田新之助氏（海務協會神戸出張所長）同上
▲ハーヴエーローデ氏（在大阪獨逸領事）同上來連直ちに十六日出帆貴州丸にて天津へ
▲塚越鼎次郎氏（赤十字大連支部書記）遼陽支部主任に榮轉十七日午後十時發列車で赴任の筈

蛇角

蔣介石氏の演説、言つた云はぬで水掛論に終る、云つても云はぬといふ男らしからぬ非人格を憎む、そんな不信では立憲的道徳國支那は續べられぬ。

◇

張學良氏の命令で反日排日が當分中止される、では我々も軍部に縋んで永い當分の間強硬を續けて貰はう。

◇

南陸相の國民に求むる總意と、我々の持つ願意とは同じである樣にも思へる。

◇

拷問

長谷川如是閑

先日の本紙に吉林の拷問のことが出てゐたが、あれほど野蠻なのは今日の文明國には行はれてゐないだらうが、あの中の數種のものは現に日本でも行はれてゐる。

現在文明國で拷問を盛に行ふので最も有名なのはアメリカ合衆國の警察だ。近年餘り評判が高くなつたので、フーヴアー大統領は委員會を開いて調査中だつたが、最近そのウイツカーシヤム委員會の報告書が公にされたやうだ。

アメリカの拷問は、普通の犯人に對してよりも共産主義者やニグロや貧乏人等に對して行はれる場合が多い樣だが、この點日本も近頃はさうなつて來てゐるやうだ。方法もアメリカで一番普通に行はれてゐるのは、犯人を食はず飲まずにして、水を與へないで晝夜訊問を續けるといふので、これは日本にも行はれてゐる方法だ。

日本では毆つたり蹴つたりするのは、拷問の場合よりも檢束の時の方が烈しい樣だが、アメリカには盛に毆る蹴るが行はれる。痕跡を殘さないやうにゴムのホースで毆るのが普通だが、蹴飛ばして負傷した時は、階段から落ちたといふことにするのだ相だ。然し毆る時は警察醫を立會はせて、絶息するとは蘇生させるといふから、毆り殺さないやうに注意深く毆り方の烈しいかゞ思はれる。

日本には流石に拷問器具などを備へ付けた警察はないが、アメリカの警察は大抵中世紀式の拷問器械を備へてゐるといふのは驚くべきことである。最も滅多には使用しないといつてゐるが、やたらに使用されてはたまらない。

拷問によつて有罪となつた場合は、偶然眞犯人が出るやうなことでもなければ決して冤罪たることは明かにされないから、各國とも拷問のために冤罪に落ちた人間がどの位あるかその數はとてもわからないが、アメリカには非常にそれが多いらしい。共産主義者や貧乏人は殆ど何うにもならないのだらう。例のサツコとヴアンサンチの事件なども死刑になつてから「不在證明」が出たりしたが、これは始めから殺すつもりなのだから助からない。

アメリカの裁判は可なりいゝ加減らしい。たとへばニユー・ヨークは禁酒法反對の土地なので、密輸入者の裁判は無罪や輕過ぎるのが多いといふ非難があるので、この頃禁止法贊成の地方から裁判官をニユーヨークに轉任させて、有名な密輸入者ジヤツク・ダイヤモンドを裁判させたら重い刑が科せられたなどといふ話がある。

拷問なども決して自白強制の目的から起つたものではなく、元來は强敵を征服した時に敗者に對して慘虐を行ふ原始的習慣から來たもので、野蠻人の喰人の習慣などに基いてゐるのだ。古語に所謂「其肉を啖はずんば已まず」といふ復仇行爲の延長なのだ。恐るべき敵はこれを全滅させればならぬといふ原始人的心理の殘留だ。だから宗教裁判の方法が一番殘忍だつた。

アメリカの拷問もリンチと同じで敵を考へるもの――即ちニグロ、共産主義者、外國人等――を全滅させやうといふ原始心理から來てゐるのでKKK團の殘忍行爲と同じ動機なのだ。

文明人が次第にこの種の慘虐を行はなくなつたのは、彼等の實行が强大となつて、敵を恐れる心理が薄くなつた故だ。今日野蠻人が文明人を慘殺したりするのは、文明人のために生存を脅かされる彼等の恐怖心から來てゐるのだ。文明人は彼等にとつて眞に恐るべき敵なのだ。

支那人が時々日本人や白人を殺すのも、彼等支那人は、野蠻人ではないにしても、敵を恐れるに足らずとするほど強くなつてゐないからだ。

青年聯盟代表 支那鐵道視察

最近滿蒙時局多端の折柄中鐵道問題として重要視されてゐる四洮打通沿線視察につき豫て青年聯盟四平街支部に於て計畫中であつたが今回各支部長より推薦されたる參加希望者につき本部に於て詮衡の結果左記一行五名は四平街支部よりの案内者及代表者と共に愈々本月下旬同方面の視察に出發することゝなつた、尚出發前夜は四平街支部に於て之に關する座談會を開催すると

本部吉村迪、大連支部湯[illegible]、安東支部松岡小八郎、奉天支部鯉沼忍、旅順支部中川壽雄

滿鐵正副總裁 市中視察を了る

內田、江口滿鐵正副總裁は十六日午前工業專門學校、同附屬研究所及び大連醫院を視察したが之で大連市中の視察を終つた

タイピスト講習

滿鐵速記タイプライター講習所は第十七回生徒を募集中であるが高等女學校卒業程度以上の學力ある二十歳以下の女子で入所志望者は九月三十日までに總務部文書課內同講習所に申込手續を爲すべしと

東亞の謎 (90)

國枝史郎
挿畫 伊藤順三

國際的サロン(十)

いくつかに疊んだ小さなハンカチを、洋子の掌へ握らせて、その手を毛布の下へ入れて、ダットは滿足したやうに笑つた。

それから椅子へ腰をかけ、なほ洋子を見守つた。

部屋の中は靜かであつた。小机に置いてある電氣スタンドは、琥珀色の光をほのかに放ち、部屋を新酒色にぼかしてゐた。

不自然の眠りから洋子が醒めて多少でも正氣を取り返す迄、大切に見守つてやらうと、さう思つてゐるやうに、ダットは部屋から去らなかつた。

彼の眼は、洋子から離れなかつた。情熱と聰明さを貯へてゐるやうな、彼の黑眼がちの大きな眼には淫らな慾望の片影さへ無かつた。

不圖口笛を吹き出した。小さい、締めた、リズミカルの音は、子守唄のやうに思はれた。事實、蒙古の子守唄なのであつた。

遠くは成吉斯汗が聞いたであらう、近くはダットが聞いたところの、蒙古古來よりの子守唄なのであつた。

[illegible]に水量が増して
[illegible]沙漠に黃蓮の花が咲い[illegible]
[illegible]子供が産まれるだら[illegible]
[illegible]子供が國を起すだら[illegible]
狼が洞窟を出て
よろこばしい豫言をし[illegible]
[illegible]お前がその子供で[illegible]
あるやうに
私達の愛する蒙古包
包から部落へ、部落から町へ
町から國へ、國から世界へ！
子供が大きくなるやうに
私達の蒙古を大きくなるやうに！
わが子よ、お前がそれをするのだ
眠れ、わが子よ
今は眠れ
砂から出て砂へ隱れる
月がお前を見守つてゐる。
眠れ、わが子よ
今は眠れ。
隊商が砂の龍卷の中を
駱駝と一緒に渡つて行く。
お父さんもお居でになる。
禿鷹が空で鋭く啼き
狼の群が後をつけて行く
お母さんが皮の包の中で
糸を紡ぎながら案じてゐなさる。
子供の爲めに財産を殘さうと
お父さんが沙漠を渡つて行かれるので。
わが子よ、お前も大きくなつたら
強い隊商にならなければいけない。
眠れ、わが子よ
今は眠れ。

かういふ意味の子守唄なのであつた。

洋子が僅かに身動きをした。

ダットは口笛を吹くのを止めて洋子の方へ首を延ばした。

暗流阿修羅館 (187)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

芝居 屋(一六)

「まあ、そのやうな重罪のある人が、もしかして、この家に居るとしたら、それは容易ならぬことで私としては由々しく、このまゝにしてはゐられませんが、どうも何かの間違ひではないでせうか、なほもう一度私が、念のため見廻りましてもよろしうございますが」

お絞も踊りあぐれてしまつた。それに段々聞いてゐると、どうやら割烹の上の客が、それらしい、と思ひ當る。

いま、與力が公方様の一大事と云つてゐたが、どうやら、その男と逢つてゐる女は柳橋の一流どころにも見られない程の美人であり、おのづとどこかに見識高いところがある、ものゝさりなし、てつきり大奧の、それも一か二か指へ折られる方樣らしい。と、思ひ當るので、ぐつきりと胸に來てゐる。

由比も老練な屈指の與力、その

お絞の顏色は、疾うに讀み拔いてゐるが、與力とても鬼ばかりは居ない。こゝで、どかどかと踏み込んでは、明日からの尾花屋はどうなるであらう。のれんが汚れるばかりでなく、戸を閉めなくてはならなくなる。

(それと一つは、こゝは北町奉行の管轄内、大びらで切り込めば遠山の殿に何か不穩の仕儀が起る。それでなくとも、いまは田沼意次に憎みぬかれてゐる遠山の殿である、この上立場を惡くさせたくない)

由比の心である。

「お上が見廻りすることが出來るなら、その時、袖の下でも一目だけ見せて貰へればそれでいゝのだか」

「さあ」

「どうであらうな」

「お二人だと、どのやうに靜かになされても、騷々しく思はれはしませんでせうか、夜半のことではあるし、いかゞでございませうか」

「それもさうだな、紋五郎、何かよい考へはないか」

紋五郎には、無論、何の考へもなかつた。

お絞は呟くやうに。

「こゝによつたら、目ざといお客なら、こうして、お二人がこゝにおいでのことも氣配で聞きとめて知つて居られるかも知れませぬ。靜かな夜でございますから」

「うむ、途方にくれた、さいふのはこのやうなことをいふのであらう」

「あ、柝が廻つてまゐりました、もう、七ツのやうでございます、もうさうかうしてゐるうちにしらじらと明るくなりませう」

「ほう、もうそんなになるのかな床下でこほろぎが啼いてゐる。では、夜の明けるのを待つとしようか」

「よいとがございます、かうなつてはいかゞでございませうか」

さお絞は膝をすゝめて二人の耳に囁くやうに

「もうお疲れでせうから、この見世の間に、見世のものゝやうに見せかけて、お二人共お寢み下すつてはいかゞでせう。さうすればいづれにしてもお客様はこゝの土間をお通りになりますから、一人殘らずごらんが出來ます。夜が明けて、明るくなつてからのお歸りでしたら、帳場に坐るなり、格子蔭なりからごらんになれば子のかげなりからごらんになればなすつたらとおもひますが」

「なる程、それは、お互にさすがに怪しまれずに濟みます。さうつかすに氣の利いた仕方だな。だがお上、この見世の他に出入口はあるまいな」

「はい、船で堀に出る以外には、通るところは此所一ケ所でございます、御不安にお思ひでございましたなら、親分さんのところのお若い方を四五人網んで、堀の方を手配しておいていたゞきますと、これに越したことはございません」

巴里の白粉で化粧した聲

廿三日夜の獨唱會に先だち 十九日夜照井氏講演

近代佛蘭西歌謠歌手として名聲を馳せてゐる照井詠三氏の來連は滿洲音樂界の一大收穫として斯界に非常なセンセーションを起してゐるが、既報の如く二十三日夜大連音樂同好會主催

本社 後援の下に協和會館に於て行はれる獨唱會の他に、十九日うらら丸で着連の當夜、午後六時半より、本社講堂に於て「歌謠と音樂に就て」の演題の下に講演會をも開催することになつた、照井氏の音樂界に於ける經歴は大正三年紐育に於てバリトン歌手リーチ・スターナー氏の門に入つたことに始まり、こゝに於て二年間音樂の基調を學び、同六年より八年までメトロポリタン歌劇場にスチュデイオを持つ有名なる樂大家マダム・ランキンに師事して一般歌謠曲を研究し、同年末渡佛、巴里に在つてペリオン孃に就き歌謠曲を學び大正九

佛國

年末一度歸朝し、或はステージに其妙技を示し、或ひは現樂社を興し聲樂の教導に盡瘁し、眞摯なる樂徒の尊敬する所となつた。更に大正十四年の晩秋、再び佛國に赴き巴里に於てバリトン歌手として世界的名手たるパンゼラ氏に學び近代歌謠曲の蘊奧を究め、同十五年九月歸朝し、十一月、ラテン系歌謠の紹介の名の下に東京に於て獨唱會を開いたが、我樂壇に、一大エポツクを畫した。氏の藝術は單なる魅惑的聽覺の陶醉ではなく、觀念によつて魅了される智的美の創造である。その

發音

の正しさ明らかさに於て現在他に匹儔するものを認めない……とはあらゆる批評家の言葉である。來る二十三日の夜はこの巴里の白粉で化粧した美しい聲に接することが出來るのであるが社會の風俗と生活の濁流に藝術の苗床を求めた氏の、十九日夜の講演も、決してファンの聞き逃し得

市川菊之助が東亞映畫入社

内外の充實につとめつゝある東亞映畫へ、今回市川猿之助の秘藏弟子、市川菊之助が入社した。菊之助は當年十九歳の美男俳優で舞踊の名手、東京歌舞伎座にて「仇討天下茶屋」の茶屋娘に扮したのが初舞臺、師匠の猿之助が「映畫俳優としての天分を十分に持つてゐる彼、思ふ存分スクリーンで活躍させたい」と推薦して映畫界へ入つたわけで、第一回主演映畫は近日決定【寫眞は東亞映畫へ入つた市川菊之助】

噂話

右太衞門が來たら、どんなに早く船が入港しても埠頭へ出迎へに行くのだと頑張つてゐた連中に紅涙を絞らせて渡滿計畫はベチャンコになつた▲それでもまだ來春は必ず決行すると強がりを言つてゐるが最近大阪方面からの便りによると▲同プロの山口撮影所長の夫人が何でも大連出身だとかで滿鐵の偉い人なら誰でも知つてゐるから▲ロケーションには勇ましく乘込んで來て天晴れ女丈夫振りを見せる筈だつたとは惜しいことをしたものである▲日比谷の東京市公會堂も驚異の發聲映畫機を裝置することになつた▲協和會館も一つ如何ですと、セールスマンに代つて申し上げて置く

本社特選 新棋戰 (其三)

香落 七投 △宮松關三郎
五段 ▲齋藤銀次郎

【圖は五五歩迄の局面】

▲齋藤氏 持駒 ナシ
△宮松氏 持駒 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金			桂	角	香	一
	飛			金	玉				二
		歩	銀	歩	歩	歩		歩	三
			歩						四
歩	歩	歩	歩	歩				歩	五
歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩	歩		六
		角				銀	玉		七
			飛	金			桂		八
	桂				金			香	九

△五五歩 ▲同 角
△四七金 ▲二二角
△三六歩 ▲五四銀スグ
△三七桂 ▲四二金
△二六歩 ▲七四歩
△同 歩 ▲同 銀
△七五歩 ▲六三銀
△六五歩 ▲七七角成

【土居八段講評】▲齋藤君の五四銀右は趣向ならんも形が惡い。この模樣は五六兩筋に於て決戰となるに相違ないから、五四銀右、三七桂、四二金スグと指す方が優る▲續て七四歩突は危險、一日五五歩と打つて角の交換を避けて後に七四歩、若しくは八四飛と上り、持久戰の意味に指す處である▲宮松君は自己の陣容整ひ敵陣不利の機會を捉へ、六五歩と開戰したのは最善策である。

【萩原六段解説】齋藤氏の五五○は二枚銀を五四へ摑かんとする意味であるが、此處四二金上ルと堅め、然して八四飛以下七四歩、七三桂と捌く手段もある。宮松氏の二六歩自玉の懷を廣くし場合によつては二五歩と指す考へで。ある齋藤氏の七四歩は八一桂を七三に捌かんとする意味であるが評の如く一旦五五歩、又は八四飛と指してから交換する所である。宮松氏の六五歩は敵に七三桂と捌かれると持久戰になるから自陣の整備してゐるのを以て強く決戰に出たものであるが却々上手より攻めることは容易な事でない。下手の陣容の完備しない所を以て強襲したのであるが、攻め倒せるかどうか愈々中盤戰に入つたのである

南京政府の米國小麥購入

十二月をもつて輸送終了

満洲雜穀の輸出樂觀さる

南京政府は去る三日の臨時中央政治會議に於て財政部長宋子文氏の提案による米國小麥購入を決議したが右は本年九月より毎月小麥五萬噸以上を輸送するもので小麥四十五萬噸を購入し全部を長江沿岸各地の水災地域に於ける慈善事業に使用する契約であり、既に第一回は十四日桑港を出帆したと傳へられる、右に關し上海より當地某社着の

情報に よれば毎月五萬噸以上とあるのは以下では上海方面の麥粉の市價を昂騰する危險を防止することが出來ぬ爲であるといはれ、更に最終積出期に關し明言なきは輸送能力を懸念したのと到着後の支障を恐れたためらしく、大體十二月を以て終るものと觀られてゐる、米國小麥の購入に關し吉林省農業團は南京政府に對し満洲産大豆雜穀が充分代用品となり得るのみならず、價格よりみるも安上りなりとて米國小麥買入中止方を

要求し たと言はれ、既に購入契約成立せることとて中止するとはないと觀られるが、満洲産雜穀は相當入用するであらうと言はれた揚子江南岸の大米産地も不作水害にて大減收を免れず、決定的實情は目下の所判明しないが、推定に從へば江蘇省六分作、浙江省八分作、安徽省三分作、江西省四分作、湖南、湖北省三分作にて必要米は二百萬噸乃至三百萬噸と言はれ米國小麥四十五萬噸位は到底及びもつくまいと

満鐵、八月中の一般貨物輸送概況

八月中における満鐵線の取扱つた一般貨物輸送概況並に他線發貨物狀況は左の如くである

一般貨物發送狀況

八月は例年夏瀝閑散期にして一般特産物も端境期に直面せること、て輸送は極度に硬塞商況を呈するを常とするが、獨逸を中心として歐洲財界は猶有利に展開せられず英國政界の變動に因り一時活動を來せしが月末遂に四十四臺を割る衰調を示した、獨逸上界の不振と財界不況とに基き輸出不振の歐洲雜穀在庫高依然減少せざる一面北満には尚多量の在貨を擁する現狀にして、大豆相場は銀價の下落にも無關心に推移し月初めクル大圓臺を逸りしが幾分投物續出するの形勢に在り月末遂に五圓臺をも割るの商狀を示した

高粱 に在りては月初五日長江沿岸一帶に亘り未曾有の大水害に禍せられて本品の躍動は時ならぬ市場の殷賑を喚起し營口經由南支方面向輸移出頓に旺盛を極め營口到着車一日平均一六〇車にして輸積作業もまた六千二百六十三噸と云ふ稀有の盛況を呈した、然れ共一般貨物の荷動きは折柄の財界不況に加へて降雨屢々にして比較的雨量多かりしため出貨に著しく影響して何れも減少の一途に在りしが社外貨物總輸送量は前年に比し七萬五千餘噸増の三十六萬三千餘噸の輸送を示した、社内貨物石炭に在りては夏瀝不況季節に際し甘井子埠頭における積取船の入港著しく不振を極め船積作業は一日平均四千三十二噸に過ぎず滯貨保管されしもの一日平均二四五八車にして撫順山山元發送は僅に一八車に過ぎず各山元發送量は月間四十六萬餘噸にして前年同期に比し七分三萬三千餘噸の減少である

石炭 を除く社内貨物に在りては各鐵事管内とも工事用列車の運轉繁續せられしも折柄降雨多くして屢々運休の已むなき事態にありしため豫期の運轉を見る能はざりしによりバラストの荷動きは比較的減少を示し又その他の社用貨物は一般社工事の縮小の影響により著減せしため石炭以外の社内貨物に於ては對前年四六%減十三萬二千餘噸の輸送であつた

他線發貨物狀況

金福線に於ける一般貨物は夏瀝季に直面せると財界不況に因り荷動き頗る不振を極め一般貨物の輸送量は九一五噸なるも入船操車場の使用開始期切迫に伴ひ同所用土砂の輸送又復擴頭し社内貨物の輸送に一萬一千五百八十噸と荷動き頗る活況を來し、同線に於ける月間の輸送量は一萬二千餘噸にして前年同期に比し正に一萬餘噸即ち六倍餘の增加を示した、瀋海線は同沿線に於ける在貨愈減少せるも月間比較的降雨多かりし爲防濕具の設備不完全なる北寧線向は稍減少し輸送並に保管設備の完全なる社線向に出貨を促したるものの如く本年度以來

不振 を極めし社線向は最近稍好轉し略北寧線向に匹敵するに至り、前年對比一一六%四千餘噸增八千餘噸の輸送を示した、四洮線は社線向出貨益々減退の一途を辿りつつありて輸送殆ど見るべきものなき趨勢にして月間に八百餘噸の輸送量に過ぎざるも之を前年同期に於ける同線の水害に因る輸送激減に比すれば五〇%增八千五百餘噸の輸送を示した　吉長及吉敦線に在りては木材を初め特産物も前月に比し著るしく輸送減退を來したが吉長線に於ける沿豆に對する混合保管の國際代理受寄扱ひに依り僅に一千六百二十噸の輸送を見たるも南支方面向需要擡頭に因り吉海總由奉天向輸送するもの尠らず一方木材は安東向需要を喚起して二千八百餘噸の社線向輸送を見たが前月に比し三千五百四十餘噸の減少である、吉敦線に在りては南行貨物の殆ど全部木材で吉敦線内に於ける運賃率の變更に因り

前月 に比し九百噸減四百噸の輸送に過ぎず然れ共此等を前年同期に比すれば吉長線にては二四%を增加し吉敦線にて四三%の減少を示した、東支線は北満に於ける油房界の不振、輸出向需要の減退に因り哈爾濱を中心として尚三十六萬餘噸の多量なる滯貨を擁し居るが、此の大部分は即ち官商系の所有に屬するものにして之が消化に專念せるがドイツ財界の危機に依り俄然一頓挫を來せし歐洲向輸出大豆の南行は再び好轉するに至り、外商ワッサルドを初め邦商三井、三菱等の大手筋の活躍に依り引續き南行優勢を持續した然れ共北満に於ける降雨屢々なりしを以てハルビン八區より出貨せる歐洲向大豆は月間一千八百二十九車を算し前月に比し二一五車を減少した、然れ共東南行比率に就て之を見れば

東行 二三%南行七七%にして依然南行優勢を持續し長春引受車數は一日平均一三五車の輸送を眺め前月に比し四萬八千餘噸の減少なるも前年同期に比すれば二八九%九萬餘噸增の十二萬二千餘噸の輸送量を示した

貨車運用狀況

前月一時的活況を呈した満洲特産界も獨逸財界不況と夏瀝閑散季に加へて屢々降雨に見舞はれ一般貨物の出貨は極めて不振裡に終始したが、唯東支線發歐洲向輸出大豆が引續き堅調であつた爲長春に於ける繼送車數は一日平均上旬一一〇車、中旬一四一車、下旬一六三車と漸増の傾向であるが之を前月に比すれば著るしく減少して居るので長鐵事管内に於ける運用車は前月一〇一〇車の優勢なりしに對し本月は八七八車に減少した、從つて剩餘の空車に對しては極力之が短期封鎖を爲し以て貨車費の節減を計る一方最少の貨車を以て最大の運用を爲し以て貨車の使用效率を擧ぐることに努めたが一時減少の途にあつた東支南下大豆の出貨の下旬以來又復

急增 し短期封鎖中の有蓋車の解除を必要とする事態に陷つたが斯くては折角の封鎖に依る利益を減殺せしむるを以て折柄石炭積充當車の運用に幾分餘裕ありしにつき又復「クム」を長春宛廻送して之が緩和を計り努めて封鎖車の解除を避けることにし又一方木材の南下急增に對しても管内より「クチ」を日に宛長春に流すこととしたが出貨又復中斷せしを以て八五車の無側車の封鎖をも爲した、其他工事用貨車の運用も一般車内工事の降雨其他の事情に因つて少なりたるを以て月央後に封鎖とした、即ち月間封鎖貨車の狀態を所管別に一日平均連鐵管内八二八輛、長鐵管内八八三車、奉鐵管内七〇一七一車、鐵管内二八七車にて合計合計三〇四六車となり前月留置三一五二車に比し一〇減少となつて居る、更に管内別に見れば一日平均一〇三一車の

前年 の一、〇二九車となつて居る之を一三六車の增加を來すれば一%の低下を見る關係に於ても一%の低下を見居るが之は即ち輸送料の昇騰南行貨物の旺盛なりしに基くものである

わが經濟界も今が考へ時

造船所の方だけは正に不況

渡邊川崎造船所取締役の話

大連汽船では造船界の閑散時と勞銀安の今日かれてより懸案の大連天津間定期船の新造設が纏まりにデザインは出來上り内地に見積りまでやらせたさい節柄注目されてゐたが、…日入港はるびん丸にて川崎取締役渡邊十輔氏が來連し…中剌を通じこの方面の

運動に 來連したきて訊すと全然打消し全然そんな事で來たのでそんな見積りを出した事てゐないし話も初耳な位分は一昨年大汽がさきに三菱で造船した貨物船の時來連した、今度は單らの代理店の方に用事がのと朝鮮の方に廻る社用たので來たものである、隨分喧ましい問題が多い満鐵の傍系會社の如きも

首腦者 が隨分變しいし、大汽も愈々満洲と合同するらしいではあんか、まあいづれにしろも今少し頑張られば駄目不景氣もまだ〳〵深刻化せう、こゝで辛抱するのだ、造船界は今暇ですれ能力のある船會社として造船時期だらうが果してつた船腹を上手に採算の樣に動かせるかと云ふ事です、川崎は最近三千名…影響を受ける譯である。

内務省社會局の商店法原案成る

愈よ來議會に提案

【東京特電十六日發】内務省社會局では諸外國の立法例に倣つて一般商店の營業時間を制限して商業使用人を保護する商店法を制定して來議會に提出する事となり原案作成中であつたが、最近大體英國の立法令に準じて法案作成決定を見るに至つた、商店法に關する社會局案の要項は大體左の如し

一、商店は原則として午前八時前及び午後九時以後營業を行ひ得ざる事

一、酒類、飲料小賣業の商店内に於いて消費される飲食物販賣業程度を食堂における營業、新聞紙販賣業、煙草及び喫煙必需品の販賣業、鐵道書籍賣店に於ける營業藥品又は醫療器具販賣業郵便業務の商店には適用せぬ事

一、商業使用人には毎月二日間の休日を與へる、使用人には食事時間として三十分以上の休憩時間を與へる事

一、顧客に應待する女子店員には三名に就き一脚以上の椅子を置く事

一、罰則、初犯の場合は十圓以下二犯の場合は三十圓以下、三犯以上は百圓の罰金

支那銀需要の現在と將來

前途ますく有望

▲…數年前迄は世界銀産額の約八割は支那と印度に需要され殘餘の二割が其他各國の貨幣鑄造及工藝用に充てられてゐたので各國政府は舊銀貨を鑄潰すことによつて其不足を補ひ來つた、一九二九年に於ける銀の消費狀況は、支那一億二千百オンス、印度一億オンス、其他各國貨幣鑄造用千六百萬オンス、各國工藝用五千…オンス、合計三億七百萬オンスであつた

▲…昨年度の銀生産額及各國貨幣鑄潰高は總計三億五千萬オンスに達し、しかも金本位制の普及により銀貨鑄造用としての銀需要が減少せる點より見て銀價慘落の原因は實に思ひ半に過ぎるものがある、然し近年支那の生銀消費力は頓に增大した戰亂以前に於ては支那海關貿易統計による生銀輸入額は左の如くであつた(單位海關平一兩)

年次	輸入額
一九〇九年	六、八四〇、〇〇〇
一九一〇年	二二、七九五、〇〇〇
一九一一年	三八、三〇六、〇〇〇
一九一二年	一九、二四四、〇〇〇
一九一三年	三五、九六八、〇〇〇

然るに最近六年間に於ては每年平均輸入額海關銀八千萬兩を突破し最近二ケ年の如きは次のやうな多額に上つてゐる(單位海關平兩)

年次	輸入額
一九二八年	一〇三、二五六、二七〇
一九二九年	一〇〇、三七四、三〇五

前記一九二九年の一億兩は即ち前掲一億二千百萬オンスの價格に達するのである

▲…今後に於ける支那の銀需要の變化如何を見るに、近時金本位採用說を爲すものあるも容易に實現し難く、一方銀の需要は變幻極まりなき政局と密接な關係をもつ爲め今遽に其の前途を豫斷し難い。然し各方面の情勢より觀測するに少くとも近年支那に於ける銀需要の增進は或程度まで持續するものと見るを得べきであらう、蓋し支那各商埠地の人口は逐次增加し內亂の蔓延にも拘らず對外貿易は步を逐ふて發展しつゝあるからである。各商埠地の人口及財産が增進することは不可避の勢ひであつて自然對外貿易もまた、良好なる影響を受ける譯である。

▲…加之支那內地に於ても災の害を受けつゝあるに拘はらず入稅率の引上げにより各大工業は頗る發展しつゝあつて人口の都會集中の傾向は尚も持續するであらう。殊に於ける鐵道の發達は數百哩ろ廣大なる市場の開拓をし支那內地人民の移植は實い數に上つて居る。以上種勢は、支那に於ける銀の需めるに足るもので銀貨が既交易の需要に適しなくなつ銀貨需要の增進は必然性を來たのである。

▲…一九二〇年以來歐洲各價が低落せるに反し支那の不斷に昂騰しつゝあるが、た銀の需要を增進せしめるものであつて最近物價の…

我對支貿易大打擊

長江筋の水害で

ガソリン稅創設か

年四千五百萬圓を浮かす

大連移出入白米と粳

八月中の統計

新高粱出廻る

昨年より十日遲

物價調べ

市況

外商の買止めで大豆保合

銀

錢鈔

金安から鈔票軟調

株式

內地寄高引安當市保合

糸

綿糸小戻し

市場電報

銀塊及爲替

棉花

爲替相場

上海爲替情報

奧地市況

各地特産發送高

大連埠頭到着高

物貨在庫頭埠

滿洲日報

中村大尉一行 誰何したるところ逃げたので銃殺

詭辯を弄する支那當局 關玉衡きのふ奉天到着

臧式毅、榮臻二氏とも王致中大佐の報告により中村大尉一行が屯墾第三團の官兵に虐殺されたことを承認せること既報の通りであるが、その理由として云ふところによれば大尉一行が現場にいたれる際第三團兵がこれを誰何せるに逃走せるため銃殺したと詭辯を弄してゐる、なほ中村事件の當の責任者關玉衡は王大佐監視のもとに十六日午後白城子から打通線經由で着奉、そのまゝ憲兵司令に收容された旨奉天領事館に通告して來た、一方支那側の第二次調査團も一兩日中に歸奉の筈につき中村事件の交渉も急轉するであらう【奉天電話】

『武力解決の準備依然必要である』 柴山少佐強硬意見を具陳

【東京十六日發】張學良氏顧問柴山少佐は十六日午前十時南陸相を訪ひ、中村大尉事件については誠心誠意圓滿解決に努力中である旨張學良氏の傳言を傳へたのち

張學良氏としても眞意は出來れば有耶無耶に葬り度いのだから榮臻氏の森岡領事に對する言明の程度では到底信用が出來ない

從つて武力解決の準備は依然必要である、なほ滿蒙諸懸案解決については今日まで試みられた程度の方法を以てしては斷じて不可能であるから斷乎たる決心で積極的に進まねばならぬ、我が權益確保のためこれは急速に解決せねばならぬ

と強硬意見を具陳し十時半辭去した

一、中村事件は國威と軍士氣確保の爲め有耶無耶に解決する事なく我が主張を貫徹せねばならぬ
一、外交當局を鞭撻し滿洲諸懸案を解決する事
一、軍制改革は飽くまで實行したうへ行財政整理を考慮すべし

地方問題として解決したい 王正廷氏の會見談

【南京十六日發】王正廷氏は本日の定例會見で語る
日本の新聞に蔣介石氏が廣東の背後に日本ありと言つたと掲載してゐるが自分の聞いたところでは廣東の裏に帝國主義者ありと言つたのみで別に日本を指した譯でない自分が中村事件を無根だと言つたやうに傳へてゐるがそんな事は言つた覺へはない東北の報告によると中村なる人は武官の資格でないから國際公法も持出されず地方問題として解決したい、萬寶山、朝鮮兩事件を國際聯盟に持出す事は今のところ決めてゐない

中村 井杉 兩氏に叙位叙勲 近く御沙汰

【東京特電十六日發】曩きに支那官兵に虐殺された中村、井杉兩氏に對し近日中特別なる叙位叙勲の御沙汰ある筈

我が主張を貫徹 陸軍が非公式に參議官會議

【東京十六日發】陸軍は十六日午後一時半省内大臣室に非公式軍事參議會を開き南陸相より中村事件、軍制改革案、軍縮會議對策等を報告したのち懇談したが、參議官側は大要左の如き意見を述べた

松平大使に歸朝命令

【東京十六日發】軍縮會議全權に内定した松平駐英大使は十五日附臨時歸朝を命ぜられ大使は近くシベリア經由歸朝の筈である

内務整理案

【東京十六日發】安達内相は十五日午前私邸に井上藏相の訪問を受け内務所管行政整理につき大藏省側の腹案を聽き互に意見交換したが、内務省新整理要綱中主なるものは左の如し

▲内務省整理案
一、内務省は原則として一局二課主義を取る事
一、事務官及び技師は一割整理する事

▲地方廳整理案
一、學務部を全廢其事務を内務部に移管する
一、特高課を全廢する
一、地方事務官を一割整理する

少年航空兵 明年第一線に

【東京十六日發】陸軍航空本部では數年前から少年航空兵採用につき研究を重ねてゐたが今度正式採用決定したので愈々明年四月頃より紅顏の少年航空兵が我空軍の第一線に躍り出す事となつたが具體的採用方針は未だ發表されないが一回募集は九十名だが應募者は五千四百名に上つてゐる

英・印兩者の間を愛の糸にて結べ ガンジー氏が委員會で演說

【ロンドン十五日發】セントジェームス宮殿で開會中の印度圓卓會議聯邦構成委員會十五日の會議で國民會議派代表ガンジー氏は四十分間に亘り瞑想するかの如き口調で左の如く演說をなした

予は飽くまで協調精神を持ち本委員會に參加した故英印間に一致點を見出すべく全力を盡す覺悟である、如何なる見解の相違あるも我々を妨害するものでない、印度國民會議派は英國と印度の關係は英印いづれからも會商する權利ある名譽有るパートナーであるべきことを要求してゐる、而して印度は軍隊、外交、財政、經濟の自由を求めてゐるイギリスは印度を力によつて征服すべきでなく愛の絹糸によつて結ぶべきである、英印間が平等なる人間として立つて行くならば印度はイギリスの豫算の均衡上多大の助けとなると思ふ、印度に單なる空文に等しい政治的制度を與へても予はこれを以て滿足するものでない

減俸問題で英海兵不穩

【インヴァゴルドン十五日發】イギリス下級海兵の減俸反對運動は節約案が發表されてから當地に集合中のロドネー、ネルソン、フードその他の巨艦乗組員はデモ類似行動をなし騷然たる有樣となり十四日には一層惡化しイギリス海軍空前の醜態を演じて不穩の氣配はなほ治まらない

大演習中止

【ロンドン十五日發】英國海軍省は十五日より開始される大西洋艦隊年次大演習を無期延期し參加各艦の歸還を命じたる旨本日發表したが右は各艦の下級海兵間に海軍減俸案の割當比率に關し非常な不滿を抱き動搖の色顯著となつて來つたのによるものである、海兵等不滿の焦點は下級海兵の減俸平均率が二割五分で上級將官のは僅かに三分乃至一割に過ぎぬといふにある今後の成行きは擧國內閣事業の成否に大きな影響を及ぼすものと注目さる

代表者陳情す

【ローサイス十五日發】ローサイス海軍造船所從業員及び當地在泊驅逐艦乗組員等は減俸反對運動に加盟し三百七十五名の代表者連は十五日上司に對し陳情をなした

航空隊根據地の下級兵卒も反對

【ロンドン十五日發】スコットランドのインヴァゴルドン灣在泊中の大西洋艦隊の減俸騷ぎはポーツマス・プリマス・チヤタムには未だ影響せず平穩なるもインヴァよりの情報によれば同地の海軍航空隊根據地の下級兵卒も減俸反對の形勢がある

政、民候補同數で激戰を豫想 十五日迄の立候補二千六名

【東京十六日發】府縣會議員選擧も愈々切迫して二十一日に選擧を行ふ鳥取は十四日に、二十二日に選擧を行ふ栃木、福岡、福井の三縣は十五日に夫々立候補屆出でを締切つたが十五日午後六時現在內務省警保局調査によれば全國の立候補者總數は二千六名に達し各縣共政民略同數で激戰を思はしてゐる

牧山次官の選擧運動に抗議 政友會より

【東京十六日發】牧山海軍政務次官が正服帶劍の儘郷里長崎に歸り一月に亘り選擧運動に狂奔してゐるので政友會は軍規に違反するものとて十六日午後安保海相に抗議を提出した

省廢合案を繞つて行整問題複雜化す 首相の裁斷注目さる

【東京十六日發】明年度豫算編成に對し政府部內の大勢は從來通り整理緊縮の方針を依然踏襲し歲入缺陷に對し公債財源によるを廢し豫算編成の基礎たる行政財政整理を斷行し以て我經濟界を安定し世界市場における我**公債市價**を維持すべしといふにあるが一部有力閣僚中には財政難の今日藏相の立場には同情するが時局を紛糾せしめてまでも赤字補塡のための省廢合を斷行することは必要なし、從つて從來の執務範圍を縮小し同時に行政事務の全般に亘り根本的改革を爲す、即ち行政整理は後年度に讓り今回は人員の徹底的整理其他の方面に主力を注ぐ事が政治的に當然の事である、一方省廢合斷行の理由たる軍部に對する財源捻出の必要は陸軍々制改革の確定せる今日から殊更これを固執する必要なく**自然消滅**した譯であるかと語つた

內閣としては成立以來三億餘萬圓の巨額なる國費を節約し加ふるに歷代內閣の至難とせる恩給法の改正まで斷行したのだから從來の整理節約の方針を多少緩和しても世間から批難を蒙る事は絕對にあり得ないとし政府の大勢とは異る意見を有し相當强硬に主張してゐる緊縮節約方針徹底に伴ひ省廢合を繞つて閣內の空氣は相當**複雜化し**てゐるので若槻首相が此兩主張を如何に裁斷するかゞ政治上財政上相當重大視されてゐる

反對三閣僚の態度重視さる

【東京十六日發】省廢合問題はいよく十八日の閣議に上程の方針で井上藏相、川崎翰長は過般來反對閣僚の意向取纏めに努めてゐるが、安達內相は十六日午前八時町田農相を訪ひ約三十分間懇談したのち若槻首相を訪ひ十五日原鐵相と會見した內容をも合せて報告したが、安達內相は最近に至り政局の危機を避ける意味で裁決を首相に一任してはと反對閣僚と協議してゐる模樣で、櫻內商相も十八日の閣議當日までには歸京の豫定であるから安達內相は櫻內商相の歸京を待つて同樣懇談する筈であるから反對三閣僚の態度如何は內閣の危機を孕むものとして非常に重視さるゝに至つた

あすの閣議に上程されまい

【東京十六日發】安達、町田兩相會見に於て町田農相は

省廢合を斷行してもいくらの金額も捻出出來ない根本的大整理を行ふなら兎も角省廢合を行ふに先だち外に實行すべき問題がある、これ等に手をつければいくらも財源を捻出出來やう

と反對意見を述べ兩相間には斯かる政治的重大問題は選擧後に協議するを可とするに意見の一致を見た模樣であるが、右會見後安達內相は

省廢合案は十八日の定例閣議には附議される事はなからう

と語つた

農相首相を訪ふ

【東京十六日發】町田農相は十六日午後二時十分若槻首相を官邸に訪ひ省廢合案につき反對意見を述べた

今後の行動見れば判る 堀切次官の懇請に鐵相答ふ

【東京十六日發】堀切拓務次官は十六日午前九時半原鐵相を訪問し拓務省廢止豫想による省內の動搖を說明し省の存續につき盡力を懇請したところ原鐵相は

自分の轉任から拓務省廢止說が出て省內動搖を來せるは殘念である、今更自分が軟化出來るかどうかは常識で判る事で今後世間は省廢合問題に對する余の今後の行動を見て貰へば判る

と語つた

藏相、首相と協議

【東京十六日發】井上藏相は十六日午後四時十五分若槻首相を訪ひ省廢合實行につき意見を交換し首相と安達、町田兩相との會見顛末を聽取し種々協議した

富田顧問進言

【東京十六日發】民政黨顧問富田幸次郎氏は十六日午前十一時井上藏相を訪問し次いで正午若槻首相を訪問、省廢合問題につき選擧戰最中論議を避けて選擧一段落の廿五日以後に決定してはと進言した

若槻首相歸京

【東京十六日發】民政黨近畿大會に出席の若槻首相は十六日午前九時東京驛着歸京直に官邸に入つた

廣東軍の先鋒部隊衡州で中央軍と衝突 死傷者多數を出す

【長沙十六日發】廣東軍の先鋒部隊と中央軍の最初の激烈なる衝突は十五日未明衡州の南三十支里附近で行はれ廣東軍側に多數の死傷者を出したなほ戰鬪續行中で勝敗の數不明である

孫文の眞精神と王道三民主義 (六)

佐藤膽齋

王道政治と民權主義

孫中山が廣東軍政府の總帥たりし時或日のこと其最高顧問たるボロージンが中山に向つて貴下が民國を統一されし後は勞農政府の政治方針を其儘踏襲せらるべきは余が確信する所なれども他に意見あらば伺ひたしと質問した、威儀を正した中山は以ての外なりとの表情で

我が中國には古來より一貫せる最高政治思想あり名づけて王道といふ、この王道政治は堯舜より禹湯文武周公に傳へられ更に孔子が其政治思想を繼承せるものなるが不幸にして爲政者たる地位を得ざりしため之を經典に書きのこして今日に傳へてある中山不肖なれども其思想を政治上に實際化すべく今日まで懸命に努力してゐる、勞農露國の政治方針を踏襲するなどは思ひもよらぬ儀事なり

とその質問を一蹴した、鮑の客で突破されたボロージンはや、氣色ばんで立上り然らば貴下の革命は破壞で進むか妥協で進むものなりやと反問した、中山は答へた

破壞とは極虐なる敵に加ふる戰勝手段であり妥協とは彼我の勢力伯仲の時に互讓握手することである、王道は民を視ること赤子の如し我は慈母であり又嚴父である其子に對して破壞もしなければ妥協もない

と一言は一言より問答に距離を生じ双方の思想には水火相剋、氷炭相容れざるものあることが明白になつた、ボロージンが廣東を去つたのはこの問答の直後である。

中山の王道政治は民權主義として發表されてゐるが中央の當局者は遂より民國の人々にも其眞意の在る所を解し得たものは絕無と信ずる、何故なれば中山は民權主義を說くに方り劈頭より開口一番「若し今日に於て古の堯舜禹湯文武周公の如き偉人が政治の局に當り居るとすれば余復何をか言はんや」と斷つてゐるがこの意義を理解し得るものが幾人あらう、然し王道政治の要諦として爲政者は民を視ること赤子の如く博愛慈仁の政を以て終始せねばならぬことは勿論であるが前提し

人の賢愚不肖は先天後天の關係より自然に智的階級を生じて來る、共和政治は民を以て本とするものなれども人々皆其心を以て心となす時は共和は一變して佛法の所謂惡平等に墮落する、勿論より以來吾等はこの惡平等のために苦き經驗を嘗め盡した所以であるが一般民衆が民權の自由なるものを誤解した事が其大原因を成してゐる、政治は完全なる有機的組織の下に於て始めて遺憾なく運用されるもので余が主義とする王道政治も今日の場合之を實際化するには是非とも茲に一個の有力なる萬能政府を組織せねば其徹底は期し難い。

この說明を蜀史に取るのが捷徑である、何人も知る如く諸葛孔明は開誠布公の四字を政治の要諦として三國中に最も劣弱なる蜀の內治外交を行ふた、不幸知命にして統一の志は成らざりしも孔明が在世中は此の開誠布公の內治外交に對し二世劉禪は滿腔の信賴を傾けて一言も容喙せず、蜀の軍民も亦孔明の指揮命令のまゝに身命を犧牲とすることを辭さなかつた、實に當時の蜀は孔明が政治の主腦者となり開誠布公の下に完全なる萬能政府を組織し民衆も亦信賴の心を一にせし爲め四川の僻地から六回も統一の軍を出すことが出來たのである、今日の民國が多事多難なる內治外交は蜀の比較ではない此の難局を打開して久安長治の太平を見るには只一の王道政治あるのみであるが之を完全に運用する政府なければ畫ける餅を列べて餓を凌がんとするに等しい、但し孔明の心ありて始めて開誠布公の政治を行ふべく堯舜禹湯の心ありて始めて王道政治を行ふことが出來るので若し其心なくして俄かに萬能政府を組織するとせば民國は惡平等の共和より專制政治に逆轉して一層に其害毒を蒙るであらう

と說ける一段は其權謀の理解は別として南京政府に好都合の口實を與へた即ち彼等は國民黨員を以て萬能政府を組織し是れ吾總理の教訓なりとして民國に君臨したのである。

然るに南京政府は三面六臂の宣傳機關を有しながら今日まで嘗て一度も民權主義に就ての宣傳をなさゞるのみか萬能政府の組織を黨外の人士より攻擊せらるゝに對し「總理が萬能政府の組織を理想とせしは是れ訓政時代に於ける一時の方便として其必要を說きたるものなれば吾等は其意思を繼承して黨員政府を組織せるものなり」と白々しく辯明してゐる、理窟はどうでも宜しい王道政治などは誰も今の政府に期待してゐない、せめて開誠布公ぐらゐは其表看板にすべきであらう……看板にせぬだけが或は正直かも知れぬ。

我國の軍縮情況報告書 國際聯盟に提出

【東京十六日發】國際聯盟理事會の要求により陸海軍兩省は左の如き軍備情況報告書を作成し去る十日附を以て聯盟事務總長ドラモンド氏に提出した

▲陸軍々備

第一　人員、陸軍(航空を除く)總人員二十五萬九千三百四名、將校一萬七千三百四十三名　陸軍航空總人員六千九百四十四名(豫後備役將校、准士官、下士卒及び陸軍諸學校生徒を含む)

第二　航空機材現有機數八百三十八臺

第三　經費(單位千圓)昭和六年度陸軍所管支出一般

陸軍費　二二七、二五五
陸軍機材費　三二、七五一

▲海軍々備

第一　人員總人員八萬八千百九十九名內航空關係九千八百七十七名、編成定員數十三萬八千二十六名

第二　海軍機材　制限艦船八十五萬三百二十八噸、內主力艦十隻二十九萬八千四百噸、航空母艦四隻六萬八千八百七十噸、大型巡洋艦十四隻十二萬四千百二十噸、巡洋艦二十四隻十二萬七千三百七十五噸、驅逐艦百十九隻十四萬二千二十一噸、潛水艦八十隻八萬九千五百四十二噸制限外艦船八十八隻二十八萬一千九十三噸

第三　航空機材沿岸航空隊飛行機機數四百七十二臺、總馬力三十五萬三百七十馬力、母艦、軍艦搭載飛行機三百二十九臺、十六萬九千百二十馬力

經費昭和四年度二億六千七百六十六萬五千圓

オランダの赤字補塡策

【アムステルダム十五日發】オランダ政府は來年度豫算面に七千五百萬ギルダー(約六千萬圓)の歲入不足を見るに至つた爲め政府は左の補塡策を提案した

一、精製品輸入關稅を二分引上げ一割とする
二、官吏は既婚者二分五厘、未婚者五分の減俸とし來年一月一日より實施す
三、ベンジン油稅一リットル三セント引上ぐ

鮮銀券發行高

九月十一日現在朝鮮銀行券發行總額及內譯左の如し(單位圓)

發行總額　六五、九六〇、五八四
正貨準備　二二、三九八、六八七
保證準備　四三、五六一、八九七

第二の反抗 (33)

三宅やす子　阿部金剛畫

助言者(四)

「俺はよく佐枝を說得してるんだがね——どうも、親の言分には癇をつきたいのが、若い者のくせらしいよ。何とか理窟許り云つて手に負へん。そこでお前に賴みがあるんだ。寮一、一つ君からすゝめてやつてくれんか。お袋の云ふことなんぞ無論きかないし、君は端趣味でなかく、佐枝には信用があるやうだから、是非賴むよ、折入つて賴む」

「伯父さんに折入つてお賴みを受けるなんて、これは、恐らく、空前にして絕後といふところでせうか」

「これやあ、御挨拶だ——が絕後でもあるまいよ。いや、これからさきは若い人達の世の中だ。これからちよいく、何かにつけてお賴みするよ」

「併し伯父さん」

寮一は、美しい眉をあげて。

「他のことなら、不肖おひきうけ出來ないとは云へませんが、此御依賴は、僕にはお引受け出來ませんよ」

「何故だ」

敬三は、瞬間、不快な感情のかげがさすのを、しいて、おしこめて云つた。

寮一は何となし、決心をしたやうな面持だ。彼は少しばかり、興奮さへしてゐる。

此男は——もしかすると佐枝子の縁談に不服を云ひ出すつもりかな。いやそんなことはない、兄妹のやうにして育つた從兄妹同士で不心得な考へを起すやうな男でないのだ。

敬三は、さう思ひ返して

「そんな事を云はずによ」

輕く、物なれた調子でかぶせて

「亮が東京に居ると、何とかうまくやつてくれるかもしれないんだが——仙臺から手紙ぢやあ、二階から目藥ほどの利き目も佐枝にはないらしいからね」

「亮君は何て云ひますか、それや知らないが、僕はそんなことは引きうけられませんよ、引きうけるなら、もつとほかの事を引受けます」

「フム、どんなことだい」

「伯父さんに、考へ直して頂くやうに、おすゝめする役目なら、喜んで買つて出ますよ」

「何だと?」

敬三は、ムッとしたやうに云つた。がすぐ聲を和げて

「アハ、、、こりやたまらん。若い者の包圍攻擊か——これやあ、先手を打たれたかな。ことによると」

寮一はギクリとくる。かげできく佐枝子はハツとして、胸を轟かせて居る。

「佐枝子が應援をたのみに行つたのかい」

「イ、エ」

寮一はキッパリと否定した。

「佐枝子さんは、自分の意志を思ひ通りに云ふ人です。僕なんか出る幕ぢやありません。併し伯父さんの今のお言葉をきいて居ると、僕自身、何となく、默つてられない氣がするんです」

「といふと?」

「理由は簡單です」

「云つて御覽」

寮一は、一寸默つた。

二階から目藥

社説

過渡期に直面した沿線農業

不景氣の風潮は産業界到る處に深刻な影響を與へて居るが、殊に悲慘な狀態を農産物に就て見る、それは他の工業のやうに作業の中止や、操短といつた手心を加へ難いのみでなく、年の豐歉を齎らす自然力も人爲的に調節することが困難であるからだ。昨年米の豐作に依つて農民は米價の下落に苦んだが、若し之れが不作であつたらドウかとの懸念もある。吾人は斯した例を一昨年以來のブラジル珈琲園に見又た本年度の北米棉作の現況にも見たが、かうした原料品の生産者は比較的國民中の多數を占めるだけ、その惡影響に苦しむ者も多い譯である。

◇

農業界の不況は滿洲にも各種の悲劇を生んだ、一昨年に比して昨年度の農産物は銀安の爲に殊に大打撃を蒙つた。併しその中でも穀物蔬菜に比較すれば、果樹の成績は左程でもなかつたが、本年度に入つて後者の價格は驚くべき暴落だ。昨年一貫四五十錢を唱へた林檎も、本年は十錢内外の安値を唱へて居る。大連市中で蔬菜果物を擔ひ賣く盛んな賣聲は、吾人の未だ經驗しない所であり、農園自から街頭に進出しての夜店も著しく其數を增した。之は勿論一般不況の影響であるが同時に果樹の生産增加をも意味する。大正の末頃に初期の果樹が熟した際には、林檎や梨の價は非常な高率で且つ需要も活潑であつた。而してこの光景に刺戟された果樹栽培熱は、燎原の勢を以て日支人間に流行し、や市場の不況と相俟つて、産額の激增に當業者を惱まして居る。若しこの趨勢を以て今後の三年を經過せんか、折角南滿沿線の誇であつた田園の盛觀を外の程度まで減殺せずには置くまい。

◇

果樹園熱流行のこの結果は、眼者の夙に深く憂慮して居たところ。殊に五年十年の平均成績を目安とすべき農事經營に着手するに當り、唯だ眼前の利益を……

……時多數は必然の數とはいへ、何等かの便法に依て既成園の荒廢を防止し、在住邦人の手に經營權を存續させることは植民政治の重要問題だ。徒らに利益のみに眩惑して事功を急ぎ、若しくは他力本願の經營に汲々とした個人の失敗は、素然各自の負擔すべき責任ではあるが、邦人農業者全體の蹉跌を來すやうな缺陷は、出來得るだけ之を除去する方策を講ずべきだ、農事經營の要諦は目前の利益に惑溺してならぬと同時に、又決して一時の不況に心を挫くべきでない。此意味に於て沿線邦人の事業は、今や第一期の創業時代から第二期の整理改善時代に入つたことを、共民共に深く研究すべきである。

萬寶山の鮮農七名 長春に引揚げ來る
吉林交渉停頓の虚に乘ずる 支那官憲の驅逐策

萬寶山鮮農朴東絢(三二)ほか六名は十五日家主の家屋明渡要求に追立てられて長春に引揚げて來たが彼等の語るところによれば、家主は周秀泰と稱し彼は萬寶山事件紛糾の當時鮮農に家を貸した廉で支那官憲のため逮捕されて長春に押送、城内監獄に約一ケ月を拘禁されてゐたもので、今回の如きも他に適當の家を探すまで猶豫方を懇望したが頑として應ぜず即刻退去を迫るので第三公安分局長に對し事實を述べて猶豫方の斡旋を願出たが權限外として跳つけ長春縣に交渉せよと取り合はずやむなく引揚げるの他なくなつた譯で尚他にも同樣家屋明渡しを要求されつゝあるから早晩萬寶山の鮮農は家財を纏め引揚げるより他あるまい、支那側では目下吉林の交渉が停頓してゐるためこの虚に乘じ實質的に鮮農を驅逐せんとする肚で間接的に家主を脅迫或は使嗾してゐる事實があると語つてゐる【長春電話】

市政を弄ぶ市議 市民に非難さる
三ケ年間に市長の更迭三回

田中市長を辭せしめた大連市會は十七日午後二時から後任市長の銓衡について市會協議會を開き此儘選擧を行ふべきか或は銓衡委員を擧げて候補を銓衡するかにつき愼重協議する事になつたが今期の市會議員が選擧されて三年、その間紛糾に終始し

市民利福

のため何等の貢獻なきことを一般から非難されてゐる、先づ杉野市長は任期滿了によつて圓滿辭職したのだから別問題としてもその直後における後任市長の問題から俄然紛糾を惹起し曲折の裡に石本市長を推戴したかと思へば黨派的抗爭から再び紛糾を蒸し返し議場未曾有の混亂を捲き起して辭職の餘儀なきに至らしめ更に後任市長の銓衡に直面し……も仲裁され一年にして再度新市長を迎へんと今新たなる策謀を廻してゐるが一面石本市長

推薦當時

の紛糾に絡んで村田議長の辭任を餘儀なくせしめ更に恩田議長を迎へたが適任にあらずとして追出し大内議長を迎へ今日に至るもこの間には市參事會員の再選も行つてゐる、以上の如く市會は徹頭徹尾人事に終始し市民の利福を顧みず何等市長をして抱負經綸を行はしめず徒らに紛糾を以て一貫した、一期の市會議員が過去三年で三人の市長を選擧するのは頗る珍しい事で如何に市會が市政を弄び抗爭を事としてゐるかを如實に物語るもので市井に市制撤廢論が起りつゝあるも無理からぬ事で眞面目な市民より市議の態度を非難視さるゝに至つた

溫泉治療所を 別府に設置
十月一日から開所

【東京特電十六日發】文部省で豫てから計畫中の溫泉治療學研究所は愈々溫泉の質から見てラヂウム泉を除くその他の鑛泉始め明礬泉、硫黄泉、アルカリ泉等あらゆる溫泉があるばかりでなく湧出量も豐富な九州の別府に設置するに決定右官制案を近く法制局に送附し來週の定例閣議に附議決定の上直に公布し十月一日より開所される筈であるが、右研究所には附屬醫院を設けて内科、外科、小兒科、婦人科、皮膚科、眼科に別ち所員は所長以下專任所員四名兼任所員四名並に助手若干名を置き溫泉治療學の原理と應用を研究する事となつた

滿洲商工界の 根本立直案
大連商議役員會にかけた上 聯合會に追加提出

來る十八日に開催される大連商工會議所役員會における協議事項の一に滿鐵及び滿洲商工界根本立直しに關し要請の件を擧げ、これを滿洲商議聯合會提出議案の一に追加する筈であるが、右具體案の

内容

として擧げられるものは即ち滿鐵の政府配當金を此際廢止し滿鐵の苦痛を救ひまた滿洲商工界立直しを圖るべしといふにあつて、その理由とするところは滿洲における滿鐵は今日の不況に際して滿洲に於ける滿鐵對抗上、また在滿邦人經濟對抗上鐵道運賃及び地價炭のより以上の引下は是非必要とされてゐるが、現在の如く民間八分政府四分三厘の配當を續けんとせば右の如き

引下

は到底不可能とされてゐる、よつて此際思ひ切つて政府配當を廢し滿鐵及び滿洲經濟救濟の途を圖れといふにある、大連商議では右協議事項を聯合會に提出し議を纏めた上は政府に要請陳情する筈であるが、政府配當金を廢さんとせば民間配當金も六分に引下げることは確實で之に對して内地における民間滿鐵大株主連は反對すべきことは必定であるから成行きについては懸念されてゐる

安奉線は 二列車增發
輕油動車の 運轉時刻

十月一日から實施される改正ダイヤの結果既報旅順線で廢止される客車は奉天六時廿分發橋頭着と橋頭十二時發奉天十四時廿分着の兩列車である、尚安奉線に運轉されることゝなつた輕油動車の運轉時刻は左の如くである

發驛時刻　管轄

○安　東　五・四〇　鷄冠山

職業訓練と學習 成績は良い
落ついた支那人の死刑囚
旅順刑務所を觀る (中)

◇…京城刑務所においては作業が全部機械化してゐるため職業訓練としての目的は全然逸してゐるが、旅順刑務所にてはこの點を大いに注意し、出獄者に職業を與へると同時に受刑者の希望により無學者に對しては綜合的學習をも行ふことになつてゐる、この教育を受けてゐるものは、現在八名であるが、いづれも非常に熱心で、成績も非常によく、好結果を齎してゐる、中でも日本人としては八ケ月囚の森山安吉(二〇)は全然無學のものであつたが、現在では立派に手紙も書き得る他、讀書も相當出來る程で、本人は勿論大喜びである

◇…旅順刑務所における教誨は、十七年間旅順刑務所の教誨師を續けて來た佐藤氏の處によると、氏が教誨師就任以來現在迄取扱つた死刑囚は全部で十二名で、最初の者は、大連において理髮師に化けて人妻を殺した小川大助であつたが、信仰に非常によく入つたとのことで一體に日本人は殆ど全部信仰に入り、生に對する執着はあるが最終の場に臨むと割合に觀念をしてゐる、又中國人は「生れ變つて來る」といふ中國の信念から却て非常に落ついてゐる、この點同じく觀念……

歐亞連絡會議を 米國側が脫退
勞農側と歩調あはず 參加國に對し通達

來る六月東京にて開催された第二回歐亞連絡會議には特にダラーカナデアンパシフィック、アメリカンメールの三會社が參加したが今回三社連名にて突然各參加國に對し歐亞連絡會議參加脫退の旨通達して來た、理由は不明であるが米國對ソウエートロシア間の交關係上到底三社はソウエートと步調を一にし得ざる事情にあるためと見られてゐる

東拓の 變質米處分
損害は輕微

【京城特電十五日發】曩に問題を惹起した東拓の變質米はその後詮議を打切つたので現在三、四萬石を手持ちしてゐるが端境期にこれを有利に處分すべく手配中で事實上の損害は極めて輕微の見込みであると

國策調査小委員會の方針

滿鐵社員會はさきに「滿鐵を中心としたる國策の確立に關する調査委員會」を設け各分科小委員會を設いて各般に亘る調査に着手したが從來この種調査委員會は兎角調査倒れとなつて實行が伴……

河南省棉作 第一回の豫想

外國製マッチの投賣取締

英失業者總數

ノーチラス號 ベルゲン港へ

ル機行方不明

朝鮮疑獄控訴公判

開原大豆受渡高

海軍協會支部移轉

八相

興行場の定員數

平滿線復舊

ゲ副理事長招待

關東廳辭令

滿鐵辭令

本日廳報を添ふ

市況

株式

内地株引高 當市も弛り

特産

外商の買止めで 大豆强調

錢鈔

一般氣乘薄 鈔票焦付

商品

麻袋見送り 綿糸軟弱

奧地市況

市場電報

神戸特産　東京株式(長期)　東京短期(短期)　大阪株式　大阪綿糸　横濱生糸　大阪期米　東京期米　神戸期米

家庭

電車内の忘れ物

──母親が慈愛のお守り札やら ラヴ・レターを忘れる薄情者──

ご迷惑な滿電當事者

電車内 の忘れ物に就いて滿電々鐵課の遺留品係をたづねて見ました、さし出された帳簿には「遺留品整理簿」と太筆に誌されてあります

◆八月×日　女扇一、メリンス風呂敷包一個（内容水泳着一、珠數一、菓子）新聞包（メリケン粉袋）ハンカチ一、白ソフト帽一、鹿皮蟇口一（内容一圓札一枚、十錢三枚、一錢銅貨四枚、鏈一個）袋入釣竿一、天幕、リユクサツク、支那扇一、銅子兒三、水泳帽、タオル、猿叉、玩具、バケツ、シヤベル、熊手、洋傘、女持雨傘、ハントバツク、手提籠、洋服、下駄、採集箱、金槌、西瓜、フキルム、水筒、餌箱、魚籠、瓢簞、指輪、肥料書、眼鏡、兵古帶等々　夥だしい日用品身廻品の名稱の羅列であります

新聞包鮮魚、メリンス風呂敷包（内容野菜）とあるのは十號系の電車です、大方老虎灘方面の文化住宅の奥様が三越か連鎖街あたりへでも行つたかへりに信濃町市場で

お夕飯 のお副菜に買つて置き忘れたものでせう、魚籠に釣竿まで御念入に忘れたのは、人のいゝ太公望のおぢさんに違ひありません、お母さんの慈愛のこもつた厄除のお守り札を電車に忘れる息子も極道なら、細々と纏綿の懷を寄せたラヴ・レターを文春秋に挾んで置き忘れた青年も薄情者でせう、貰つたばかりの六十二圓八十錢を日給袋に入れたまゝシートに殘した支那人はどんなに眞青な顔をした事でせうか

「**六月に** は遺留品總數四百十三件でそのうち受取りに來られて渡したのが百九十七件、七月には總數四百十五件で渡數が百八十八件、殘りは腐敗するものは棄て、警察へ廻してあります、八月のは未だハツキリわかりませんが遺留品總數が約七百十件になつてゐます、六七月と比較して二百件も殖えたわけです、これは海水浴などで人出が多かつたせいで海水用品だの釣道具などが大變多くなつて金目の物は比較的少いやうです

遺留品 は當日は常盤橋の停留所で預つてゐますが翌日から滿電バスの二階の運輸課の庶務に引繼ぎ一ケ月たつても取りに來ないものは大連警察に屆けてあちらで一年間保管してもらひます、この間にとりに來る方がなければそれらの品物は又こちらへかへつて遺失物法によつて處分され滿電の收入になるわけです、と申しても滿電では決してそれを歡んではゐないので、それらの品を保管しておくのは隨分大變ですし場所ふさぎにもなります

しかも 一年も經過すれば大がいの物は古くなつてほとんど廢物になつて了ひます、こちらではどんなつまらない──例へばハンカチ一枚でも煙草一箱でもちやんと一々記録して保管してゐるのですから、もしも電車内に忘れ物をなすつた方はすぐに屆けて頂きたいと思ひます　お忘れになつた當人であるとの見込みがつけば別に

面倒な 手續も何もなしにお渡ししてゐますから電車の乘換時でも利用してぜひなるべく早く受取りに來て頂きたいものです」

係の人は交々語りました

味覺を唆る

秋の果物

二、三歳位の幼兒には卸して果汁を與へる

矢鱈にやるな

つやつやと美しい、そしてこぼれるやうな甘酸つぱい果汁を一ぱい含んだあの水蜜桃や林檎や葡萄や、これらの豐な果物こそ秋の持つて來てくれる何より嬉しい贈り物です、殊に滿洲の秋は果物にめぐまれて

新鮮 な品が比較的廉い値段で私共の手に入るのは何と仕合せな事でせう、果物はそのつややかな外觀とおいしい味と、快い香りとで私共の視覺や味覺や嗅覺をよろこばしてくれるだけでなく永い夏の暑さに虐げられた食慾を甦らせてくれ、他の食物に容易く得られない尊い榮養分は血となり肉となつて私共の健康を一層溌剌としたものにしてくれるのです

果物 の持つ養分の主なものは葡萄、果糖、蔗糖のやうな糖分や多少の遊離酸やヴイタミンや無機鹽類などです、このうちで糖分は果物に甘味を與へ果物のおいしい主な原因となつてゐますし、これが體内に吸收されて養分となることは今更申す迄もないでせう遊離酸は果物に多少の酸味を加へて甘味と共に味覺神經を刺戟して食慾を進め又胃を刺戟して消化液の分泌を促し消化を助ける效があります、ヴイタミンBは脚氣症狀を豫防し

殊に 果物に多量に含まれてゐるヴイタミンCは壞血病の發生を未然に防ぎます、無機鹽類（鐵物質）は筋骨、血液、胃液や膵汁の中等身體の各所に灰分等となつて含まれてをり、これが缺乏して來ますと元氣もなくなれば皮膚の色澤もわるくなり、次第に體力が衰へて死を招くといふやうに無機鹽類は私共の保健上缺くことの出來ないものなのです、殊に人體の骨格などを造るのに何より

重要 なものでありますから姙婦・授乳中のお母さんや發育盛りの子供等には特に果物をおすゝめします、しかし未熟の果物は却て害がありますから注意しなければなりません、例へば未熟の柿はタンニンを多量に含んでゐますがこれは收斂作用のひどいものですから之を食べると便通がわるくなります、もつともあまり澁い柿は食べる人もありますまいが少し澁味のある（卽ちタンニンを少量含んでゐる）柿でも毎日食べたりすると害があります、今のものではありませんがあの

未熟 の梅に含まれてゐる青酸の害などは特に恐ろしいものでそのために命を失つた人の數も少くないと聞いてゐます、でもいくら美味しい滋養分の多いものでもあまり澤山食べれば健康を害するのは明らかなことで一體に生の果物は消化力の弱い二三歳の子供には危險な病氣を起させたりしますからこんな小さな子供には卸し金で卸して果汁だけ與へるとか砂糖煮にしてやるとかした方が安全です

可愛らしい小熊市場

米國ニユージヤシー州のウエニー市にクラウ君といふ人がアラスカ産の生後三ケ月の小熊を飼つてゐる。彼等熊君は大人氣を博してゐて近所の人々から通行人迄が足を止めて彼等の可愛らしい表情を見物する（寫眞はうれしさうにミルクを頂いてゐるところ）

驚いた蜂の飛翔力

蜜一ポンドを得るに四萬哩

皆さんは蜂が花から花へ飛び廻つてゐるのを御覽になるでせう、それでは一匹の蜂が一ポンドの蜂蜜を得るためには一體どの位飛ぶのでせうか、これに關する大家の説によりますと花蜜を得るには一回に約二哩の旅をしなければなりませんから一ポンドを集めるにはどうしても四萬哩──卽ち地球を一廻り半しなければならないといふのです

大連の美容界

遲れてはゐない

東京で研究して歸つて來た

德永千代子さんの土産話

この度久しぶりに東京へ美容術の研究かたがた歸省いたしまして先日大連へかへつてまゐりました、丁度暑い頃でございましたせいか銀座の街を歩いて見ましても、歌舞伎や帝劇をのぞいて見ましても江戸趣味たつぷりな日本髮の御婦人よりも、極

均勢 のされた美しい姿態にスマートな洋裝して近代的情緒を多分に身邊に漂はしてゐられる方が隨分目につきました、それがお嬢樣より多くは若奥樣といふやうに見受けられました、一時世界を風靡したシングルカツトは今は大分下火となりまして、少し延びた髮を調和よくウエーヴしたりカールしたりしてゐられます、六ケ月間有效だとされて居ります、パーマネント・ウエーブは最近日本婦人の間にも著るしく

流行 してをります、これは時間に餘裕なくいそがしい生活をしてゐられる御婦人方がどんなに汗や埃にまみれ度々洗髮したり入浴したりされてもその都度ウエーブの手數が要らぬやう、永く自然に近いウエーブが保たれるためで、これから社會がいよいよ複雜になり繁忙になるにつれてますますこのパーマネント・ウエーブは重寶がられることだらうと存じます、其他の洋髮や日本髮はこちらと大差ございませんが、所謂

東京 の大商店の「おかみさん」「ごしんぞさん」とよばれて昔綺麗前垂がけの江戸生粹の姿方は殆んど見受けられず、七三の髷付きに結はれてゐられる方が多いのも時代の推移と肯かれました日本髮では帝都で斷然その道の王位を占めてゐられる江上屋さんに最近の流行を伺ひました處が、日本髮も洋髮の反響とでも申しませうか鬢付油なども昔より非常に少くつけるやうになり、花柳界などは特に

水髮 といふ風を喜ばれて形もなるべく技巧をさけて其の人の個性を生かし、髮の搔き方にしても自然の儘に髮の癖い方はそのまゝ出して輕くといふ風なのが好まれてゐるさうです、着附の大家遠藤波津子さんにもお目にかゝりまして細々とお話を伺ひましたが着附にいたしましても矢張りあまり技巧に凝るのをさけて、例へば若い方のお太鼓の結び方にしましても昨今は玉の山の兩端に殊更に膨みをつけず之も自然のまゝ角なりにして結び輪も非常にゆつたりして帶そのものゝ

模樣 のなるべく活かすやうに結ばれてゐます、又名古屋帶や腹合帶などに總刺繡を施したのが大變目につきましたが、優雅な點で今秋の流行となるのではあるまいかと想像いたしました、兎に角髮の型や流行、その他美容術一般について當地は決して帝都に遲れてゐないことを心強く思ひました、唯東京の人は自分をより以上に美しく見せることの上手なのには全く感心させられました、これは幾百萬といふ人が集まつて居り始終周圍の

刺戟 が烈しいからでもありませうが、國際都市であり、大多數が知識階級の方であるこの大連に住む私共專門美容師として一層研究をつみ國際都市の名に對して恥しくない仕事を致したいと存じて居ります

通俗医学

輕視してはならぬ 肩のコリ

─頸の廻らぬ硬頸や 腦溢血を起す誘因

涼 しい秋風が吹き初めました時候の替り目には兩肩から頸すぢへかけて、締めつけられるやうな重苦しい感じがして、時には肩から背すぢへかけて針で突かれるやうな疼痛を覺える事があります、これは疲勞が重なつた爲め其の部分に鬱血してコリを起すからであります。

一寸考へると肩のコリは老人の專有物のやうに思はれるが、案外に血氣盛んな青年の男子にもあり妙齡のお嬢さんや中年の御婦人達の間にも可成り多いのであります

×　×　×

誰 でも肩のコリを輕視しますが、これは健康のバロメーターと云はれる程で、健康狀態が少しでも惡くなると、先づ起るのが肩のコリであります、卽ち血液の循環が惡くなつて、筋肉の中に出來た疲勞を與へる毒素を排泄する機能が弱り、疲勞がなかなか拔けきれないからであります。

肩 のコリが嵩じてくると硬頸と云ふ頸すぢが硬くなつて頸が動かなくなる樣な、恐ろしい病氣を起す事があります、又た血管硬化を起してゐる老人の鬱血は恐るべき腦溢血の前兆であります。肩のコリは早く手當をしないとキツト何かの恐ろしい病の誘因となることを忘れてはなりません。

×　×　×

肩 のコリや疲勞の療法の中で最も簡便にして確實で、しかも最も迅速に奏效するものは何と云つても『妙布』に及ぶものはありません。『妙布』は數千年の歷史を持てゐる皇漢醫學の粹を蒐めて研究創製されたものでありまして、永年の臨床的實驗を經て出の效果の適確なることは、既に各專門家より頗る賞讚され多大の好評を博して居ります。

×　×　×

妙布 は何故よく効くか！と云ふと、單純な循環器の刺戟のみではなく、交感神經系へも刺戟を與へる獨特の作用があるからであります。此の獨特の作用に依つてアドリナリンが血管中に送られると心臟は生理的に搏動を促進されて血液の循環が益々旺盛になる、從つて各臟器の活力は盛になり身體各部の毒素老廢物は迅速に排泄せられる、故に鬱血は忽ち散じ疲勞は迅速に治り元氣は身體に漲りみちて、誠に爽快な氣分になるのであります。

×　×　×

一日の勤めに疲勞した身體には必ず『妙布』を貼て御就寢なさい。その藥效は眠てゐる間に筋肉の疲勞を消し疼痛を治して、朝起きた時は清々しい氣分で活動が出來ます。神經痛もリウマチスも『妙布』があればたちどころに苦痛を忘れます。打身、挫捻を起こした時は醫者へ行く前に先づ『妙布』を貼つて下さい、痛みが速に治ります。どちらの御家庭にも必ず一個宛御常備下さい。

妙布は全國の信用ある藥店に販賣されて居ります。定價は二十錢、三十錢、五十錢、一圓の四種で本舖は東京市[illegible]十一番地の[illegible]藥房です。

滿日各地版

わが職域を犯せば積極的に馬賊討伐
最近馬賊の被害頻發にかんがみ
公主嶺守備隊長聲明

【公主嶺】最近各地における馬賊の被害益々甚だしく滿鐵線及びその附屬地まで頻々として犯され在留日支人は今や戰々恟々としてゐるがこれに對してわが公主嶺獨立守備隊の森隊長は十五日左の如き聲明書を發表し今後の匪賊に對する取締方針を明らかにした

我が獨立守備隊は南滿洲鐵道の保護並に同附屬地の防衛を以て本然の任務と爲すと雖も平日附屬地治安の維持は專ら警務機關の任ずるところにして又附屬地外の匪賊等に對しては總て中國官憲の 締に信頼し來つたが近時匪賊跳梁を極め險惡不穩の情勢を呈し我が鐵道に危害を加へ或は鐵道附屬地内に侵入して暴虐を逞ふし被害頻々として起り人心恟々其堵に安ずるを得ず本職は此情勢に鑑み更に有效適切なる手段を以て匪賊剿滅を斷行し此不安を一掃せんとす之れが爲め今後鐵道に危害を加へ若くは附屬地を犯さんとするものあらば悉くこれに積極的打擊を加ふべく又假令附屬地外に蟠居する賊團と雖も苟も我が守備隊の職域を犯さんとするものあるを探知せば進んで之を討伐するの擧に出づることあるべし蓋し自衛上已むを得ざる所にして以て我守備隊の使命を全うし又日華兩國民の福祉安寧を維持する所以と信ずるが故なり我軍は元より規律嚴正秋毫も犯すことなく一視同仁を重んじ決して無辜の民を害することなし

各地の被害

【公主嶺】梨樹縣第二區管內公安第三十中隊六十名は同地方警戒中十三日午前九時四十名よりなる馬賊の一團と遭遇交戰三時間に亘る激戰の結果賊を擊退したがこの戰鬪に於て一名の兵は殉職した

十三日午後三時懷德縣子洞居住農侯百然は近村知人劉方に赴かんとする村道に於て突如前面に現はれた一賊のため腹部に貫通銃創を負はされ所持の金品を奪はれ目下公主嶺滿鐵病院に於て加療中なるも生命危篤である

賊團一味逮捕

【安東】去る六日の日暮れ方六道溝にモーゼル拳銃所持の二人組の馬賊が米屋を脅迫して寶 金三十圓を強奪逃走した事件は當時報道したが其後賊の一味が鳳凰城內を通行中同地公安局員が一名を射殺し逃走したが他の一名白雲峰も遂に同地帶第四區公安局員の手によつて十一日逮捕されるに至つた、これによつて該賊團の一味は全部逮捕された譯である

副頭目を死刑

【遼陽】遼陽 境に於て橫行掠奪を逞しうしてゐる匪賊の頭目三勝の副頭目と稱する張玉は首 檢の結果十四日午後三時城內南隅刑場に於て五十餘名の巡警が警戒して死刑を執行したと

撫順の警備

【撫順】撫順の町草分け以來の異常なる大々的警備──逐日匪賊跳梁と刻々急を傳ふる時局に備へる爲め撫順獨立守備隊兵よりなる巡察兵を鐵道沿線はもとより撫順全市炭礦各社宅街、電車各沿線を連夜巡察せしめる事となり十五日夜より實施してゐる、右は十四日午後一時より中央事務所に於て開催されたる川上守備隊長、宮澤庶務課長、寺田署長、田村憲兵隊長等各主腦者よりなる第二次警備會議で決定した撫順地方に於ける根本的警備策によるものである

于氏に肖像畫

【遼陽】遼陽 內に 養中の于冲漢氏は日支合辦遼陽電燈公司創立以來社業發展のため盡力されたので公司では大連の某專門畫家に同氏の肖像揮毫方を依頼して贈呈すると

安東支那電燈廠 四苦八苦の狀態
しかし閉鎖はすまい

【安東】利權回收の大看板を揭げ排日を種に滿電の向ふを張つて創設された安東舊市街の支那電燈廠は銀安の祟りで經營難に陷り近く閉鎖説さへ傳はつて居るが右に關し消息通は語る

安東電燈廠はもともと排日を種に幹部の金儲けの材料に創立された會社 始めから赤字會社だつたのである機械を購入した外商に對し代金も拂はず外人から金を拂はねば機械を持ち歸ると脅 され通しであ たが昨年の不況と銀安から愈々經營難に陷つて居る事は確かである、だが閉鎖するやうな事はあるまい、現在同會社は約一萬三千燈ばかりの點燈數をもつて居るが滿電の送電も略々それと同程度と見られて居るから支那商民は二萬五六千燈の電燈を點じて居る、現在同廠では停電が多いがそれは滿電の送電に依つて救はれて居るから當分閉鎖する樣な事もあるまい

スポーツ

全滿鐵中學校陸上競技會

【鞍山】全滿鐵中等學校陸上競技並に籠球競技會は例年二十四日秋季皇靈祭當日開催されて居るが本年は撫順中學校に於て開催されるので昨年優勝した鞍山中學校では再度優勝せんと目下毎日猛練習を續け意氣込んで居る

長哈陸上競技
長春軍大勝す

【ハルビン】長春對ハルビン陸上競技は十三日午後一時半より新市街の日本運動場で折柄の小雨を冐し擧行されたが十一種の競技中九種迄一等を長春に奪はれ八百リレーも長春軍勝ち六六對四八を以てハルビン軍の大敗に終つた

全撫順體育ボール大會

【撫順】秋色日毎濃からんとする本シーズンの掉尾を飾る「全撫第三回體育ボール大會」は二十日午前八時より永安臺中央廣場に於て擧行さる、過去同種大會に於て最も優秀と認めたる八チームを第一部とし爾餘の十六チームを第二部とす、尙一部はB二組に分け各リーグ戰を行ひA組勝者とB組勝者との決勝戰に優勝したるものは伍堂理事寄贈カップを第二部と女子部の各優勝チームには石本體育協會長盃を授與さる十五日各主將會議で決定したる組合せ次の如し

第一部

△A組古城子、庶務課、大山楊柏堡△B組東鄉、製油工場、工事々務所、老虎臺

第二部

△A楊柏堡A對檢車區B東鄉R對製油B C發電所對大山C△D古城子B對老虎臺C E電車庫對經理 F萬達屋對統制△G大山B對礦員俱樂部△H老虎臺B對市中

△同第二回戰 1AB勝者、2CD勝者3EF勝者4GH勝者△同三回戰イ12勝者、ロ34勝者△決勝戰イロの勝者

△審判員 梅田、白水、藤井、近藤、松村、鎌田、三宅の各氏

長哈庭球戰

【ハルビン】全哈爾濱軍は十三日午前十時より滿鐵コートに全長春軍を迎へ軟式庭球試合を行つたが三回戰の後長春軍の勝利に歸した

呼海惜敗す

【ハルビン】ハルビン滿鐵對呼海鐵道の庭球戰は十三日午後二時より双方四組を出し滿鐵コートに於て行はれ呼海軍善戰し特に洪、于組は優秀な技倆を示したが遂に及ばず二回戰の後滿鐵側の勝利に歸した

北滿經濟界に重大な轉機
支那萬能時代去るか

【ハルビン】當地日本商業會議所は本年八月末現在を以て「北滿洲に於ける日露支三國の勢力概見」と題し頗る興味ある觀測を發表した、卽ち北滿經濟界は現在全く支那の萬能時代を現出してゐるが其裏面には軍閥の抗爭地方財 の窮乏農村の疲弊商工民の窮迫等基礎頗る薄弱であるのに一方蘇聯邦の對北滿政策に

漸次積極化し來り日本朝野の北滿に對する關心も頗る濃度を加へ來つたので北滿における支那側勢力の將來は識者の興味をひくに値する問題であると今や重大な轉機にあることを暗示してゐる、事實北滿貿易に於て一時減退した日本人扱ひは漸次增加し支那人及其他の外國人扱ひ品は漸次減少するものと推定すべき充分の理由がある、卽ち支那人が日本內地との間に行ひつゝある直取引に關しては日本側問屋筋に於て駐日華商を通じての取引が生產地市價を崩し粗製品製造を誘導し華商に輸出を左右せらるゝ等種々なる點に於て不利を招きつゝあることを自覺した結果此種取引を避くるの傾向を來せるに加へて華商としても直 引の甘味減少し現在の如く市況混亂市價の變動甚だしき時は地場仕入を爲すが安全なる事等が原因を爲し華商の取扱ひ高は漸減の傾向を示し、此傾向は將來に向つても繼續するものと觀察せられる、尙北滿への輸移入商品の生產國別は左の通りで日本品の移輸入は一躍進を示した

國別	一九三〇—三一年度	一九二九—三〇年度	主要輸入品
米	三、〇	一〇、〇	石油機械金物雜貨
佛	三、〇	三、〇	絹織物化粧品美術品
獨	四、〇	三、〇	機械器具藥品雜貨
露	三、〇	三、〇	綿織物石炭海產物
支那	一六、〇	一六、〇	綿 物茶摘食料品
南滿	一三、〇	一六、〇	石炭煙草綿布
其他	四、〇	三、〇	
日本	三〇、五	三三、〇	綿糸布砂糖金物和洋雜貨
英	一三、〇	一〇、〇	毛織物機械器具雜貨

長江水害罹災民救濟醫員を派遣
滿洲醫大から廿七名

【奉天】滿洲醫大では豫て國民政府水災救濟 員會から漢口方面の水災罹民の救濟員派遣方につき依賴して來た之がため同大學の立場としても積極的に援助をなす必要があるので久保山、三浦兩教授は十四日夜出發大連經由上海に向つたが上海では目下出張中の金井滿鐵衞生課長並に支那側と打合せの上派遣員を決定し派遣せしめることになつてゐる尙同大學で銓衡された派遣員は左記廿七名で之に對し支那側では生活費の外月額 五十元乃至二百元を支給する由である

△小兒科井道德一、貫樹屛△技術科安藤立一△整理科伊藤修、安達次郞△解剖科近 武、趙恩琛△婦人科王雪 △皮膚科闞計健△外科高金立△衞生科太定助△耳 科王銘瑛、白雲山△內科笠原源次郞、鄒尙賢、劉錫尙、

步砲聯合演習

【鞍山】旅團 官矢田 佐並に伊藤二等主計は十四日來鞍し地方事務所に於て種々打合せする處あつたが來月十五日より五日間に亘り遼陽駐箚步兵聯隊と 城野砲聯隊の步砲聯合演習が鞍山附近山野において實施せられると、因に兩聯隊は來月十五日來鞍滿鐵集合社宅に宿營し、二十日は鞍山市內民家に分宿し二十一日驛前廣場において觀兵式を行ひ師團秋季演習に參加すると

二度の自殺

【奉天】大連星ケ浦でカルモチン自殺を企て未遂に終つた一靑年が奉天の自宅に於てヘロイン自殺を遂げた…長崎市生れ市內住吉町一番地東貫一(三)がヘロインを嚥下し自宅六疊の間で自殺を遂げてゐるのを十五日午前七時頃同人の內緣の妻淺野綾子が發見した屆出により奉天署から平川警部補が現場に出張し檢視を行ひ死體は家人に引渡した貫一は先に綾子と共に職を求めて大連に赴いたが適當な職がないのと神經衰弱に罹つてゐたため某旅館便所で厭世自殺を企てたが果さず療養手當の結果數分健康を恢復し歸奉後は平安通りのダルマタクシー運轉手として雇はれてゐたもので最近右手に腫物を生じ自宅で治療中この始末に及んだものである

お祭りに自殺

【四平街】全市を擧げてお祭氣分に熱狂する今十四日午後七時中央大街下駄商堤一夫氏は御神酒に下駄に塗る毒藥を混入して嚥下し苦悶中を妻女が發見大騷動となり直に病院に舁ぎ込み手當を加へたが遂に同八時四十分絕命した自殺の原因につき市井種々取沙汰せられてゐるが多分まゝならぬ浮世を儚んでの結果らしい

鈴木大將一行

【鐵嶺】帝國在鄉軍人會長鈴木莊六大將は新潟縣在鄉將校四十餘名と共に今十七日午前十時二十分着列車にて鐵嶺に下車し當地視察後午後一時十分發列車にて北行の筈

コレラ豫防策

【安東】過般天津より營口入港の支那側政記公司泰利號船客中より眞性コレラ發生の報に接した安東滿鐵衞生係に於ては萬一を慮り直に取敢ず五百人分の豫防 射液を取寄せる事として其の 防方法之れが準備に忙殺されて居る

拉去された小林氏
雨につけ風につけ近親者の淚
いま果していづこに（上）

【大石橋】海城附屬地管內唐王山の自宅を十七名の匪賊に襲はれ家財を强奪され其上人質となつて拉去された小林善人氏の運命は一體どうなるのか、跡に殘された同人の妻女や實兄小林克氏（前海城地委議長）一家の悲嘆は側で見る目も氣の毒な程である、海城大石橋の在住邦人は、甚なる同情を寄せ殊に風雨の夜など善人氏の身の上を氣遣ひ噂の絕ゆるひまも無い、海城の有志は日夜集會しては協議を凝らし救出のため拼命に疲るゝ狀態を續けてゐるがどうする事も出來ない、日は早くも一週間も過ぎ十日とたち忽に數旬を經過したこの間大石橋警察署は全力を盡し凝ぐましい程不眠不休の大活動を續けた、榊事阿部、若松氏等の一隊は簑や菅笠を携へ雨の夜を高粱の中に過ごした事も幾晩となく續けられた、併し匪賊團は巧に繁茂せる高粱を拔けて其蹤跡を晦ましたつた事が後日に至つて明瞭となつたのである

丁度小林氏を拉去して三日目の二十四日大石橋支部町長春堂藥店を襲ひ店主馬識山外二名の人質を拉致退却中公安隊及び巡警隊兵と交戰せる七名の匪賊中負傷せる一名の賊を公安隊が逮捕した、我が警察當局は此の賊團は必ず小林氏拉去の賊團の一部か或は之と連絡を有するものに相違なかるべしとの目星をつけ公安局長に之が訊問を交涉したが全然相違の旨を答へて應じない、更に荒川領事を介して營口縣知事に被害者たる小林の妻女に首魁を爲さしむる事を要求したが、之れ亦峻拒した、然るに何ぞ知らん此匪賊こそ小林拉去の賊團の頭目西來好の兄弟分東來好の部下北平二十四と稱するものであつた事が後日に至つて明瞭となつたのである

我が警察當局はこの北平が遼西盤山縣の出身なることに着目し近來遼西に跳梁せる匪賊の大部分がこの方面の系統に屬することに重點を措き搜索部隊の一部を某 面に急派し極力匪賊團の動靜探査に全力を傾注した、その結果匪賊團の巢窟は大體において見當がついた、警察當局が此報告に接したのは去月二十七日であつた之と殆ど相前後して海城の小林克氏の宅にも人質となつた實弟善人氏よりの書面が支那人の手に依つて送付せられた、其內容はこうである

肉體に受くる苦痛は耐へ得るが馬賊のために殺さるゝかと思へば精神上の苦腦耐へ忍ぶ事が出來ない、 賊は金三萬圓を要求してゐるが自分は其十分の一つで濟むと思ふから何とか工夫して馬（小林氏使用支那人にして盤山縣出身）を使によこして貰ひたい

その意味であつた

此書面に接した實兄克氏始め妻女等は手をふるはせ泣きながら幾度か讀み返す骨肉の情察しやるだに憐れの極みである、四五の有志は馳せ付けた、協議の結果絕對秘密裡に北川等に馬を迎へ匪賊の巢に出發せしめたのは其翌日であつた丁度此日（二十八日）の事である營口縣老林子居住の木匠（大工）林某が二十四日大石橋より徒歩營口に向つて歸る途中に於て小林拉去の賊團に出會ひ道案內を命ぜられ遂に之れ亦人質となつて賊の巢窟に連れ行かれしも文無しの貧民と分り散々毆られた半死半生の態で逃げ歸つた事を探知し得た支局は老林子の宅に病臥中の林木匠を訪れ臨床訊問の結果小林拉去後の消息が判然と明瞭したのである（つゞく）

沿線往來

▲石射吉林總領事　十四日夜來奉
▲天羽元駐哈領事　同上
▲田代長春領事　同上
▲田中長春鐵道事務所營業長同上
▲森田奉事鐵道課營業長同上歸奉
▲木村滿鐵理事　十五日歸奉
▲今田軍事顧問　十四日來奉
▲上田第二師團參謀長十五日來奉
▲伊藤軍醫部長　同上
▲迫奉車庶務課長　同上歸奉
▲森本關東廳警務課長　十五日朝來奉
▲野村茂史氏（遼陽社會主事）十五日急行で着任
▲鈴木莊六氏（陸軍大將）新潟縣出身在鄉將校四十四名を率ゐ十五日午後七時十二分着列車で來遼

婦人公論の講演會　十四日撫順て

長春

貨物案内旬報

長春驛では今回貨物サービスの一方策として貨物案内旬報を發行することゝし十五日長春驛際にその發行願を提出したその内容は

一、滿鐵鐵道營業取扱事項の變更改廢に關する事項

二、長春を中心としたる小運送に關する事項

三、長市場通貨に關する事項等を主としたものでその第一號は九月上旬號として十五日發刊した

北關夜話

本庄軍司令官は長春に於ける檢閲を行つて賊の横行が餘りに甚だしく▲危險が附屬地襲撃等頻々として起る實際を見聞した結果▲積極的に守備隊の實力を以て附屬地外さいへども附屬地に危險ある場合は討伐する旨の訓示を列車運行妨害を與へた▲從來の消極的に對し司令官今次の訓示は當地方官民を問はず非常に好感を以て迎へた▲十五日長春神社の本祭、また珍しい好天氣に惠まれ參詣者殺到當分この賑かさが欲しいものである▲排日紙大東報が昨今鳴りを沈めてゐる矢張日本が硬化したのを恐れての結果たることはいはずもがなだが▲中村大尉事件がこのまゝ解決したなら待つてましたと靠付くことであらう▲一戰を交へず圓滿解決を見んかその時の在滿邦人殊に武力を持たない地の在留者は平壤事件の二の舞を覺悟せねばならぬ▲將來の保護、在滿邦人の生命財産保護等支那側のことは絶對に信用は出來ぬ、必ず凡ゆる懸事が在滿邦人の上に來ることは從來の經驗で餘りにも明かだ▲軍部が中村大尉事件のみの解決をせんとすることは在滿邦人の上に寧ろ悲しむべきものであらうと思ふ

町の沿道は老若男女を問はず人の波、各町内出し物の神輿「ワッショく」で引き立てろ、神社では午前十時より幣帛供進使總領事代理森島領事に續いて山内神職、倉橋奉天事務所長代理、野口民會長その他氏子總代等が參向、神職の御祓、祭詞、開扉、神饌及幣帛供進使に次いで列席者の玉串奉獻あり奏樂中に禮拜で厳かに閉式し各學校兒童、生徒、學生等の參拜あり午後は奉納の大弓、武術等の餘興で一層賑はひを呈し近年にない盛況であつた尚十六日は午後六時から後鎮祭、午後一時から午後四時まで過一拜受した伊勢神宮の御神寶の拜觀が許され多數拜觀者があつた

文藝講演會

中央公論主催の文藝講演會は既報の通り十五日午後七時より奉天滿鐵社員倶樂部に於て開催、先づ福島社員開會の辭を述べ次いで下村千秋氏は「インテリゲンチアは何處へ行く」下村雄作社長は「文化の指標」との演題の下に熱辯を振ひ同八時三十分大喝采裡に閉會、直に階下の應接室に座談會に移つたが會する婦人、令孃六十餘名、これまた成功裡に同九時三十分會したが參加した婦人何れも殘り惜げであつた

なほ六時より七時までの間階上階下處せきまでに菊地寛氏始め名流の原稿及び挿繪の展覽會あり開會の劈頭には「第一線へ」と稱する映畫があり、當夜は奉天神社の祭禮にも拘はらず參集するもの五百餘名の盛況で滿鐵社員樂部本年第一の盛況を呈した、因に一行は十六日午後三時發長春へ向ふ

安東

乃木祭模擬戰

安東大和小學校の乃木祭を記念すべき模擬戰は十四日午前八時より同校庭にて大林校長の乃木大將に關する講話終了後鎭江山ゴルフ場に於て舉行されたが當日の模擬戰は同校三年生以上の男生に女子軍も參加へた第二國民軍の壯烈な模擬戰が行はれ父兄並に一般の參觀も多數あり鎭江山一帶の山野は時ならぬ大賑はひを呈し大盛況裡に午後二時頃終了した

勤儉强調週間

平安北道にて毎年恒例として實施しつゝある秋期の「勤儉強調週間」は來る十月一日より一週間此の週間に於ては時は時間の節約勵行、虚禮廢止、能率增進、冗費の節減貯金、宴會廢止等々既定の必行事項を實践躬行することになつてゐるが近時動もすればその嚴守を怠り勵行を忽にする向があるので平北道廳ではこの際管下各公署に對して注意を喚起すると共に必行事項の一つである官署員は此期間に義務貯金と同額の貯金を爲すべしとの條項を勵行せしむる樣近く通達を發する筈であると

安東神社秋祭

十五日は安東神社の秋季大祭、當日は早朝から煙火を打ち揚げ戸毎には國旗を掲げし社殿に於ては午前十時から祭典が執行されたが午後からは同境内に於て奉納角力競道等の餘興あり夜は醫者への祠事があり市中は前夜祭から祭日夜にかけてお祭氣分が漲り神社境内は參詣人と醫者へにて大賑はひを呈した

軍醫部長巡視

關東軍司令部附伊藤軍醫部長は遼陽衞戍病院長酒井一等軍醫正並に獨立守備隊司令部附一等軍醫を帶同

開原

地委懇親會

開原地方委員は旬にして任期も滿了になるので小川所長外關係所員數氏を招き九月十五日二葉に於て懇親會を催した

鐵嶺

淋しい秋祭り

鐵嶺神社の秋季大祭は十五日午前十時より執行されたが今年は鐵嶺始まつて以來空前の淋しい大祭で呼物の神輿渡御も廢止され松島町五條通等目拔通りの繪燈門は廢止され寂れ行く鐵嶺の現狀を赤裸々に物語つてゐるかのやうな大祭で午後四時からの奉納餘興手踊や三曲合奏なども僅かな人出を見たばかり殊に支那人の駅安にひさしいもので町の古老達は淋れた町の姿を目のあたりに見て長大息を洩らす者さへあつた、それでも夜だけは各戸の軒燈に灯が入り幾分大祭氣分を見せたが去年のやうな賑やかさはなかつた

今日の案内(十七日)

◇中村大尉追悼會と講演會　午後七時より演藝館に於て故中村大尉の追悼會執行され引續き開原佐竹令信氏の母國訪問運動狀況の報告演說會あり市民多數の來聽を希望する

◇兒童愛安活動寫眞　午後一時より小學校講堂に於て滿鐵主催の兒童愛安映畫あり入場料は兒童五錢父兄十錢

奉天

秋の本祭り

奉天神社の秋季本祭たる十五日は秋晴れの絶好日和に惠まれて奉祝

撫順

普通校運動會

安東普通學校に於ては十八日午前八時より校庭に於て秋季運動會を開催する由

多田所長招宴

多田地方事務所長は安東記者十五名を十五日五龍背溫泉に招待した

文藝講演會

全國讀者訪問の旅にある中央公論社長島中雄作氏の「文藝講演會」は十四日午後六時より撫順永安小學校で開催聽衆實に八百餘名同種講演會としては正に大成功當日最も興味を惹いたのは文壇思想界畫家その他現代各著作家二百有餘名の肉筆原稿展覽會であつた些かも文藝に關心を持つ者は非常な興味と研究心とを以て之を歡迎した、午後七時婦人公論編輯部員福島氏開會の辭を述べ德富蘇峰氏外文壇の巨星連の日常を語る映畫「かくて第一線」は滿場凝視のなかに公開され右終つて著作家下村千秋氏及び島中社長の内容のガッシリした講演は約二時間に亙つて聽衆に多大の收獲を與へた、斯て九時十分より婦人座談會に移り出席者赤場に滿ち島中社長を中心として婦人に關する諸問題が腹藏なく交換され興つくる處を知らず意義深い座談に花を咲かせ午後十一時すぎ盛會裡に終つた

永安校體育會

永安小學校第十一回體育會は二十日午前八時より同校々庭に於て華々しく開催競技種目四十七種散會は午後三時半の豫定、父兄一般の參觀隨意

謠曲大會開催

梅若流五十四世宗家後嗣梅若龜之之兩師歡迎謠曲大會は二十三日午後五時より新公會堂に於て開催プロ次の如し

▲素謠「清經」梅田富三郎、中安得二「松風」梅若龜之、舟橋信三「通小町」梅若貞之、中安得二「山姥」梅若龜之、平井宗一

▲仕舞「二人靜」梅若貞之、龜之「田村」舟橋信三「大江山」中橋得二「歌占」平井宗一「野守」米倉康之、其他

平間氏音樂會

明十八日午後七時より撫順高女講堂において滿洲出身の音樂家平間文壽氏の音樂演奏會を催す、ソプラノ小原、ピアノ古莊の二孃、ヴアイオリン岩熊※志郎氏盛會を呈する筈

遼陽

鳥居博士來遼

文學博士鳥居龍藏氏は令夫人令息外一名を伴ひ十四日急行で來遼目下遼塔ホテルに於て滯在中であるが十五日朝師團司令部訪問午後城内を視察し附屬地築堤の際發掘された支那の古代砲身、古錢、石槨等に付研究すると

健康兒を表彰

大阪朝日新聞主催の全國健康兒表彰規程に依り遼陽小學校の六年生左記兩名を滿鐵專門醫の診斷を經て杵淵校長から推薦中の處銓衡委員會で合格大森地方部長から表彰狀を送つて來たと

▲尋六男荻野勇　尋六女西八重

新舊所長着發

新任遼陽地方事務所長關屋悌藏氏は十七日着任十八日有賀前所長から事務の引繼を受け同夜官民の主なる者を滿洲ホテルに招待披露宴を催し有賀前所長は十九日急行で赴任の豫定なりと

金融經濟狀況

一、特産物　當月は新穀豆出廻り期なれ共高粱繁茂せる折柄賊の跳梁本年は殊に甚だしきを以て荷馬車の交通殆んど杜絶し新穀豆の出市全然困難となりたる結果市場は品薄にて高値を呼び尚且つ其の他の穀類は何れも現物拂底せるを以て輸出取引高は休業狀態にて市況引續き至極不振なりき

二、綿糸布　立秋後機業の運轉を開始するもの漸次增加し綿絲糸の荷動きを見るに至りたれ共近年匪賊の跋扈益甚だしく殆んど運輸交通杜絶の狀態となりたるを以　綿布の賣行惡しく市況引續き閑散を迎へれり

銘柄	上旬末	中旬末	下旬末
	圓	圓	圓
綿糸遼塔	一三三、〇〇	一〇九、〇〇	一〇八、〇〇
同　仙桃	一二六、〇〇	一二三、〇〇	一二一、五〇
粗布牛頭	四、四五	四、三五	四、三〇
同　遼塔	四、七五	四、六五	四、六〇
同　彩球	四、八五	四、八〇	四、八〇

三、金融　一般商況叙上の如く特産物及綿糸布市場共に不振に終始し建築其の他各方面共何等資金の需要を喚起するものなく金融界は至極閑散裡に越月せり

鞍山

鞍山神社秋祭

鞍山神社秋季大祭は既報の如く十四日午後八時より宵祭執行され十五日午前十時より本祭執行されたが定刻雅樂部伶人を先頭に梶野神職遼陽平井神職、次に幣帛使等進み各團代表者參列し一同拜殿に參進着席し修祓行事行はれ開扉一同敬禮、獻饌、齋主祝詞奏上、供進使幣帛を奉り玉串奉典、祭主玉串奉典、樂長玉串奉典、參列員總代玉串奉典し嚴肅裡祭典を終り境内に參列した御輿、樽御輿、屋臺十九組の祓を給ひ假裝行列の奉納や奉納相撲や奉納大弓等あり盛況を呈したが町内では各戸共獻燈及國旗を掲揚し櫻の花や電氣裝飾を爲し屋臺や御輿は各町内を練り廻り柳町藝妓の手踊や假裝行列等にて夜の更けるのも知らず深更まで大賑はひを呈した

守備隊記念日

鞍山獨立守備第六大隊では來る二十日を以て創立記念日と定め當日は盛大なる記念祭を催すべく各委員「目下計畫中であるが當日は營内を開放し營庭に於て各中隊の餘興演藝や作り物等催し鞍山、遼陽、本溪湖、蘇家屯等より四百餘名を招待し大祝宴を張ると尚當日は一般居住者にも隨意營内を見學せしむると

琵琶演奏會

筑前琵琶界の權威者教司法曉山中村旭觀氏並に大教司法玉山中村旭美女史は新曲普及の爲め來る十九日來鞍に付き鞍山旭樂會では滿鐵社會係及鞍山各新聞支局後援の下に十九日午後六時より演藝館に於て歡迎琵琶演奏大會を開催するから多數の來聽を歡迎すると

瓦房店

秋季大祭賑ふ

瓦房店神社秋季大祭は十四日午後六時前夜祭を施行したる後名物のおけさ踊りに人氣を集め參詣者を以て境内を埋めた十五日は本祭で午前十時祭典終了後小供相撲花火の打揚あり秋の日の穩かなる天候で非常に賑はふた

鄕軍の射擊會

瓦房店在鄕軍人分會にては十三日午前九時より例に依り射擊會を開催したが約百五十名餘の射手集合し午後四時終了した審査の結果優良者に賞品を授與したが主なる者左の通りである

甲組　一等有川、二等上岡、三等竹口、四等高橋、五等原、六等草野、七等金石、八等小松、九等玉作、十等布施

乙組　一等石矢、二等秋山、三等丸山、四等荒木、五等石井、六等秋山、七等前田、八等川瀨、九等森、十等尾崎

旅順

山岸洋行脱退

旅順菓子信用組合員の一員たる山岸洋行が營業新の目的を以て脱會を申し出たる件に關し爾來越智組合長と山岸氏の間に數回の折衝を重ね又他組合員も極力之れが圓滿解決方を希望しつゝあつたが十四日遂に山岸洋行の退會を認める事となり茲に旅順菓子商間に一石の波紋を投ずるに至つたが問題の是非は別として双方の意見を聽くと山岸氏曰く

目下改築中な機會に大に擴張すべく隨つて自由なる活動を爲すには組合員としては意の如く營業が出來ないので脱會を申込んだ次第です今後は州外へも乘出し積極的の營業策を爲す心組で特殊な會社とも特約し得るにはどうしても獨自の立場を必要とする次第に他なりません

又一方組合長たる越智氏は山岸さんの脱會に就ては出來得る丈圓滿に又同業者の共存共榮一致協力のため種々苦心もし努力もした次第ですが今日となつては止むを得ません、脱會の理由としては規約上あてはまつた處は無いのですが先方からどうしても退會すると云ふ事ですから合理的に行はうとしても今日の場合尚一層善處するより他はないと思ひます

と語つてゐた、要するに明治製菓と山岸洋行の特約問題から端を發したものである

秋季種痘施行

旅順署では左記日割に依り秋季種痘を施行する

▲十年町、普通寺町、鯨島町、迎橋一圓舊公會堂に於て十二日種痘十九日檢痘

▲乃木町、土屋町、東洋橋、日本橋一圓、昭和園に於て十三日種痘、二十日檢痘

▲新市街一圓、千歳クラブに於て十四日種痘、二十一日檢痘

▲各村落は十三日より十月二十三日迄施行し檢痘は十月二十二日より同三十日迄

尚今回種痘を受くべき者は未だ受けない者、生後九十日未滿の者を除いた者の外當歳及び數へ年二歳の者、第二期の者滿十歳の者にて不善感なりし者及び滿五年を經過せる者はいづれも種痘の必要がある時刻はいづれも午前九時より午後四時迄行ふ

秋季清潔檢査

旅順市における秋季清潔法施行期日は愈々十月十日市内一圓、十日二十日は各村落に於て施行する事に決定檢査日は即　又は翌日なるも雨天の場合は順延をなす

慈善舞踊會

乃木町三丁目和洋雜貨及樂器店マルミヤ商店では漢口水害邦人救恤の爲め大連サキ舞踊團を聘し來る二十一日午後七時から昭和園に於て公演會を開催する一般會費三十錢軍人學生二十錢にてプログラムは左の如し

▲棒▲雛さ林檎▲おしやれ狐▲鐘の綱引▲紅薔薇▲滿洲小唄▲沙河口の唄▲人形の顏▲アベマリヤ▲サキ踊▲兎のダンス▲雲雀▲出船の港▲雛さ殿樣▲うかれ猫▲波と船▲三題▲猿芝居▲蝶▲小猿の酒買▲花祭月組花組

尚一行は花の如き少女連で華麗な舞踊を提出する

滿洲の秋　七草

萱草（かや）

薄は秋の七草の中では變り種だ。他の六草は皆美しい花をつけてゐるが、薄だけは綿絲の房のやうな、美しい穗を風になびかせてゐる。薄の穗を通して眺めた滿月は自然の名畫であり、薄の陰で眞赤な柿を啄ばんでゐる風景には俳味横溢だ。しかし殘念ながら滿洲ではこれ等の味を樂むことは出來ぬ、滿洲には薄はない。たまに花屋の店頭に見るものは內地から海を渡つて來たものだ。で滿洲の七草には、薄の變りに同じ禾本科のめがるかやを採るめがるかや、これは普通に草と呼ばれてゐるものだ。莖の高さが四五尺、葉には多くの毛茸がある、秋が深くなる頃になると葉腋がついて、非常に趣きがある。桔梗、かるかや、女郎花……と秋草の盛りを現はす言葉には極つて用ひられ、相當この名は知られてゐるが、本當の萱草を知つてゐる人は少い。知つてゐても氣がつかないのだ。但し古歌によく詠み込まれてゐる刈萱は刈り取つた萱の意味で、草の名ではない。

解傭の支人職工援助で　小林疊店を除名す

職工組合が探知して捻ぢ込み　大連疊商組合役員會

大連疊商組合員が賃銀の安い支那人職工を主として使用し邦人職工をオミツトする傾向があるといふので邦人職工組合との間に紛糾を生じ、職工側は生活擁護のため「支那職工を解雇すべし」との要求を資本家側に提出したが疊商組合では協議の結果、先月中旬支那人職工三十名を一齊に解傭し同時に職首職工の罷業を虞れて「材料を供給せぬこと、これに違反せる者は組合除名處分となす」と嚴重なる申合せを行ひ遂に大連市內から支那人職工の驅逐を見るに至つた、ところが近市內愛宕町十九番地小林疊店こと鹽田舜一氏は自己の解傭せる支那人職工を援助し市內岐町に店舖を構へさせ疊表、疊縁等の材料品の供給を行つてゐたことを職工組合で探知し去る七日美濃町職工組合事務所に於て臨時役員會を開催、鹽田氏の行爲を糺彈すべく委員に木小島副組合長以下五名を選び同氏を訪問したが要領を得ず濱本疊商組合長以下幹部は鹽田氏に對し適當なる處置をとることを要求した結果、疊商組合では職工代表十三名立會の上鹽田氏に對し行爲の有無を質したところ同氏も之を認めて陳謝した、よつて疊商組合では十五日臨時役員會を開き鹽田氏の行爲は組合の申合せに違反せるものとの理由で除名處分に附するに決定、更に職工側ははかゝる

不德義な店舖から日本人職工を引揚さすべしと申合せ、同日即日職工五名に對し鹽田氏との雇傭關係を解消させそれぞれ希望の商店に就職せしめたが、近來日本人職工の團結が漸次鞏固となりつゝあることは日支勞働者との抗爭が齎した顯著なる現れとして各勞資間の注目を惹いてゐる

明らかに不信行爲　濱本組合長

右に就き濱本疊商組合長は語る　鹽田氏の行爲は明かに德義に反した不信行爲です、さきに我々……

組合員間の不純な策動　當の鹽田氏談

當の鹽田氏は語る　今度の問題は組合員間の暗鬪から出發した不純な策動です、つまり島國人根性といふか發展する店をねたんでいろ〳〵陷れようとする者がある、といふのは恰度私が奉天へ旅行中既に開店してゐる支那人疊商が私の店へ材料を貸して呉れといつて來たのを老母が何氣なく貸したのを種々難くせを持ちかけ遂に除名し、更らに私を困らせる爲め日本人職工の五名を引揚げさせたのです、しかし私方では組合を除名されても商賣は出來ますから目下內地及び青島支店から職工を呼んでなり、從來通り商賣は續けることにしてゐますから少しも影響はありません

白國皇太子殿下　明春三月御來朝

……妃殿下御同伴で

【東京十六日發】ベルギー皇太子殿下は大正十年今上陛下が皇太子の御時歐洲御外遊の砌同國皇室御訪問に對する公式の御答禮並に日白兩國親善御增進のため妃殿下御同伴明年三月下旬御來朝遊ばさるゝに決定した、殿下の御來朝は數年前より確定せるものなりしも其の後大正天皇の崩御、御結婚、妃殿下の御慶事等の爲め實現を見ざりしも明春御來朝の際は約三週間御滯在の事に內定遊ばされた

行幸を仰ぐ科學博物館

【東京特電十六日發】上野公園竹之臺の東京科學博物館は十一月未公開を行ふ筈でこれを好機に田中文相は化學御獎勵の思召深き天皇陛下の親臨を仰ぐべく御內意を奉伺し宮內官の實地見分を行はれるが、十月下旬から十一月初旬の間行幸仰出されるものと拜承する

九州南方海上で海軍の秋季演習

新らしい研究目標

【東京特電十六日發】本年施行の海軍秋季演習は愈々來る廿一日より十月七日まで十七日間に亘り九州南方海上で舉行される參加艦艇は主に聯合艦隊所屬の艦船四隻大型巡洋艦六隻其の他の巡洋艦五隻航空母艦二隻其の他の軍艦五隻掃海艇四隻合計七十五隻　第一艦隊對第二艦隊對抗演習が眼目である而してその研究目標は戰艦隊と大型巡洋艦卽ち問題の八吋巡洋艦との比較、航空機及び潛水艦の活躍等におかれその結果は部內からも非常に注目されてゐる

兩殿下御乘組

【東京特電十六日發】海軍々令部出仕として御勤務中の海軍大尉高松宮殿下には廿一日より開始される海軍秋期演習特に航空方面の活躍を御見學のため航空母艦鳳翔に又海軍大學御在學中の海軍大尉久邇宮殿下には審判補佐官として八吋一萬噸巡洋艦羽黑へ御乘組の御豫定と承る

秋の六大學リーグ戰

10A－2　早大軍再勝す　きのふの對立大戰

【東京十六日發】早立野球第二回戰は午後二時半より圓城寺（球）三谷、野本、鈴村（壘）四氏審判の下に立教の先攻にて開始十A對二にて早大再勝す、閉戰四時卅七分、バツテリー（立教）菊谷、百瀨（早大）清水、宮脇

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
早	4	3	1	2	0	0	0	0	A	10A

△第一回　立無爲▲早佐伯左前安打、富永三壘强襲安打に走者三二壘を占め宮脇投手足下を拔く安打に佐伯、富永生還、佐藤一二壘間安打に續き伊達左中間に二壘打を放ち宮、生還、走者三二壘を占め（投手辻と代る）杉田屋右飛に佐藤生還、伊達三進三原の三飛に伊達本壘を衝き刺さる

△第二回　立得點なし▲早清水左中間に二壘打し佐伯の一飛に三進、富永二、三後死球を喰ひ（萩原走者となる）宮脇の左翼線飛球を菊谷好走し片手に摑むも清水生還、佐藤左前に打し萩原三進、伊達死球に二死滿壘、杉田屋四球に萩原押出され、三原も死球で佐藤生還

△第三回　立無爲▲早清水三壘越テキサス、佐伯の二飛に清水二壘に封殺されしも　伯二、三壘を連盜し萩原の投手强襲安打に佐伯生還、後凡退

△第四回　立無爲▲早（立教宮崎投手となる）杉田屋三飛、三原三壘强襲安打に出で二、三壘を連盜し弘世の右前安打に生還、弘世二盜、清水四球後佐伯の三遊間安打に弘世生還

△第五回　兩軍無爲

△第六回　立中島三遊間安打、宮崎、山崎二飛後三浦遊擊右を拔く安打、百瀨の遊匍失に中島生還、二の間走者三二壘によつて菊谷右中間三壘打、が畑備遊匍▲早大無爲

△第七回　立菊谷右中間三壘打、

秋の味覺

なつかしい江州みかん、黃色くふくよかなジヤボンが新らしく顏を出して二十世紀、光玉、ぶだうなどと共に果實の秋は一層賑やかである、何あたりのよいフレツシユな果肉の味は甘くて酸くて初戀の味覺だ、みかんは百匁十五錢、臺灣ジヤボンは二十錢見當、これが昨日ついた初荷の値段だがもつと美味しくて安いのがだんまり喰べられる時期がすぐやつてくるだらう

營業廢止による失業者激增

前年度の五倍に上る　小資本家のルンペン化

市營職業紹介所において本年一月以降八月末までに受付けた求職者數一千百七十九名（男一〇一八、女一六一）について調査せる失業原因別をみるに雇傭主の營業廢止に因るもの二十九名、本人の營業廢止に因るもの三十一名あつた、之を昨年一ケ年の總數、雇傭主營業廢止八名、本人營業廢止五名に比して本人又は雇主の營業廢止に因る失業數が著るしく增加せることが注目される、卽ち昨年一ケ年の總數十三名に對して本年八ケ月の計六十名に對してさへ既に約五倍に上つてゐるが數年前に之を見れば營業廢止に因る失業原因などは見當らず卽ち最近の斯く著るしい數字は急激に沒落せる小資本家のルンペン轉向を示せるものである、なほ八月末までの求人數は……

妻の秘密

幾多の障害に打克ち、やうやく結婚した若き妻が、死に臨んで驚くべき告白！果して何か？「キング十月號」「妻は」大傑作！

故降旗代議士に敍位の御沙汰

【東京特電十六日發】十五日死去した降旗代議士に對し十六日左の特旨敍位の御沙汰あらせられた

正五位勳二等　降旗元太郎
敍從四位（特旨）

巡視中の本庄軍司令官　奉天にて突如不時呼集

成績よく頗る御滿悅

十五日午後一時來奉せる本庄關東軍司令官は同夜六時突如假裝不時呼集を命じ守備隊、駐劄隊將卒全員一同ある假裝敵に對する不時の非常攻防演習を行つたがこれに要せる時間二時間、非常な好成績を示した、同夜は奉天神社の祭禮で演習が催されることゝてかゝる戰時同樣の演習があつたことは知らぬものが多かつたが同夜の結果にきゝ大いに意を强うしわが將卒の勞を多とするところがあつた、因に本庄軍司令官は十六日午後三時發遼陽に向つた【奉天電話】

奉天東京間　廿七日間で走破

日大の兩選手

【東京十六日發】奉天東京間二千哩マラソン選手日大生國澤利秋、曾根茂雨君は十六日藤澤、東京間最後のコースを終へ午後三時三十分無事二重橋ゴールに入つた、奉天出發以來廿七日目である

富永遊擊手負傷

【東京十六日發】早稻田野球部遊擊富永時雄君は本日の早立野球二回戰に打者として立つた時辻君の猛烈な外球を受け吐血し目下慶大病院に入院療養中で全治までには二週間を要すべく早稻田は善後策に惱んでゐる

庫倫に監禁　獨飛行士釋放さる

【ハルビン十五日發】去る日露支國境察資諸爾に向ふ時郵便飛行機操縱士ドイツ人ケルベルの二名は上海、滿洲間の蒙古軍に沒收された……ハルビン領事の抗議により二月十三日釋放され……なほケルベルは手……

發動漁船遭難　十名溺死す

【鹿兒島十六日發】鹿兒島郡串木野村漁業組合發動機船……は巨文島に避難無事なるも他の二隻は沈沒十名溺死し他は尙行方不明である、この報に同村は戰場の如き騷ぎである、また同村島平漁業組合の南洲丸外八隻は百三十名の乘組員と共に同方面に出漁中の處これまた行方不明となつてゐることが判明し全村大騷ぎをしてゐる

湖南省水害　七十五縣の內六十縣

【上海特電十六日發】湖南省賑務會報告によれば湖南省の水害は七十五縣中六十縣に達し損害は糧食二千七百萬ヒクル、財產一億元、罹災民千百餘萬人、死者六萬に上り、千餘萬の罹災民は只死を待つ狀態だと、尙湖南省政府は中央に特別救濟方を請願し中央救濟員は省內各縣賑務委員會議を招集し救濟辦法を決定した

大連人力車組合代表關東廳に陳情

大連人力車組合馬車組合顧問三氏は十六日關東廳保安課を訪れ最近保安課當局では兩組合の發展を人爲的に阻止せんとする模樣がある右は自動車、電車等高級交通機關に驅逐され淘汰されるのは致方ないが警察當局が人爲的に發展を阻止するのは日支共存共榮の見地から甚だ遺憾であるから左樣のことなきやうにと陳情したが當局としては陳情の主旨とは自ら異つたる見解に基き　策的に實行せんとす

鬪谷氏赴任

永年大連スポーツ界に盡力した滿鐵鬪谷愼藏氏は今回遼陽地方事務所長に榮轉することゝなり今十七日午前九時發列車で家族同伴赴任の途に就くことゝなつた

けふの滿日講堂

午前九時より午後五時まで現代日本名士寄贈書畫頒賣展覽會を開催

大連ヤマトホテルでは九月十五日から名物が二つふえた。◇一つは例のバージン・ゴルフでこれは先月來建設中のものだけに突然とは云へないがもう一つは全く突然。ホテル・グリルの奧にかざられた「タンボリンを持てる女」といふ昨年の帝展入選作品。◇作家は安東高女の教諭佐藤功氏で、帝展入選の際は一千圓の定價がついてゐた、佐藤氏の佛國留學資金の一部にもと、旅館事務所の井上芳雄氏が運動して、本社で買ひ上げたものだ。

曙の鐘 (51)

倉田潮　淺枝次朗畫

草露（二）

たえ子はガラス戸を開くと、素足のまゝ地上にとびおりて、倒れさうによろめきながら二人の傍に走りよつた。

お冬は歩み出てその體を片手で支へた。たえ子は全然知らない二人の女に助けられて、禮の言葉を繰返しながら　青桐の木蔭から森の中を夢中でかけた。普通の道を連れ戻せば、がらあきの屋敷裏の庭を通らねばならないと思つたので、三人は別に打ち合せもしないのに反對の方向に走つてゐた。屋敷をぐるつと取り巻いてゐる森の中を半圓に走つて、そこから門に出ようと考へてゐるのだつた。たえ子は双方から二人に支へられながらも、烈しい疲れで時々倒れさうになつた。

「たえ子さん、しつかりなさい」

と其の度にマリアは力をつけた。

「今までの苦みを突きぬけて來た勇氣を今暫く失つてはいけませんよ」

「正雄さんに逢はして下さい」とたえ子は殆ど夢中で云つた「正雄さんは、あけみさんと結婚するさ聞きましたが本當ですか」

「いゝえ、嘘ですわ」とマリアは答へた。

「先日私はこの屋敷に來る前に春木さんの下宿へ挨拶に廻つたのですが、そのあけみさんも其處に來てゐて、心の中を打ちあけてゐたやうでしたが、春木さんは最後に決心して私の前できつぱりとそれを斷りました。春木さんはあなたを待つてゐるのですわ」

「ほんとですか。嬉しいわ」

とたえ子は激しい感激の渦にむせぶのだつた。

「でも、たえ子さん」とお冬がその時口を出した「あなたは無事に莊三さんの手から逃れることが出來ましたの——無事に」

「ええ、無事に」さう云つてたえ子はその時のことを思ひ返して身を顫はした「これまで私は危い瀬戸際に逢ひ續けて來ましたのよ。而も今夜はどうしても逃れられないと思つたのでした。が一寸逃れに不淨に行くやうな風をして裏座敷に出て見ると、手紙が戸のすきにはさまつてゐたのです、それを讀んで自分を救ひ出さうとしてくれる人があることを知ると、私は急に怖ろしい勇氣を得たのですわ。そして、とうとう夜の脅迫にも暴力にも負けないで、こゝまで逃げ出して來ましたのよ。早く逃げませう。きつともう私のゐないことが解つた頃でせうから……」

三人は背後を振りかへつた。誰も追かけて來るものはなかつた。たゞ鉛色に明るい朝の空氣の中に森を距てた西の空がボンヤリと紅く朝燒のべにを染めてゐるのが見えた。これほど長く發見されないのなら、いつそ裏庭を傳つて逃た方が早かつたとその時三人は思ひついた。森の中を迂廻する遠い道を選んだのは、確に拙なやり方だつた。

果して正門の一町ばかり前まで來ると、行く手に多くの屋敷の人が見張りに立つてゐるのが見えた。たえ子の後を追ふのを第二段の策にして、先づ第一段の策として要所々々をかためさせ、外に出られないやうにする考へらしかつた。

三人はそれを見ると思はず武者顫ひといつたやうに身を顫はした。特にたえ子は捕へられゝば今度こそ絶體絶命だと思つて唇をかんだ。お冬もこれまでの努力と位置とを棒にふらねばならないと、思はず齒を喰ひしばつた。

しかし、見張りの者に三人の姿が見つからないのはせめてもの幸ひだつた。三人はそこからそつと歩みをかへして、もと來た道を戻り初めた。激しい心痛で胸がズキズキと波をうつて、息が狂的にはづみ上る。それをこらへて目あてもなしにうろうろと元の道を戻つて來ると、行手の朝霧につつまれた森の中から男の話聲がだんだん身近に迫つて聞えて來た。

前後から屋敷の人に迫られて三人は怖れに顫へながら、そのまま其處に動きを失つて了つた。

新刊紹介

▲海防（九月號）價二十錢、東京市麹町區日比谷公園海防義會

▲レコード（九月號）價三十五錢　東京市神田區小川町四十一音樂世界社

大連　JQAK

九月十七日午後六時五十分

▲ニュース

▲ハーモニカ「あはれな少女」フオスクー作「詩人と農夫」ルッペ作、永田彰男

▲映畫物語「忘れられた顏」大阪里見義郎

▲尺八都山流秘曲「慨月調」森介山

▲筑前琵琶「日朗坂」法祭山大賀旭榮

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京　JOAK

九月十七日午後六時三十分

▲講話「若山牧水の思出」佐藤緑葉▲浪花節「戰役美談孝子の譽」津田清美▲小唄「秋風」「二人が仲」「死ぬと言ふ」「可愛いお方」「まじらく」「われが住家」唄春日とよ、三味線同とよ春▲放送舞臺劇「神田祭」坂東簑之助作　第一景）神田筋近い見附（第二景）轉島町金太郎住家附近（第三景）連雀町鳶頭留五郎住居、大宮息編三郎（坂東好太郎　鳶の留五郎（市川好雀　倅仙太、女房おせん（中村辰之丞）大宮のばあや杉（市川若猿）鄧子おかる（中村仙太郎勘平（同梅太郎）其の他鳴物連中田中傳右衛門社中

滿日臨時碁戰

三段　增淵辰子孃
先番三段　大磯義勇氏

—【5】—

●八一ヌの九　○八二ルの七　●八三テの八　○八四ヌの六
●八五テの七　○八六ルの六　●八七ソの四　○八八ソの六
●八九レの五　○九〇タの六　●九一レの三　○九二タの七
●九三テの九　○九四ソの五　●九五タの四　○九六タの五
●九七タの二　○九八ソの二　●九九レの二　○百　ヨの二

▲岩本六段講評　黑八七（い）に突張り白（ろ）に曲らば（は）に飛で白を攻むれば黑のよい碁である白九八は單に百に抑へるがよい黑九九は百に卸うべき處である

滿洲日報 夕刊 九月十六日

軍部の中村事件解決重要訓令の内容

軍司令官および特務機關長の自由裁量の範圍擴大

【東京十六日發】南陸相の命により歸任を一日延期した土肥原奉天特務機關長に對し十五日の省部最高首腦部會議の結果に基き同日午後四時半陸軍省において南陸相より杉山次官を通じ更に積極的なる重要訓令が濟んだので、同機關長は同夜九時廿五分東京驛發歸任の途についたが、十四日及び十五日の兩日に亙つて金谷參謀總長並に南陸相より與へられた訓令は土肥原機關長自身に直接に與へたもの及び本庄關東軍司令官に傳達せしむるもの文書に分れてをり何れも極秘に附せられてゐるが機關長自身に對するものは

一、中村事件の交渉に關する出先外交官に對する特務機關としての支援方法

一、奉天當局に對して傳達すべき陸軍中央部の意肚及方針

一、外部との折衝方法

一、支那側が正式に實を承認した場合並に承認しない場合に臨む處置

一、日本政府が實力解決に出る場合の行動

一、滿蒙諸懸案の解決に際する側面的行動

その他裏面的機密行動に關するもの十數項であり又關東軍司令官に對するものは先づ中村事件並に滿蒙諸懸案解決に對する軍部最高首腦部の方針並に政府側の眞意を瞭かにした上で各項目に及ぶものであつてその主なるものは

一、中村事件に關し軍司令部として奉天當局に折衝すべき要點

一、實力解決をなす場合の手段方法

一、右の場合の居留民保護及び治安維持に關する件

一、滿蒙諸懸案の解決の場合に執るべき軍司令部の態度方針

等の如くであつてこれらを一貫する精神は滿蒙に對する方針内示と關東軍司令部及び特務機關長の自由裁量の範圍を著るしく擴大して自由に活躍せしめんとするにあるもののやうであるから土肥原機關長歸任後の在滿軍部は一層活氣を呈するものと觀られてゐる

總領事を支援 場合によつては交渉に立會ふ

歸任途上の土肥原大佐談

【國府津特電十六日發】土肥原大佐は十五日午後東京驛發神戸行列車にて歸奉の途に就いたが車中左の如く語る

中村事件の交渉は外務省に一任してゐるので自分は奉天特務機關長としてこの交渉に如何なる程度まで立入つてよいか明瞭でなかつたため交渉を支援する上から支障があつたが、今回上京して陸軍中央部、外務省と打合せた結果自分の立場も明瞭となり今後は林總領事を支援して總領事にも隔意なき意見を述べ或場合には交渉にも立會ふ事も出來るやうになつた中村事件に就ては支那側で事實を承認するとの報もあるやうだがそれも例の常套手段と思ふ何れ本問題は奉天に着いてから分明すると思ふが最後の場合における政府の決心、軍部の具體方針は綏平決定してゐるから榮臻氏が認めたといふ言は結局問題でない滿蒙諸懸案解決に對する軍部政府の意圖が那邊に在るか語れないが兩方の意見が一致してゐる事は事實だ、滿蒙諸懸案が解決しても大して意味を爲さぬ、歸任の途中本庄關東軍司令官に會つて中央からの指令を傳へ奉天に歸つてから臧式毅氏々榮臻氏と早速會つて中央の意思を傳へる、奉天着は二十日頃の豫定だ

學良氏は急速解決を希望

【北平特電十五日發】今朝離平した臧式毅氏は語る

昨日張學良氏に會つたが中村事件に對しては速やかに解決せん事を希望して居り、第二次調査隊歸來次第奉天で本交渉を開始し出來得るだけ早く解決するとの事だ、自分は奉天で臧式毅、

中村事件單獨解決

支那側が事實を否認せざる場合 林總領事の交渉方針

中村事件に關聯し日本側が此際滿蒙諸懸案についても同時に何等かの要求を爲すと傳へられるに對して林總領事は語る

中村事件は單獨に解決するつもりだ、これに引つかけて他の懸案を持出すやうな事はない、尤も支那側が中村事件を否認して絕對に日本に對し誠意を示さない場合問題は自ら別個になつて來る、中村事件の解決大綱四項目は既に支那側に正式に提議したかの如く傳へられるが、そんな事はない、先方が事實を容認した上でなければ正式提議をなす筋合でない【奉天電話】

榮臻兩氏とも會ひ林總領事とも會見して中村事件解決について間接の盡力を爲し二日間滯在の上朝鮮に赴き京城に二三日間巡視して日本に向ふ豫定である

日支諸懸案の解決に努力

日本行きは今度で三度目 蔣公使、奉天で語る

駐日支那公使として赴任の途にある蔣作賓氏は十六日朝五時四十分北寧線にて着奉、驛長室に小憩の後滿鐵附屬地三經路後角飯店に入つたが語る

今回自分が駐日公使として赴任することになつたが從來未解決のまゝとなつてゐる日支兩國間の諸問題に對しては新に打開策を講じ、誠心誠意解決に力め共存共榮の實を擧げたいと考へてゐるので日本側でも出來るだけの援助をして貰ひたい、赴任に際し學良氏とも會見し中村大尉事件についても種々話をしたが、この問題が地方的に解決するか、それとも中央に移すかについては學良氏も第二次調査隊の報告がないので未だ分らぬといつてゐた、自分が日本に行くのはこれで三度目で震災後初めてなので變つてゐるであらう兎も角中村大尉事件その他の問題にしても双方の誤解によつて斯かる問題を惹起することがしばしばあるので自分の赴任後はその間の打開策を講じ決して間違ひのないやうにやつて行きたいのが自分の使命である

尙氏は奉天に一兩日滯在し林總領事、木村滿鐵理事、支那側臧式毅氏、榮參謀長等と會見の上離奉、京城に一泊して朝鮮事件につきその詳細の事實を訊き赴任すると【奉天電話】

萬難を排して解決に當る

參謀本部首腦部態度

【東京十六日發】十五日午前參謀本部首腦部は土肥原大佐に對する訓令を前提とする滿蒙問題に關し協議すべく參謀本部に會議を開いたが、その結果

滿蒙諸懸案の解決は至難として放置して置けば我特殊權益は日一日失はれて行くは勿論中村事件の如き不祥事件勃發するは過去の歷史に徵して明かであるからこの際萬難を排し斷乎として解決すべきであるといふに意見一致しこれが解決に對する軍部としての方針を協議するところあつた、右に基き十五日午後南陸相より土肥原大佐に對し指令を與へ更に本庄軍司令官にも傳達せしむることゝしたが適當な機會に陸相から閣議に意思表示をなすことゝなる模樣である

貴院各派 政府を鞭撻

【東京特電十六日發】貴院各派の有力者を網羅する支那懇話會は十五日午後二時研究會事務所に集會先づ永井次官、谷亞細亞局長より

一、中村大尉事件

一、滿鐵並行線問題

一、間島問題

一、商租權及農業合辦問題

一、在滿鮮人壓迫問題

一、不法課税問題

その他につき詳細說明あり、各氏よりの質問に對して永井、谷兩氏より說明あり四時散會したが、出席者は何れも說明に滿足せず中村事件は重大問題たるも事實は明白であるからいづれ解決を見やうがその他の鐵道、間島、商租權その他各問題も一層重大であるから速かに解決するやう當局を鞭撻督勵する要ありといふに意見一致した

交渉開始は廿日頃か

榮臻氏が十四日森岡領事に中村大尉殺害犯人は官兵なる事を洩らしたのは極く大體で詳細は未だ支那側にも判つてゐない第二調査隊吳根香少佐が詳細を齎し一兩日中歸奉する筈だから之によつて事實を詳細に確めた上正式交渉をする事とならうと支那側當局は語つた、尤も吳少佐の報告が日本側に示されるまでに張學良氏の指示を仰がねばならぬため愈々交渉開始は二十日頃とならうと觀られてゐる【奉天電話】

は問題の個所だけ削除されてゐる支那側では極力さる事實なしと强辯して居り双方水掛論となり何分演說の事とて確乎たる證據は今になつて擧げる事不可能だし如何とも方法を講ぜられぬ狀態にあるため近く何等かの形において今後日支關係を害ふが如き言が責任ある要人により發せられざるやう注意を促すより外に方法なき模樣だ

廣東援助の事實絕無を通告

田代少將が陳儀氏に

【南京特電十五日發】公使館附武官田代少將は本日陸軍次長陳儀氏を訪問、日本は廣東側に一銃一彈たりとも供給した事實なき事を日本陸軍を代表して聲明するとゝもに蔣介石氏が記念週の演說で如何にも日本が廣東側に多量の武器を供給し援助したかの如く述べた事は甚だしき錯誤である、更に支那政府要人間にも此種誤解多き由なるを以て右事實を蔣介石氏に傳達すると同時に一般の誤解を解くため適當の處置を講ずるやう要求する處あつた

蔣氏の暴言を支那側否認

【南京特電十五日發】當地日本領事館は蔣介石氏の記念週における演說事實を調査し若し事實なら適當の處置を執れとの訓令に接したが、演說の支那側に發表したもの

平津邦商の繁忙

華商の日貨注文で反日の面白い反映

【北平特電十五日發】北平天津の反日會では積極的に各商人を督勵して日貨排斥を斷行してゐるが一般に氣乘り薄で今の處大した問題とはなつてゐない、殊に面白い事には先を心配して支那商人が直接日本への注文を見合せ出して當地の日本商人及び各會社の支店等に注文する事となつた結果三井三菱その他の當地支店は手不足の折から近年稀にみる多忙に目を廻してゐる

在メキシコ華僑救濟

【上海特電十六日發】昨夜の國務會議はメキシコから排斥された華僑の破產失業者救濟のため財政部から五萬圓を卽時支出されたいとの外交部の提案を可決した、なほ外交部の報告によるとメキシコの支那人排斥はその後漸次下火となり兩國政府間の交涉で近く解決するだらうと

長嶺縣鮮農廿二名 漸やく無事復歸す

萬寶山事件當時支那官憲の鮮農壓迫が硬化し長嶺縣鮮農三戶廿二名も七月二十五日長春に引揚げ市內朝日通り四九洪鎭享方に滯在し鮮人民會を通じ領事館にその保護を願つてゐたが領事館では支那側に對し鮮農壓迫の不當を鳴らして交涉の結果長嶺縣の官憲も漸く諒解したゝめ避難鮮農代表が本月十三日長嶺縣に歸り形勢を見た結果官憲や地主支那農民等の壓迫も無きため十五日朝改めて避難鮮農全部を率ゐて長嶺縣に歸つたが彼等が營々辛苦して耕作した水田は既にその收穫を待つてゐる模樣である、因に他地方鮮農の手に成つた新米は既に長春市民の食膳に上つてゐる【長春電話】

滿鐵 社員會幹事會

重要提出議案決定

滿鐵社員會は職制改正に伴ふ分會改組、生活改善等差し迫つた重要諸問題が多いので本月十九日午後四時から社員俱樂部において幹事會を開催することゝなり提出議案を決定した、なほ婦人職合會設置問題も本幹事會において決定すべく豫期されてゐたが婦人部から右案の提出を中止したので他の幹事から提案なき限り常任幹事會からは提案しないことゝなつた、就ては幹事會議案左の通り

一、職制改正に伴ふ分會改組規約改正の件

會社の職制改正の結果十七部となりその他選擧母體の設廢止合併等があるので右分會改組の必要あり右分會の改組に幹事選出について會社の職制改正といふ如き當然の結果に於ては幹事會にて決定し評議員會において事後承認を得る約を改正するの可否

四、生活改善に關する件

力となりつゝある依る生活費の低減を圖り且一般物價下落に鑑み家賃値下げ運動を爲しその他生活改善を爲すこと並に消費經濟委員會を設けるの可否

人事

▲小林和介氏(大連重要物產取引所長)十六日入港はるびん丸にて歸連

▲渡邊十輔氏(川崎造船所取締役)同上來連

▲高木富五郎氏(中外商業新報政治部長)同上

▲吉田新之助氏(海務協會神戸出張所長)同上

▲ハーヴエーローデ氏(在大阪獨逸領事)同上來連直ちに十六日出帆貴州丸にて天津へ

▲塚越鼎次郎氏(赤十字大連支部書記)遼陽支部主任に榮轉十七日午後十時發列車で赴任の筈

蛇角

蔣介石氏の演說、言つた云はぬで水掛論に終る、云つても云はぬといふ男らしからぬ非人格を憎むそんな不信では近代的道德國支那は統べられぬ。

◇

學良氏の命令で反日排日が當分止されろ、では我々も軍部に於て永い當分の間强硬を續けてやう。

◇

陸相の國民に求むる總意と、國民の持つ總意とは同じである樣に思へる。

◇

滿蒙問題の正しい認識の必要はいゝが、だから軍部の强硬論も正論であるといふことに歸納すのだそうである。

◇

國民黨の對滿論は行ふためで聞かせる爲めである、その點軍部の方が確だ。

◇

題目と間に合せと觀念の傀儡、國によつて、國際都市大連死會を生きようとしてゐる。

拷問

長谷川如是閑

先日の本紙に吉林の拷問のことが出てゐたが、あれほど野蠻なのは今日の文明國には行はれてゐないだらうが、あの中の或種のものは現に日本でも行はれてゐる。

現在文明國で拷問を盛に行ふので最も有名なのはアメリカ合衆國の警察だ。近年餘り評判が高くなつたので、フーヴアー大統領は委員會を開いて調査中だつたが、最近そのウイツカーシヤム委員會の報告書が公にされたやうだ。

アメリカの拷問は、普通の犯人に對してよりも共產主義者やニグロや貧乏人等に對して行はれる場合が多い樣だが、この點日本も近頃はさうなつて來てゐるやうだ。方法もアメリカで一番普通に行はれてゐるのは、犯人を食はず飲まずにして、水を與へないで晝夜訊問を續けるといふので、これは日本にも行はれてゐる方法だ。

日本では毆つたり蹴つたりするのは、拷問の場合よりも檢束の時の方が烈しい樣だが、アメリカには盛に毆る蹴るが行はれる。痕跡を殘さないやうにゴムのホースで毆るのが普通だが、蹴飛ばして負傷した時は、階段から落ちたといふことにするのだ相だ。然し毆る時は警察醫を立會はせて、絕息するとは蘇生させ、殴り殺さないやうに注意させるといふから、いかにその毆り方の烈しいかゞ思はれる。

日本には滅多に拷問器具などを備へ付けた警察はないが、アメリカの警察は大抵中世紀式の拷問器械を備へてゐるといふのは驚くべきことである。最も滅多には使用しないといつてゐるが、やたらに使用されてはたまらない。

拷問によつて有罪となつた場合は、偶然眞犯人が出るやうなことでもなければ決して寃罪たることは明かにされないから、各國とも拷問のために寃罪に落ちた人間がどの位あるかその數はとてもわからないが、アメリカには非常にそれが多いらしい。共產主義者や貧乏人は殆ど何うにもならないのだらう。例のサツコとヴアンサンチの事件なども死刑になつてから「不在證明」が出たりしたが、これは始めから殺すつもりなのだから助からない。

アメリカの裁判は可なりいゝ加減らしい。たとへばニユー・ヨークは禁酒法反對の土地なので、密輸入者の裁判は無罪や輕過ぎるのが多いといふ非難があるので、この頃禁止賛成の地方から裁判官をニユーヨークに轉任させて、有名な密輸入者ジヤツク・ダイヤモンドを裁判させたら重い刑が科せられたなどいふ話がある。

拷問なども決して自白强制の目的から起つたものではなく、元來は强敵を征服した時に敗者に對して慘虐を行ふ原始的習慣から來たもので、野蠻人の喰人の習慣などに基いてゐるのだ。古語に所謂「其肉を啖はずんば已まず」といふ復仇行爲の延長なのだ。恐るべき敵はこれを全滅させればならぬといふ原始人的心理の殘留だ。だから宗教裁判の方法が一番殘忍だつた。

アメリカの拷問もリンチと同じで、ニグロ、共產主義者、外國人等を敵と考へるもの――卽ちニグロ――を全滅させやうといふ原始心理から來てゐるのでKKK團の殘忍行爲と同じ動機なのだ。

文明人が次第にこの種の慘虐を行はなくなつたのは、彼等の實行が强大となつて、敵を恐れる心理が薄くなつた故だ。今日野蠻人が文明人を慘殺したりするのは、文明人のために生存を脅かされる彼等の恐怖心から來てゐるのだ。文明人は彼等にとつて眞に恐るべき敵なのだ。

支那人が時々日本人や白人を殺すのも、彼等支那人は、野蠻人ではないにしても、敵を恐れるに足らずとするほど强くなつてゐないからだ。

青年聯盟代表 支那鐵道視察

最近滿蒙時局多端の折柄就中鐵道問題として重要視されてゐる四洮打通沿線視察につき豫て青年聯盟四平街支部に於て計畫中であつたが今回各支部長より推薦されたる參加希望者につき本部に於て銓衡の結果左記一行五名は四平街支部よりの案內者及代表者と共に愈々本月下旬同方面の視察に出發することゝなつた、尙出發前後は四平街支部に於て之に關する座談會を開催すると

本部吉村迪、大連支部滿□三郞、安東支部松岡小八郞、奉天支部鮮沼忍、旅順支部中川壽雄

滿鐵正副總裁 市中視察を了る

內田、江口滿鐵正副總裁は十六日午前工業專門學校、同附屬工業講習所及び大連醫院を視察したが之で大連市中の視察を終つた

タイピスト講習

滿鐵速記タイプライター講習所は第十七回生徒を募集中であるが高等女學校卒業程度以上の學力ある二十歲以下の女子で入所志望者は九月三十日までに總務部文書課內同講習所に申込手續を爲すべしと

國際的サロン(十)

東亞の謎 (90)

國枝史郞

挿畫 伊藤順三

いくつかに疊んだ小さなハンカチを、洋子の掌へ握らせて、その手を毛布の下へ入れて、ダットは滿足したやうに笑つた。

それから椅子へ腰をかけ、なほ洋子を見守つた。

部屋の中は穩かであつた。

小机に置いてある電氣スタンドは、琥珀色の光をほのかに放ち、部屋を新酒色にぼかしてゐた。

不自然の眠りから洋子が醒めて多少でも正氣を取り返す迄、嚴重に大切に見守つてやらうと、さう思つてゞもゐるやうに、ダットは部屋から去らなかつた。

彼の眼は、洋子から離れなかつた。

憐愍と聰明とを貯へてゐるやうな、彼の黑眼がちの大きな眼には淫らな慾望の片影さへ無かつた。

不圖口笛を吹き出した。

小さい、鄙めた、リズミカルの音は、子守唄のやうに思はれた。

事實、蒙古の子守唄なのであつた。

遠くは成吉斯汗が聞いたであらうし、近くはダットが聞いたところの、蒙古古來よりの子守唄なのであつた。

オノン河に水量が增して羊子廟の森に黃蓮の花が咲いた

二匹の白狼が洞窟を出て秘蹟によろこばしい豫言をした

「偉大な子供が產まれるだらう、その子供が國を起すだらう」

わが子よ、お前がその子供であるやうに

私達の愛する蒙古包包から部落へ、部落から町へ町から國へ、國から世界へ!

子供が大きくなるやうに私達の蒙古を大きくなるやうに!

わが子よ、お前がそれをするのだ

眠れ、わが子よ今は眠れ

砂から出て砂へ隱れる月がお前を見守つてゐる。

眠れ、わが子よ今は眠れ。

隊商が砂の龍卷の中を駱駝と一緒に渡つて行く。

お父さんもお居でになる。

禿鷹が空で鋭く啼き狼の群が後をつけて行く

お母さんが皮の包の中で糸を紡ぎながら案じてゐなさる。

子供の爲めに財產を殘さうとお父さんが砂漠を渡つて行かれるので。

わが子よ、お前も大きくなつたら强い隊商にならなければいけない。

眠れ、わが子よ今は眠れ。

かういふ意味の子守唄なのであつた。

洋子が僅かに身動きをした。

ダットは口笛を吹くのを止めて洋子の方へ首を延ばした。

聖上陛下のお召により陸相參內

南陸相は十一日閣議散會後午後一時三十分天皇陛下の御召により宮中に參內拜謁仰せ付けられ軍革案その他につきつぶさに上奏種々御下問に奉答する處あり同二時三十分御前を退下した【寫眞は宮中參內の南陸相】

秋晴れ

榮養指數不足で十三校出場不可能
沿線小學校體育大會を控へて
選定法の矛盾暴露

過般大連に於て開催した滿鐵沿線生徒兒童保健調查委員會席上に於て小學校對抗競技會開催の可否に付き議論百出し、後學務課では種々研究の結果鶴見中將式榮養指數表を以て選手選定に關する規準制定をなすこと、なつた、然るに來る二十四日奉天に於て開催する筈の教育研究會主催の沿線小學校體育大會に十三校の多數不出場校を見るに至つた、從來同大會は沿線の全小學校の參加を得て居たが右榮養指數採用の結果嚴選せられた走る能力或は跳躍し得る能力をも充分そなへながらも榮養指數類の不足により出場不能となつたものである、榮養指數なるものは學者間の机上における規準となるかも知れないが人間の強さの實際上の規準となるものではなく結局滿洲教育界の體育問題は議論倒れの結果かゝる矛盾の生じたるものでこの點滿鐵學務課の選手選定のため、鶴見中將榮養指數表採用は返つて體育獎勵に反するものと一部沿線教育者間に非難の聲がある

競技種目と參加校 奉天で開催

教育研究會主催の沿線生徒兒童體育大會は別項の如く來る廿四日奉天(第一部尋常、高等兩科は國際運動場、第二部公學堂は奉天中學堂)に於て開催するが、從來尋常科は生徒收容數により三組に分けてそれぐ競技を行つてゐたが、本年度よりは更に五組に細別して行ふこと、なり又、閑却されてゐたスローイング方面をも採用することゝなる高等科男生徒にはゴム製圓盤投げを又尋常科男生徒にはスポンヂ投げを高等、尋常兩科女生徒にはバスケット投げを採用することゝなつた、競技種目並に參加各校組別左の如し

高等科 男子 二百米、三段跳(新種目)ゴム製圓盤投、八百米繼走▲女子 百米走巾跳、バスケットボール投げ、四百米繼走

尋常科 男子 百米、走巾跳、スポンヂボール投げ、四百米繼走▲女子 百米、走巾跳、バスケットボール投、四百米繼走 なほ高等科は個人競技、尋常科は團體競技となす

▲尋常科 A組撫順永安、安東大和、奉天彌生、奉天春日、撫順千金、B組教專附屬、安東普通長、西廣場、安東朝日、四平街 C組鐵嶺、營口、大石橋、哈爾濱、奉天普D組本溪湖、公主嶺瓦房店、撫順新屯、奉天敷島、E組關原普 鷄冠山、鐵嶺普、海城、昌圖

▲高等科 A組奉天春日、撫順千金安東朝日、四平街、鐵嶺、B組營口、奉天普通、哈爾濱、公主嶺、昌圖、鐵嶺普

濠洲の寶庫へ 壯快な眞珠採取
卅四噸の發動汽船で

【東京特電十五日發】元郵船歐洲航路熱田丸二等運轉手丹下福太郎氏は船齡十年、下田の鰹船だつた盛昌丸三十四噸の發動機船で二十四五日頃濠洲を距る二千七百海里の西部濠洲のアラフラ海に眞珠採取に出かける、同所は未だ何人も手にもれない眞珠海で無限の寶庫がある、一年間船を繫ぎ放して大體十萬圓採集し千海里位離れたパラオから日本へ送り出す計畫だと

減水區域擴がる
漢口日本租界

【漢口十五日發】日本租界の一部は十五日午前から路面が現はれ減水區域はいよいよ廣がり租界各町の船は不通となつた、一週間以內には租界全區域に亘り路面を露出するに至らん

海務局と打合

海務協會神戸出張所長吉田新之助氏は十六日入港はるびん丸にて來連したが、船中語る 今度は特別に要件があつたわけでなく自分は海務局の[illegible]を受け州內置籍船の船舶檢查を引受けてゐる關係上本來なら年に二三回は打合せの爲來連しなければいけないのに永く來なかつたので書面の上のみでは思ふ樣にいかない事務上の打合せのため來連したのだ、旁岡本海務局長にも初めてだし挨拶をした上色々な指示を仰ぐつもりでゐる

亡き僚友のため ド氏再擧を決意
飽迄も素志を貫ぬく

【モスクワ十五日發】トレヂユニオン第二世號機の墜落に天佑にも命拾ひしたドレー氏は壯圖成らずして慘死したルブリ、メスマン兩氏の靈を慰めるため素志を貫徹すべく一年以內に同伴者を見附けパリー東京間無着陸飛行を[illegible]意するに至つた

マッヂ號は全く絶望
搜索手懸なし

【落石十六日發】クラシナマッヂ號の消息につき落石局は太平洋航行の汽船と連絡し搜査してゐたが今なほ何等手懸りなく全くアレンモイル兩氏の生命絶望視さるゝに至つた

青年聯盟の立會演說會

滿洲青年聯盟本部では先般理事會を開き緊急處分として大連支部長森田拓志氏以下幹事大町、高木、河野の四氏の思想及行動が聯盟の主義主張と相容れざるものありといふ理由の下に除名處分に附し來月中旬撫順に於て開催の聯盟本年度大會に報告の上この理事會の緊急處分に對し承認を求めることゝなつてゐるが、被除名派の森田氏等は飽迄も理事會の處置を不當なりとして本部と抗爭しつゝありその是非を明かにするため十六日午後七時より敷島町青年會館に部役員との立會演說會を開催すると

大連支部總會

青聯大連支部では十五日午後七時より山城町青聯本部に支部長西川高嶺氏の名に於て支部總會を開き來月十七、八兩日撫順で開催する第四回滿洲青年議會に送るべき議員を選擧、續いて提出議案並に議會對策を審議決定した、因に別項十六日青年會館で開く支部總會並に演說會に就て青聯大連支部側では何等關知せざる處であると語つてゐる

高須祐三、仙波清、中尾傑、安藤武、[illegible]森圓卿、保科喜代次、齋藤新太郎、山崎藤作、甲斐又雄、黑柳一晴

昨夜吉野町火事
煙草の不始末

十五日午後十一時十五分市內吉野町百二番地帝國館橫手の雜貨商乾泰恒方二階から發火木造建のこととて火勢は見る間に擴がり、隣家の鉄力屋發盛方の二階に延燒、さらに火焰は南に流れて印刷業內田仲藏方の二階に燃え擴がり大事に至らんとしたが大連消防署員の活動で食ひ止め右三軒の二階を全燒した外、一角の大倉號中山政次郎方と飮食店正チャンこと深澤タマ方の二階の一部を燒き零時三十分鎭火した、花街近くのこととて一時は非常な騷ぎであつた

大連署で發火原因調查の結果火元の雜貨商乾泰恒方では主人樂良臣(五〇)が午後十時ごろ本妻陳氏(五二)の寢室で喫煙し、煙草の吸殼を置いたまゝ隣室の妾劉氏(二一)の寢室に入り、劉氏と睡眠したが、そのうち本妻の部屋に置き忘れた煙草が疊の上に落ちそれが蒲團に燃え移つたものである、なほ損害は不動產二千圓、動產四千二百圓で保險は全部で一萬一千五百圓である

附屬地內で支那官兵が殺人
阿片を吸引して拳銃で兇行
ゆふべ祭禮の長春で

十五日午後七時四十分長春神社の祭りで未だ賑やかであつたにも拘らず祝町五丁目十四ノ四李泰昌(三[illegible])方に支那官兵の制服を着た男が來り阿片を吸引の上五匁の阿片を強奪せんとしたので李の妻陳氏(三[illegible])が制止せんとするや件の男は矢庭に陳氏の後頭より拳銃で擊射し彈丸は前額部より眉間に貫通卽死せしめ更に主人李に向け一擊を加へ右上膊部に貫通銃創を負はせ逃走した、急報により長春署では全員の非常召集を行ひ賊の逮捕に努めたが暗夜の城內に逃走遂に逸した、最近の支那兵の馬賊化には警察當局も頗る手を燒いてゐる【長春電話】

小林所長歸る

去る八月廿九日東京にて行はれた前首相濱口雄幸氏の葬儀參列のため飛行機で急遽上京中であつた大連重要物產取引所長小林和介氏は十六日入港はるびん丸で歸連したが語る

今度は全く葬儀參列が目的で行つたもので神戸取引所の大豆粕上場に關するその後の推移なぞも聞く暇もなく歸つて來た、葬儀は幸ひ盛大なもので亡き濱口氏も感謝してゐる事と思ふ それに大連においても有志の方々が追悼會を開いて下さつたそうでこれは遺族親戚に代つて私から吳々も御禮申上げる

蛇島探檢 (五)
激烈な生存競爭
熊鷹と蛇とが物凄い爭鬪
小龍山島學術調查

岡上で晝食を終つた一行は燈臺建設附近の地質調查に赴いて新帶氏の歸るを待つて午後二時半頃下山の途につき佐藤、小林、金丸、北川諸氏の一班は西南の斷崖に沿つて植物の採集をなし他の一班は第三のウネリを下つて中腹の岩角に到着した、その途中もご多聞に洩れず盛んに

足 許をおびやかされ飛ぶやうにして下つた、こゝで我々は興味深い現象をまざまざと見せつけられた、それはグロに劍をかけたやうな熊鷹が山の中腹や谷間をぬつて地上一間位の所を獰猛な目をギヨロギヨロさせながら縱橫に飛び廻つてゐることである、この島を支配してゐるかの如き蛇にもこうした恐ろしい敵があるのである、鷹は猛烈な勢ひで地上に飛び下りたかと思ふと蛇の逆襲を受けてあはてゝ逃げる有樣が手にとるやう見える、機先を制すれば勝ち蛇に嚙まれゝばその毒に斃れる

修 羅の巷である、現に關東廳から派遣されて同島の調查に赴いた長谷川技師もわが記者にこう云つてゐる 島の岩壁には非常に鷹がたかつてその蛇を食はふとかゝり蛇は蛇で喰ひ付かふとするといふ有樣で實に蛇と鷹の物凄い爭鬪が展開されてゐる樣も奇觀だつたが僕等がいてゐた所で一羽の大鷹が岩角に止まらうとして蛇に飛びつかれた、鷹は早速空中に舞上つて蛇をふり落したがやがてその大鷹も海中に落ちてしまつた、きつと毒素が鷹の全身に廻つたのだらう、

昆 蟲を喰ふ小鳥、小鳥をねらふ蛇、そして更に蛇を常食とする熊鷹、何と生々しい生存競爭ではないか、弱肉強食は人間界よりも激烈である、けれ共結局弱者の小さな抵抗はそれを必要とする強者の攻擊力に及ばない所に生物界の法則が成立つてゐる、我々の坐つてゐる岩角にも小鳥に食はれたらしいバツタの殘骸が散亂してゐるかと思へば一方には蛇の白骨らしいのがさらされてゐる、又時々小鳥の生々しい羽が飛散して彼等の慘劇を如實に思はせる、然しいづれこの

無 人島にも人間が入り込んで鷹も、蛇も、そして小鳥や昆蟲まで捕へ盡したら何も彼もが清算されてしまふかも知れぬ、我々は小憩の後又中腹を下り途中蛇の數を試みに數へて見たら一町足らずの間に二十何匹と云ふ多數であつた、遂に東南端の海岸に出て他の一班を待ち合はせ船に乘り込むことゝなつた、このあたりは潮流が激しく船は錨が下せないので我々を待つ間大きな圓を描いて走つてゐた

幸 運兒で植物採集の途中一行中の金丸氏は一番で夜鷹一、カッコウ鳥一、燕一の死體を拾ひ、虫食ひ鳥一羽生捕つた、島の死體は何れも蛇に嚙まれたもので岩角から逃げ出す間もなくその場に斃れてゐた所から推して蛇の毒が恐ろしい猛毒であることが判る、夜鷹とカッコー鳥は蛇が自己防衛のために殺したもので到底吞めないと見極めをつけたものは決して吞まうとしないのは蛇の特徵である、尤も燕の死體だけは例外で餘程小さい蛇が捕へたものと見えて一旦

首 の根元まで吞んで胃液を出して鳥の首先だけは消化したが胴體は到底吞み込めないとあきらめてはき出したものである、實に珍しい標本だ、僅か周圍一里餘のこの孤島にこうした凄慘な鬪爭が繰返されてゐると思へばぞッとするそれにしても蛇の活動期たる半年餘りに少くも六十萬餘の小鳥が餌食となる譯だが果して鳥が盡きないものか、これも確に疑問である然し遼東半島と大陸との中間にあるこの離れ小島は

渡 り鳥の恰好の足場となるに違ひないから蛇は食料の不足を渡り鳥で充たしてゐるものであらう、既にウズラの如きも二三羽目擊した、冬季に先立つて食料の食ひだめに焦つてゐるこれ等の蛇にとつては南へ南へと渡島の盡きない秋がやはり一年中の收穫期である【寫眞は灌木にゐる蛇】

滿鐵ダイヤ改正要點
旅客吸收、貨車のスピードアップ
歷然たる苦心の結晶

滿鐵々道部が八月以來成案を練りつゝあつた十月一日より實施の改正ダイヤは漸く完成、いよいよ十七日發行の社報を以て改正要旨の發表を見る筈であるが、その貨物旅客双方の改正要點は左の如くで旅客吸收の方策、貨物列車のスピードアップ、運轉經費の積極的節減に腦を惱ました後が歷然としてゐる

旅客列車の部

(イ)滿鐵本線(連長線)は他鐵道との關係もあり主要旅客列車は大體從前のまゝとし唯二、三の區間列車のみを廢止または配置變更するに止めた、卽ち營口長春間の第廿三(營口發十三時五十三分)廿四列車(長春發廿二時廿分)の四平街長春間並びに奉天長春間第廿五(奉天發廿三時)および廿六(奉天着六時)列車は何れも夜中乘客の減少に鑑み前者(廿三、四)は營口、四平間運轉として速度と配置を改め、後者はこれを廢止して四平街以北の通學生および區間旅客に對しては輕油動車を運轉することゝなつた、大連大石橋間第十九列車(現在大連發十六時四十分)は大連瓦房店間第卅一列車(現在大連發十四時三十分)と配置位置を替へ大石橋において第廿二列車(營口着廿二時十五分)に接續して營口到着の時間を早め、また第卅一列車は現行第十九列車の時刻に繰下げ卅二列車は十六列車に先行することゝした、次いで四月以降運轉してゐる通學生用三等輕油動車はこれを利用する地方旅客が近來益々增加の傾向にあり、また輕油動車も增加充實を來したゝめ各區間共二乃至四往復を運轉し一層地方交通の便宜を圖ることゝした

(ロ)安奉線主要列車は現行通りとしたが從來行つてゐた貨物列車に客車連結は近來の如く貨物の少ない場合特に貨物の無い際においてさへもこれが運轉を餘儀なくされその結果經費の無駄を來すことが多いためこれを廢止に決定、通學生用および一般旅客用として輕油動車を充當し得るに至つたため各區間に二乃至四往復を運轉地方交通の便宜に資した、然し橋頭奉天間乘客の現狀は輕油動車のみに收容し得ない見込であるため少輛の客車を連結する旅客列車一往復を設置した

(ハ)旅順線は旅客減少のため一往復を減じたが連長線主要列車との接續には何等の不便も來さない、營口、撫順兩線は從前通りである

貨物列車の部

運轉時間の短縮と經費の節約を主眼として改正を行つた、卽ち昨年來鐵嶺、鷄冠山兩機關庫の縮小と甘井子埠頭の作業開始をはじめ、本年に入りてよりは入船操車場の竣工等その目的に近づきつゝあるが、最少施設で以ての輸送完了が本改正の基礎となつてをり、從つて一時的出貨激增の場合には臨機の方法をとることゝなつた、卽ち始發と終着驛の一貫輸送を實現して直通列車の增加、中間驛連結列車の減少、途中入換の省略、停車回數の減少、停車時分の短縮等によつて極力その目的の達成につとめ、また大連埠頭着貨品種別集結を廢止して單一集結としその他旅順線も入換作業は大連埠頭集中主義をとり、大官屯發貨車についても山元事情に適應するやう改正、また中間列車貨物は當日引渡を目標として改正を斷行、尚は連長線下り急行貨物列車三ケ列車二ケ列車は積込の關係上大連驛始發に改正された

娘が賣られると保護の願出

長崎縣𥔎本町七八五相川新三郎五女チヨノ(二[illegible])は昨年八月同地居住の人の仲介にて橫山勇吉なるものと結婚し間もなく來連して市內西町一一七番地に居住して居つたところこの程長崎市警察より娘チヨノに對して橫山より公娼にするからと沙河口署に申請してゐるが親元にて承諾してゐるかとの問合せがあつたが相川方ではそんなことは全然知らず兩名が出連後橫山について調べたところ素行至つて不良であるとのことで橫山より何時娘チヨノを賣飛ばされるか判らず不安に堪へないからと十六日新三郎より沙河口署に對して娘を搜查の上歸國させて吳れるやうにと嘆願書を送附して來た

シュウゼンセンモン
トケイビョウイン
外國シコミノ
インチョウノメス
ヲオタメシクダサイ
ショウトクガイ
タイシドウリ
藤內時計店
ヨビデン九八四四

少女の手柄

安東越路硝子店の店員木村七郎(二[illegible])は去る二日得意先の安東中學教授清水擧方の留守宅に忍び入り現金十七圓、金時計三個を窃取逃走したのを附近で遊戲中の六歲になる少女に見つけられたことから足がつき、安東署の手配により大連署で極力搜查中去る六日何喰はぬ顏で市內浪速町七番地福田硝子店の店員に住込み中を十六日遠藤刑事に逮捕された

賴山陽百年祭

本年は賴山陽逝いて一百年目に當るので日本各地に於ては盛なる一百年祭が行はれることになつてゐるが、大連にては皇道普及會、廣島縣人會主催、大連、滿日兩新聞社後援の下に來る二十三日午後六時より敷島町商工會議所階上に於て盛なる一百年祭と同時に記念思想問題大講演會が催される、祭典は大連[illegible]道各派會長參列の上莊嚴裡に行はれ又講演會は大石金剛齋、[illegible]二郎氏、築島信司氏外知名の士多數の講演がありその他餘興福引の催しがある

秋季臨時競馬

大連競馬俱樂部では今年最終の競馬として來る廿六日より秋季臨時特別競馬大會を開催することゝなつたがその日割は九月廿六、廿七、廿八、十月二、三、四の六日間で同俱樂部ではこの程正式に關東廳に對し出願した

高松舞踊團

可愛いレビウ團高松舞踊團の一行十名は十六日入港はるびん丸で來連したが十三才から十四五才、美しく[illegible]粧されて上陸船內でも皆から可愛がられたと因に十七日より常盤座に出演する

詩書展覽會

佐渡郷友會では來る二十一日より三日間中山文化協會に於て柴野蝶洲氏の詩書展覽會を開催するが柴野氏は過去四十年間子弟の薰陶に眞摯なる努力を拂つた人で今度古稀の高齡に達したので、同鄕人が相集つてこの展覽會を催すことになつたのである

水害寫眞展

中日文化協會主催、大阪朝日新聞社大連支局後援の「揚子江水害實況寫眞展覽會」は十七日より三日間午前九時より午後五時迄中日文化協會講堂に於て開催されるが入場は無料である

力行會認可

財團法人組織に變更した大連力行會は豫て關東廳に認可申請中の處、今回いよいよ認可、財團法人大連力行會となつた

降旗代議士

【東京十六日發】民政黨代議士降旗元太郎氏は十五日午後十一時三十分目黑の自邸で死去した、病名は喉頭癌享年六十八

氏は長野縣人元治元年五月生れ夙に東京專門學校に學び長野縣會議員、同參事會員に擧げられ明治三十一年以來衆議院議員に當選する事十一回民政黨の長老にして曩に陸海軍各政務次官に任ぜられ現に民政黨總務にして又信濃日報社長であつた

酌婦自殺未遂

市內逢坂町角和樓抱へ酌婦市丸こと日浅キクエ(二[illegible])は十五日の檢查で入院を命ぜられ午後五時ごろ婦人病院に赴くべく自動車を呼んだが何時まで經つても部屋から出て來ぬので朋輩酌婦の富次が不審に思つて市丸の部屋に行つて見ると多量のリゾールを嚥下昏睡してゐるを發見直に西田醫師の手當を受けた結果、生命を取止めた 枕頭には馴染客永峰某に宛た遺書があつたがそれによると市丸は常に病氣ばかりしてをり當日も入院と決定したのを悲觀した揚句自殺を企たものと判明した

天氣豫報 十七日

南西の風(晴)一時曇

各地溫度

	十六日前十時	十五日最高
大連	二四、八	二五、八
旅順	二四、〇	二六、二
營口	二四、二	二八、二
奉天	二三、七	二七、四
長春	二一、一	二三、〇

滿潮 午前一時十分 午後一時二十分
干潮 午前七時三十五分 午後七時三十五分

けふの小洋相場(正午) 金百圓は二五四圓四〇錢

暗流阿修羅館 (187)

生田蝶介 作
挿畫 藤井耕達

芝居屋（一六）

「まあ、そのやうな詮議のある人が、もしかして、この家に居るとしたら、それは容易ならぬことで私としては申譯なく、このまゝにしてはおられませんが、どうも何かの間違ひではないでせうか、なほもう一度私が、念のため見廻りましてもよろしうございますが」

お絞も頗りあぐれてしまつた。それに段々聞いてゐると、どうやら割の上の客が、それらしい、と思ひ當る。

いま、與力が公方樣の一大事云々と云つてゐたが、どうやら、その男と逢つてゐる女は柳橋の一流どころにも見られない程の美人であり、おのづとどこかに見識高いところがある、ものゝどりなし、てつきり大奥の、それも一か二か指を折られる方樣らしい。と、思ひ當るので、ぐつきりと胸に來てゐる。

由比も老練な屈指の與力、その

お絞の顔色は、疾うに讀み抜いてゐるが、與力とても鬼ばかりは居ない。こゝで、どかどかと踏み込んでは、明日からの尾花屋はどうなるであらう、のれんが汚れるばかりでなく、戸を閉めなくてはならなくなる。

（それと一つは、こゝは北町奉行の管轄內、大びらで切り込めば遠山の殿に何か不快の仕儀が起る。それでなくとも、いまは田沼意次に憎みぬかれてゐる遠山の殿である、この上立場を惡くさせたくない）

由比の心である。

「お上が見廻りすることが出來るなら、その時、袖の下でも一目だけ見せて貰へればそれでいゝのだか」

「さあ」

「どうであらうな」

「お二人だと、どのやうに靜かになされても、騷々しく思はればはしませんでせうか、夜半のとではあるし、いかゞでございませうか」

「それもさうだな、松五郎、何かよい考へはないか」

松五郎には、無論、何の考へもなかつた。

お絞は呟くやうに。

「ことによつたら、目ざさいお客なら、かうして、お二人がこゝにおいでのことも氣配で聞きとめて知つて居られるかも知れませぬ。靜かな夜でございますから」

「うむ、途方にくれた、といふのはこのやうなことをいふのであらう」

「あ、柝が廻つてまゐりました、もう、七ツのやうでございます、もうさうかうしてゐるうちにしらじらと明るくなりませう」

「ほう、もうそんなになるのかな」

床下でこほろぎが啼いてゐる。では、夜の明けるのを待つとしようか」

「よいとがございます、かうなすつてはいかゞでございませうか」

とお絞は膝をすゝめて二人の耳に囁くやうに

「もうお疲れでせうから、この見世の間に、見世のものゝやうに見せかけて、お二人共お寢み下すつてはいかゞでせう。さうすればいずれにしてもお客樣はこゝの十間をお通りになりますから」

一人殘らずごらんが出來ます。夜が明けて、明るくなつてからのお歸りでしたら、帳場に坐るなり、格子の蔭からごらんになれば、別に怪しまれずに濟みます」

「なる程、それは、お互にとすがなすつたらとおもひますが」

「うむ、それは氣の利いた仕方だな。だがお上、この見世の他に出入口はあるまいな」

「はい、船で堀に出る以外には、通るところは此所一ケ所でございます、御不安にお思ひでございましたなら、親分さんのところのお若い方を四五人頼んで、堀の方を手配しておいていたゞきますと、これに越したことはございません」

市川菊之助が東亞映畫入社

內外の充實につとめつゝある東亞映畫へ、今回市川猿之助の秘藏弟子、市川菊之助が入社した。菊之助は當年十九歲の美男俳優で舞踊の名手、東京歌舞伎座に於て「仇討天下茶屋」の茶屋娘に扮したのが初舞臺、師匠の猿之助が「映畫俳優としての天分を十分に持つてゐる彼、思ふ存分スクリーンで活躍させたい」とて映畫界へ入つたわけで、第一回主演映畫は近日決定【寫眞は東亞映畫へ入つた市川菊之助】

巴里の白粉で化粧した聲

廿三日夜の獨唱會に先だち 十九日夜照井氏講演

近代佛蘭西歌謠歌手として名聲を馳せてゐる照井詠三氏の來連は滿洲音樂界の一大收穫として斯界に非常なセンセーションを起してゐるが、既報の如く二十三日夜大連音樂同好會主催

本社後援の下に協和會館に於て行はれる獨唱會の他に、十九日うらゝ丸で音連の當夜、午後六時半より、本社講堂に於て「歌謠と音樂に就て」の演題の下に講演會をも開催することになつた、照井氏の音樂界に於ける經歴は大正三年紐育に於てバリトン歌手リーチ・スターナー氏の門に入つたことに始まり、こゝに於て二年間音樂の基調を學び、同六年より八年までメトロポリタン歌劇場にスチユデイオを持つ有名なる樂大家マダム・ランキンに師事して一般歌謠曲を研究し、同年末渡佛、巴里に在つてベリオン孃に就き**佛國**歌謠曲を學び大正九年末一度歸朝し、或はステージに其妙技を示し、或ひは頌樂社を興し聲樂の教導に盡瘁し、眞摯なる樂徒の尊崇する所となつた。更に大正十四年の晩秋、再び佛國に赴き巴里に於てバリトン歌手として世界的名手たるパンゼラ氏に學び近代歌謠曲の蘊奧を究め、同十五年九月歸朝し、十一月、ラテン系歌謠の紹介の名の下に東京に於て獨唱會を開いたが、全批評家より絶讃を享け、我樂壇に、一大エポツクを畫した。氏の藝術は單なる魅覺的覺樂の陶醉ではなく、觀によつて魅了される智的美の創造である。その**發音**の正しさ明らかさに於て現在他に匹儔するものを認めない……とはあらゆる批評家の言葉である。來る二十三日の夜はこの巴里の白粉で化粧した美しい聲に接することが出來るのであるが社會の風波と生活の濁流に藝術の苗床を求めた氏の、十九日夜の講演も、決してフアンの聞き逃し得ぬ處のものである

パテーベビー例會

滿洲パテーベビーキネマ倶樂部にては來る十八日午後七時から山縣通り建築協會內大連寫眞支店にて九月例會を開催、新映畫の紹介に次いで池田榮彥氏の「初歩の現像に就て」と題する講演がある

噂話

右太衛門が來たら、どんなに早く船が入港しても埠頭へ出迎へに行くのだと頑張つてゐた連中に紅涙を絞らせて渡滿計畫はベチヤンコになつた▲それでもまだ來春は必ず決行すると強がりを言つてゐるが最近大阪方面からの便りによると▲同プロの山口撮影所長の夫人が何でも大連出身ださうで滿鐵の偉い人なら誰でも知つてゐるから▲ロケーションには勇ましく乘込んで來て天晴れ女丈夫振りを見せるだつたとは憎いことをしたものである▲日比谷の東京市公會堂も聖家の發聲映畫機を裝置することになつた▲協和會館も一つ如何ですと、セールスマンに代つて申し上げて置く

本社特選 新棋戰（其三）

香落 七段 △宮松關三郎
五段 ▲齋藤銀次郎

【圖は五五歩迄の局面】

▲齋藤氏 持駒 ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂				△金		△桂	△香
二		△飛			△金		△王	△角	
三			△歩	△銀	△銀	△歩		△歩	
四				△歩			△歩		△歩
五	△歩	△歩	歩		△歩				
六			銀	歩	歩	歩			歩
七	歩	歩	角				歩	歩	
八				飛	金		銀	玉	
九		桂				金		桂	香

△宮松氏 持駒 ナシ

△五五歩 ▲同角
△四七金 ▲二二角
△三六歩 ▲五四銀スグ
△三七桂 ▲四二金
△二六歩 ▲七四歩
△同歩 ▲同銀
△七五歩 ▲六三銀
△六五歩 ▲七七角成

【土居八段講評】▲齋藤君の五四銀右は趣向ならんも形が惡い。この模樣は五六兩筋に於て決戰となるに相違ないから、五四銀右、三七桂、四二金スグと指す方が優る▲續て七四歩突は危險、一旦五五歩と打つて角の交換を避け而して後に七四歩、若しくは八四飛と上り、持久戰の意味に指す處である▲宮松君は自己の陣容整ひ敵陣不利の機會を捉へ、六五歩と開戰したのは最善策である。

【萩原六段解說】齋藤氏の五五歩は二枚銀を五四へ掴かんとする意味であるが、此處四二金上ルと堅め、然して八四飛以下七四歩、七三桂と捌く手段もある。宮松氏の二六歩自玉の懷を廣くし場合によつては二五歩と指す考へである。ある齋藤氏の七四歩は八一桂を七三に捌かんとする意味であるが評の如く一旦五五歩、又は八四飛と指してから交換する所である。宮松氏の六五歩は敵に七三桂と捌かれると持久戰になるから白陣の整備してゐるのを一て強く決戰に出たものであるが卻々上手より攻めることは容易な事でない。下手の陣容の完備しない所を以て強襲したのであるが、攻め倒せるかどうか愈々中盤戰に入つたのである

滿洲日報

[illegible]

中村大尉一行　逃走したので銃殺に處す　支那側詭辯を弄す　關玉衡奉天に押送

臧式毅、榮臻二氏とも王致中大佐の報告により中村大尉一行が屯墾第三團の官兵に虐殺されたことを承認せることは既報の通りであるが、その理由としていふところによれば大尉一行が現場にいたれる際第三團兵がこれを誰何せるに逃走せるため銃殺したと詭辯を弄してゐる、なほ關玉衡氏は王大佐監視の下に洮安附近の白城子に十四日到着、今明日中に打通線にて奉天に押送して來る筈である【奉天電話】

『武力解決の準備　依然必要である』　柴山少佐強硬意見を具陳

【東京十六日發】張學良氏顧問柴山少佐は十六日午前十時南陸相を訪ひ、中村大尉事件については誠心誠意圓滿解決に努力中である旨張學良氏の傳言を傳へたのち張學良氏としても眞意は出來れば有耶無耶に葬り度いのだから榮臻氏の森岡領事に對する言明の程度では到底信用が出來ない

從つて武力解決の準備は依然必要である、なほ滿蒙諸懸案解決については今日まで試みられた程度の方法を以てしては斷じて不可能であるから斷乎たる決心で積極的に進まねばならぬ、我が權益確保のためこれは急速に解決せねばならぬ

と強硬意見を具陳し十時半辭去した

萬寶山事件　第二次抗議　支那側が提出

【南京十五日發】萬寶山事件の支那側第二次抗議は本日上村領事に手交された内容は大體第一次抗議を繰返したもので
一、借地契約の破棄
二、鮮農の即時退去
三、鮮農の滿蒙移住制限
を主張したものである

東京驛發歸任の途についた

滿蒙問題で外務當局を督勵　貴院各派の意見硬化

【東京十五日發】貴院各派有力者を網羅する支那談話會は十五日午後二時より研究會事務所で開會、外務省より永井次官、谷亞細亞局長を招き中村事件、滿鐵併行線問題、間島問題、商租權問題その他滿蒙諸懸案につき詳細說明を聽取これに對し池田、黑田、阪本、南、倉知らの諸氏より痛烈な質問をなしたる後議員のみで意見交換をなし同四時散會したが出席議員數の意向は中村事件は重大なるも問題の性質よりすれば地方的突發事件に過ぎず本件解決するも他の重要諸懸案が依然殘つてゐるからこの際至急諸懸案の解決に努むべきである外務當局の說明では何等滿足すべきもののなきが故に貴院各派を糾合し外務當局督勵の方途を講ぜねばならぬといふに意見一致した

土肥原大佐　十五日夜離京

【東京十五日發】中村事件對策打合せのため上京中の土肥原奉天特務機關長は十五日午後九時四十分

一ケ月内に共匪絕滅　蔣介石氏命令

【上海十五日發】蔣介石氏は二十日南昌に向ふはずであるが蔣氏は今後一ケ月を期し江西南部の共匪を絕滅すべしとの命令を部下軍隊に發した

青島の反日　當分中止を命ず　東北問題が解決するまで　張學良氏の訓令で

【青島十五日發】青島市政府は學良氏の訓令により十三日市黨部に對し日支關係緊張の折柄東北諸問題解決するまで反日運動を中止すべしとの命令を發し市黨部も中央黨部の意を受け市内反日各機關に對し當分反日運動の中止を命じた

孫文の眞精神と王道三民主義（六）　佐藤膽齋

王道政治と民權主義

孫中山が廣東革命政府の總帥たりし時或日のこと其最高顧問たるボロージンが中山に向つて貴下が民國を統一されし後は勞農政府の政治方針を其儘踏襲せらるべきは余が確信する所なれども他に意見あらば伺ひたしと質問した、賊儀を正した中山は以ての外なりとの表情で

我が中國には古來より一貫せる最高政治思想あり名づけて王道といふ、この王道政治は堯舜より禹湯文武周公に傳へられ更に孔子が其政治思想を傳承せるものなるが不幸にして爲政者たる地位を得ざりしため之を經典に書きのこして今日に傳へてある中山不肖なれども其思想を政治上に實際化すべく今日まで懸命に努力してゐる、勞農露國の政治方針を踏襲するなどは思ひもよらぬ事なり

とその質問を一蹴した、劍の峯で突放されたボロージンはやゝ氣色ばんで立上り然らば貴下の革命は破壞で進まず妥協で進むものなりやと反問した、中山は答へた

破壞とは惰弱なる敵に加ふる威嚇手段であり妥協とは彼我の勢力伯仲の時に互讓選手すること[illegible]

である、王道は民を視ること赤子の如し我は慈母であり又嚴父である其子に對して破壞もなければ妥協もない

と一言は一言より問答に距離を生じ双方の思想には水火相剋、氷炭相容れざるものあることが明白になつた、ボロージンが廣東を去つたのはこの問答の直後である。

中山の王道政治は民權主義として發表されてゐるが中央の當局者は固より民國の人々にも其眞意の在る所を解し得たものは絕無と信ずる、何故なれば中山は民權主義を說くに方り劈頭より開口一番「若し今日に於て古の堯舜禹湯文武周公の如き偉人が政治の局に當り居るとすれば余復何をか言はんや」と斷つてゐるがこの意義を理解し得るものが幾人あらう、然し王道政治の要諦として爲政者は民を視ること赤子の如く[illegible]

[illegible]

省廢合案を繞って行整問題複雜化す　首相の裁斷注目さる

【東京十六日發】明年度豫算編成に對し政府部内の大勢は從來通り整理緊縮の方針を依然踏襲し歲入缺陷に對し公債財源によるを廢し豫算編成の基礎たる行政財政整理を斷行し以て我經濟界を安定し世界市場における我

公債市價

を維持すべしといふにあるが一部有力閣僚中には財政難の今日藏相の立場には同情するが時局を紛糾せしめてまでも赤字補塡のための省廢合を斷行することは必要なし、從つて從來の執務範圍を縮小し同時に行政事務の全般に亘り根本的改革を爲す、即ち行政整理は後年度に讓り今回は人員の徹底的整理其他の方面に主力を注ぐ事が政治的に當然の事である、一方省廢合斷行の理由たる軍部に對する財源捻出の牽制は陸軍々制改革の確定せる今日

自然消滅

した譯であるから殊更これを固執する必要なく現内閣としては成立以來三億餘萬圓の巨額なる國費を節約し加ふるに歷代内閣の至難とせる恩給法の改正まで斷行したのだから從來の整理節約の方針を多少緩和しても世間から批難を蒙る事は絕對にあり得ないとし政府の大勢とは異る意見を有し相當強硬に主張してゐる軍縮節約方針徹底に伴ひ省廢合を繞つて閣内の空氣は相當

複雜化し

てゐるので若槻首相が此兩主張を如何に裁斷するかゞ政治上輕政上相當重大視されてゐる

反對三閣僚の態度重視さる　省廢合問題の閣議　上程を前に控へて

【東京十六日發】省廢合問題はいよいよ十八日の閣議に上程の方針で井上藏相、川崎鐵長は過般來反對閣僚の意向取纏めに努めてゐるが、安達内相は十六日午前八時町田農相を訪ひ約三十分間懇談したのち若槻首相を訪ひ十五日原鐵相と會見した内容をも合せて報告したが、安達内相は最近に至り政局の危機を避ける意味で裁決を首相に一任してはと反對閣僚と協議してゐる模樣で、櫻内商相も十八日の閣議當日までには歸京の豫定であるから安達内相は櫻内商相の歸京を待つて同樣懇談する筈である

から反對三閣僚の態度如何は内閣の危機を孕むものとして非常に重視さるゝに至つた

今後の行動見れば判る　堀切次官の懇請に鐵相答ふ

【東京十六日發】堀切拓務次官は十六日午前九時半原鐵相を訪問し拓務省廢止豫想による省内の動搖を說明し省の存續につき盡力を懇請したところ原鐵相は

自分の轉任から拓務省廢止說が出て省内動搖を來せるは殘念である、今更自分が軟化出來るかどうかは常識で判る事で今後世間は省廢合問題に對する余の今後の行動を見て貰へば判る

と語つた

若槻首相歸京

【東京十六日發】民政黨近畿大會に出席の若槻首相は十六日午前九時東京驛着歸京直に官邸に入つた

内務整理案

【東京十六日發】安達内相は十五日午前私邸に井上藏相の訪問を受け内務所管行政整理につき大藏省側の腹案を聽取互に意見交換したが、内務省新整理要綱中主なるものの左の如し

▲内務省整理案
一、内務省は原則として一局二課主義を取る事
一、事務官及び技師は一割整理する事

▲地方廳整理案
一、學務部を全廢其事務を内務部に移管する
一、特高課を全廢する
一、地方事務官を一割整理する

少年航空兵　明年第一線に

【東京十六日發】陸軍航空本部で[illegible]

英・印兩者の間を愛の糸にて結べ　ガンジー氏が委員會で演說

【ロンドン十五日發】セントジェームス宮殿で開會中の印度聯邦構成委員會十五日の會議冒頭印度代表ガンジー氏は四十分間に亘り瞑想するかの如き口調で左の如く演說をなした

予は飽くまで協調精神を持ち本委員會に參加した故英印間に一致點を見出すべく全力を盡す覺悟である、如何なる見解の相違あるも我々を妨害するものでない、印度國民會議派は英國と印度の關係は英印いづれからも脫退する權利ある名譽有るパートナーであるべきことを要求してゐる、而して印度は軍隊、外交財政、經濟の自由を求めてゐる

イギリスは印度を力によつて征服すべきでなく愛の絆系によつて結ぶべきである、英印間が平等なる人間として立つて行くならば印度はイギリスの豫算の均衡上多大の助けとなると思ふ、印度に單なる空文に等しい政治的制度を與へても予はこれを以て滿足するものでない

印度聯盟構成委員會

【ロンドン十四日發】ガンジー氏初め第二次英印圓卓會議の印度代表が出揃つたので印度聯盟構成委員會は十四日午前十一時よりセントゼームス宮殿で開催された、ガンジー氏はナイズ女史と秘書に伴はれて約十五分遲れて議場に着いたが、氏は例の通り腰布と肩掛をひ坊主頭丸出しといふ扮裝で群衆の歡呼に對し滿面に笑を湛え頗る上機嫌であつた委員會は玉座のあるアン女王の謁見室に挾まれた入口の間で楕形の大テーブルを圍み開會議長サンキー卿を中心に右側は印度代表と印度王侯左側は議長と並んでガンジー氏次が印度國民黨首領ヒンヅー敎に回敎代表といふ順序で着席議事を進めて行つたがガンジー氏は熱心に他人の演說を傾聽してゐた、なほ十五日の會議劈頭ガンジー氏が發言する筈

減俸問題は英海兵不穩

【インヴァゴルドン十五日發】イギリス下級海兵の減俸反對運動は節約案が發表されてから當地に集合中のロドネノ、ネルソン、フードその他の巨艦乘組員はデモ類似行動をなし騷然たる有樣となり十四日には一層惡化しイギリス海軍空前の沈滯を演じて不穩の氣配はなほ治まらない

大演習中止

【ロンドン十五日發】英國海軍省は十五日より開始される大西洋艦隊年次大演習を無期延期し參加各艦の歸還を命じたる旨本日發表した右は各艦の下級海兵間に海軍減俸案の割當比率に關し非常な不滿を抱き動搖の色顯著となつて來たのによるものである、海兵等不滿の焦點は下級海兵の減俸平均率が二割五分で上級將官のは僅かに三分乃至一割に過ぎぬといふにある今後の成行きは擧國内閣事業の成否に大きな影響を及ぼすものと注目さる

軍事會議で遊擊作戰協議

【上海十五日發】蔣介石氏に代り南昌に在つて共匪討伐軍を指揮してゐた何應欽氏は蔣介石氏の命により廣東、廣西兩軍の北上阻止のため密に南昌出發萍鄕經由朱洲鐵道で長沙へ向つたが今日長沙着の豫定であるから長沙で緊急軍事會議を開き兩廣軍遊擊策を協議する豫定であると

馬鴻逵軍出動

【濟南特電十五日發】馬鴻逵軍はいよいよ甘肅へ出動を命ぜられ兗安には十四ケ列車準備されてゐる又一說には河南の中央軍は湖南へ出征したので其補充のためであると言はれてゐる

高紀毅氏の辭任說を否認

【天津特電十五日發】北寧鐵路特別黨部は第四次全國代表大會代表に高紀毅氏を選擧した、なほ高局長の辭職說は鐵路局で否認してゐる

上海市商會が和平通電

【上海特電十五日發】張繼、吳鐵城、李石曾氏等の和平運動に呼應して上海市商會は南京政府に宛て共匪討伐と水害救濟に國家財政と兵力を動員してゐる際又湖南の形勢緊張して來た、しかし廣東政府は共匪討伐は決して妨害せずと非公式に聲明してゐるから和平の前途に希望あり宜しく戰ひを止め全國協力して水災を救濟せよ

と通電を發し一方商會が主となり和平救濟會を起し廣東側に軍事行動停止を勸告することになつたが南京政府の公債發行統制のためだ

棟居課長日程

【東京特電十五日發】拓務省棟居第二課長は既報の如く關東廳稅制整理委員會出席のため二十日夜東京發廿一日神戶出帆のばいかる丸にて渡滿廿五日大連着の豫定である、會議終了後歸途氏は奉天安東に立寄り所管事務上主として不當課稅、木材關稅の諸問題を實地視察の上朝鮮經由十月八日ごろ歸京の豫定である

東拓の變質米處分　損害は輕微

【京城特電十五日發】曩に問題を惹起した東拓の變質米はその後商談を打切つたので現在三、四千石を手持ちしてゐるが端境期に際しこれを有利に處分すべく手配中で事實上の損害は極めて輕微の見込みであると

通牒問題　棄權防止の　内相から回答

[illegible]

友會は該通牒に關する事務は警察官を以て取扱ふべきものにあらずと通知するが如何と念を押せば安達内相も差支なき旨答へた、よつて政友會は全國各支部長に對し警察官の選擧干涉を嚴重監視さす筈である

安奉線は二列車增發　輕油動車運轉時刻

[illegible]

但し以上のうち○印は通學生用として運轉されるものであるが座席に餘裕のある限りは一般乘客の便乘の便もあると

國策調査小委員會の方針

滿鐵社員會はさきに「滿鐵を中心としたる國策の確立に關する特別調査委員會」を設け各般に亘り調査研究したが從來この種の調査は兎角調査倒れとなつて[illegible]かつたので右特別調査會は五ケ年中に調査を完了し實行といふに限界を定めてブランを[illegible]ことゝなつた、尙委員會の方針が相矛盾する如き[illegible]月一回小委員會主[illegible]て連絡をとると

第二の反抗（83）　三宅やす子　阿部金剛畫

助言者（四）

「俺はよく佐枝を說得してるんだが――どうも、親の言分には癖をつけたいのが、若い者のくせらしいよ。何とか理窟許り云つて手に負へん。そこでお前に頼みがあるんだ。察一、一つ君からすゝめてやつてくれんか。お袋の云ふことなんぞ無論きかないし、君は嫌な聯絡でなか〳〵佐枝には信用があるやうだから、是非頼むよ。折入つて頼む」

「伯父さんに折入つてお頼みを受けるなんて、これは、恐らく、空前にして絕後といふところでせう」

[illegible]

「これやあ、御挨拶だ――が絕後でもあるまいよ。いや、これからさきは若い人達の世の中だ。これからちよい〳〵何かにつけてお頼みするよ」

[illegible]

蛇取が荒さぬ内に保護の必要がある

世界の珍島として學界に紹介

謎の島……小龍山島

蛇の島！小龍山島の名は本社の探險隊に次いで關東廳からも斯界の權威者長谷川醫學博士一行の視察團が活動寫眞班まで同伴してつぶさに調査するに至り一躍有名となり關東廳では嚴寒地たる滿洲に斯くの如く多數の蛇が棲息する地域があるとは實に世界の奇現象であるといふので早くも天然記念地域として學術界の爲め同島を保存し置くべしとの説有力であるが右につき長谷川博士は語る

實に素晴らしいもんだネ、現に角新聞にも出てゐたやうに全島これ蛇で岩の上木の枝、スヽキ叢と所構はずゐるんだからな恐らく坪當り二匹もゐるかれこうだとすると約五十萬匹といふ夥しい蛇がゐるわけだ、それはそうとして實際小龍山島は滿洲どころか世界の珍島だれ、僕は早速アメリカの蛇の雜誌に寄稿して世界の學界に知らせるつもりであるが、そりや外國人がきつと澤山やつて來るよ、あんな所は一つ是非とも天然記念物保護地にして世界の學界のために永久に殘して置きたいな、聞けば何んだかもう蛇取り隊が出かけたやうな話だが全くあんな者の爲めにこの學界の大切な參考地を荒され失ふのはこの上もない遺憾なことだ

捕獲禁止を關東廳に要望

蛇島探究會で決議

小龍山島の珍しい蛇が一度世に紹介されるや俄にさきい一部の職人等は早くも蛇の捕獲に赴いたものが二三組あつてこのまゝ放置すればこの世界に類のない貴重な資料を數年ならずしてたやしてしまふだらうとて蛇島探究會は十三日登瀛閣に懇話會を開催、關東廳に捕獲禁止方を要望するに一決した

開場したバージン・ゴルフ

大連ヤマトホテルが先月來同ホテル裏の空地に建設中であつたバージン・ゴルフのリンクがこのほどほゞ完成したので十五日午後一時より關係者一同ホテルに集合、開場式を兼ねて、グリーンのコースに處女球を打ち、リンクの初使用をなしたが、一般の入會申込みも同日より受付けを開始した、なほ一般の會費は入會金十圓、月會費三圓【寫眞は開場式】

滿洲の秋の七草 女郎花

◇七草の中で一番可愛らしいのは女郎花だ。スツと二三尺延びた莖の先に粟粒位の黄色な花を綴つてゐる、その優しい柔な姿を見てゐるだけでも、その温さに身心共に自然のふところに溶け込んでしまひさうな氣持になる。俳人其角もこの氣分を味はつたのだらう「牛にのる嫁御落すなをみなへし」と詠じてゐる。女郎花を一名「思ひ草」とも云ふ、この名附親は業平朝臣だ。一代の美男業平朝臣もこの花には心ひかれたものとみえる、又「血目草」とも呼ぶ、それは赤眼隱膜を治す効があるからで女郎花は藥草でもある。とにかく「手にとれば袖さへ香ふ女郎花、この白露に散らまほしくも」(萬葉集讀人不知)誰れにでも好まれる幸福な草花だ。滿洲では到る處の野山で見受けられる。

朝鮮疑獄控訴公判

【東京十六日發】朝鮮釜山取引所新設認可に絡む五萬圓瀆職事件に關する前總督山梨半造大將外五被告の控訴公判は十六日午前十時半から東京控訴院日下部裁判長、佐々波檢事係で開廷先づ川崎德之助に對し山梨に職務に關する賄賂として五萬圓を提供したるやの點に就き訊問を開始した、此の日山梨大將が紺結城に紹五紋の羽織、立縞の袴に白足袋と例の和服姿で一旦無罪を言ひ渡され再び法の廊にかゝる悩ましさも不安をこらへ物々しく白髭を撫し一審公判にはフロツクに美髭を捻り出廷した肥田理吉が別罪で服役中の爲頭も坊主に短く刈り落し囚徒服で出廷被告と並んでゐるのが人目を惹いた

白國皇太子殿下明春三月御來朝

◇……妃殿下御同伴で

【東京十六日發】ベルギー皇太子殿下は大正十年今上陛下が皇太子の御時歐洲御外遊の砌同國皇室御訪問に對する公式の御答禮並に日白兩國親善御增進のため妃殿下御同伴明年三月下旬御來朝遊ばさるゝに決定した、殿下の御來朝は數年前より確定せるものなりしも其の後大正天皇の崩御、御滯歐、妃殿下の御慶事等の爲め實現を見ざりしも明春御來朝の際は約三週間御滯在の事に内定遊ばされた

營口の虎疫

續發の模樣なし

死因不明は一切調査

千種防疫主任歸連談

營口に眞性コレラ發生の報を得て急遽同地に赴いた滿鐵衞生課千種防疫主任は諸般の打合をなし十五日午前八時着列車にて歸連したが氏は語る

陸上に發生したやうな模樣はないからまづ安心して歸つたが取り敢へず附屬外の支那町と交通する人、人力車夫、野菜賣り交通機關從業者には洩れなく豫防注射をすることにして來た、それから檢鏡的戸口調査をすることにし本社から醫師一名應援に派遣した、死因の判らない死體はすべて一應取調べることゝし支那側とも充分提携して遺憾なきを期する、列車に乘り込むものに對しては望診をやつてゐるが大石橋ではその必要はないが陸行者が多いので大石橋叢車では十七日から一齊豫防注射を實行する

營業廢止による失業者激增

前年度の五倍に上る

小資本家のルンペン化

市營職業紹介所において本年一月以降八月末までに受付けた求職者數一千百七十九名（男一〇一八、女一六一）について調査せる失業原因別をみるに雇傭主の營業廢止に因るもの二十九名、本人の營業廢止に因るもの三十一名あつた、之を昨年一ケ年の總數、雇傭主營業廢止八名、本人營業廢止五名に比して本人又は雇主の營業廢止に因る失業數が著るしく增加せることが注目される、卽ち昨年一ケ年の總數十三名に對して本年八ケ月の計六十名に對してさへ既に約五倍に上つてゐるが數年前に之を見れば營業廢止に因る失業原因など殆ど見當らず卽ち最近の斯く著るしも數字は急激に沒落せる小資本家のルンペン轉向を示せるものである、なほ八月末までの求人數は五百卅二名（男三一〇、女二二二）で就職者數は三百五十名（男二五二、女九八）である

ノーチラス號ベルゲン港へ

【ノ號にてウイルキンス大尉十四日發】わがノーチラス號はスピツツベルゲン發以來一路ベルゲンへ向ひ航行中であるが同地着の上科學班が極北の各地で蒐集した各種の貴重な科學的資料につき科學者達が整理研究することになつてゐる、スピツツベルゲン出發以來風浪高く艦體激しく動揺し且ハツチや破損個所から浸水、艦内は惨状を呈してゐる、艦長デーネンハウワー少佐始め數名の隊員もリウマチ性の疼痛で弱つてゐる、燃料は充分あるので直接にベルゲンへ向ふ豫定である（本社版權所有）

警戒督勵に警務課長沿線へ

馬賊被害の頻出防止

滿鐵沿線に於ける馬賊の被害頻發に對しては關東廳警務局を初め獨立守備隊、憲兵隊等互に連絡協力して目下各地とも不眠不休の努力を續けてゐるが、關東廳森本警務課長は沿線各署の警戒督勵及びその狀況視察のため十五日夜急行にて泉半任警部同伴約一週間の豫定で沿線に向つた

湖南省水害

七十五縣の内六十縣

【上海特電十六日發】湖南省賑務會報告によれば湖南省の水害は七十五縣中六十縣に達し損害は穀食二千七百萬ピクル、財産一億八、罹災民千百餘萬人、死者六萬に上り、千餘萬の罹災民は只死を待つ狀態だと、尚湖南省政府は中央に特別救濟方を請願し中央救濟員は省内各縣賑務委員會議を招集し救濟法を決定した

兩殿下御乘組

【東京特電十六日發】海軍々令部出仕として御勤務中の海軍大尉高松宮殿下には廿一日より開始される海軍秋期演習特に航空方面の活躍を御見學のため航空母艦鳳翔に又海軍大學御在學中の海軍大尉久邇宮殿下には御附武官として八時一萬噸巡洋艦羽黒へ御乘組の御豫定と承る

九州南方海上で海軍の秋季演習

新らしい研究目標

【東京特電十六日發】本年施行の海軍秋季演習は愈々來る廿一日より十月七日まで十七日間に亘り九州南方海上で擧行される參加艦艇は主に聯合艦隊所屬の艦船四隻大型巡洋艦六隻其の他の巡洋艦五隻航空母艦二隻其の他の軍艦五隻掃海艇四隻合計七十五隻第一艦隊對第二艦隊對抗演習が眼目である而してその研究目標は戰艦隊と大型巡洋艦卽ち問題の八吋巡洋艦との比較、航空機及び潛水艦の活躍等におかれその結果は部内からも非常に注目されてゐる

巡視中の本庄軍司令官奉天にて突如不時呼集

成績よく頗る御滿悦

十五日午後一時來奉せる本庄關東軍司令官は同夜六時突如假裝不時呼集を命じ守備隊、駐箚隊將卒全員一同ある假裝敵に對する不時の非常攻防演習を行つたがこれに要せる時間二時間、非常な好成績を示した、同夜は奉天神社の宵祭りにて將校連は參拜に外出のものが多かつたが非常召集の結果は頗るよく軍司令官頗る滿悦の體であつた、なほ一般市民は最近よく野外演習が催されることゝてかゝる戰時同樣の演習があつたことは知らぬものが多かつたが同夜の結果を大いに意を強うしわが將卒の勞を多とするところがあつた、因に本庄軍司令官は十六日午後三時發遼陽に向つた【奉天電話】

行幸を仰ぐ科學博物館

【東京特電十六日發】上野公園竹之臺の東京科學博物館は十一月本公開を行ふ筈でこれを好機に田中文相は化學御獎勵の思召深き天皇陛下の親臨を仰ぐべく御内意を奉伺、宮内官の實地見分を行はれるが、十月下旬から十一月初旬の間行幸仰出されるものと拜承する

マッチ號行方空から捜索

所有者が飛行家派遣

【シヤトル十四日發】モイル、アレン兩氏の太平洋横斷機クラシナマツチ號の行方は八方捜査の手をつくしてゐるが、依然謎の儘に殘されてゐるので同機の所有者バツクエレン氏は更に飛行家クレートン、スコツト兩氏をアラスカに送り空中より捜索せしめる事となり右兩氏は十五日出發の豫定である

教職員書畫展

旅順、大連における中等學校および小學、公學堂の職員達が大いに腕を振つて參觀者をアツと云はしめやうと云ふ日本畫、西洋畫、書の展覽會は關東廳主催の許に旅順は旅順、大連は大連に於て開催することに決定したが大連は十一月二十、三日頃を開期とし準備を進めてゐる、なほ會場も追つて決定の筈である

魚釣列車を運轉

每朝四時大連驛發旅順線へ

魚釣のシーズンに入ると共に最近每日大連沙河口兩驛から夏家河子營城子方面に出かける釣天狗連はかなりの數に上り、この連中は何れも朝未明に出かけるため汽車の便がなく僅かに貨物列車等に便乘してゐる現狀にあるが、滿鐵々道部旅客係では釣天狗の便利をはかり併せて少しでも旅客收入の增收のためにといよいよ旅順線に魚釣列車を運轉することゝなつた、卽ち日曜以外の日には午前四時大連發のガソリンカーを仕立て、日曜日は從來の統計から見て二百人以上の釣天狗が出かけるため特に午前四時發の蒸汽列車を仕立てることに決定、目下總裁の決裁を求めてゐるが大體來る十七日ごろより實施の豫定である

アツ氣なく總會終る

自動車組合

十五日夕刊所報、大連自動車營業組合に對し關東廳では自動車營業取締規則第三十五條の「組合の目的遂行の爲役員の改選を命ずることあるべし」を適用し十五日午後一時開催の組合總會に於て組合長相馬毎日、副組合長藤井大陽の兩氏を任命し更に理事には伊藤大タク梅野實用、原大和、高平安全の四氏、會計に澁美、とそれぞれ任命を下した、取締營業組合に對し關東廳が天降り式に役員の任命を行つたのは之れが最初であつてタクシー界の將來を憂へた監督官廳の處置と見られてゐる

なほ總會席上規約の一部變更を行ひ副組合長二名とあるを一名理事五名以上とあるを四名以上

圓タクの駐車場

銀座に現る

【東京特電十六日發】日本で最初の圓タクの駐車場が十四日から銀座に三ケ所出來た當局は成績を見て更に淺草其他にも許可する方針である

妻の秘密

幾多の障害に打克ち、やうやく結婚した若き妻が、死に臨んで觸くべき告白！果して何か？「キング十月號」「妻は」大傑作！

全滿硬式庭球選手權大會

滿洲體育協會主催、全滿洲庭球（硬球）選手權大會は左の如く開催することに決定した（雨天順延）

九月二十四日（祭日）午前九時から

同二十五日（金曜日）午後四時から

同二十六日（土曜日）午後四時から

同二十七日（日曜）午前九時から

場所　中央公園庭球コート

使用球　ヒラゼヤース（一九三一年式）

參加料　シングル（三圓）ダブル（三圓）

申込所　滿洲體育協會

申込期日　九月二十二日限

支那各地への遊覽券を發賣

【東京特電十六日發】鐵道省は國際聯絡會議の結果二十日からジヤパンツーリストビユーローの各出張所で支那各地への東亞遊覽券を發賣することゝなつたこの特典は鐵道二割引一般航路一割引自動車普通運賃通用期間三ケ月學生教員には特別割引がある

線路に小石

十五日午後五時十分ごろ安奉線林家臺を距る北方一キロの線路上に小石三個を置き列車の運行を妨害せんと圖つたものあるを折柄巡視中の保線工員が發見守備隊では時節柄故意に列車を危險に陷さんとする賊の仕業と睨み捜査したところ石は附近部落の支那人兒童がいたづら半分に小石を並べたことが判明犯人を取調中【安東電話】

榮養料理講習

滿鐵市内各家事講習所にては今回紫藤博士夫人タカ子女史を聘し榮養家庭料理講習會を開催することゝなつた會費は一回金五十錢にして人員四十五名を定員とし申込順に依り受付ける爲す筈で講習者は大皿或は丼、小皿、スプーン持參のこと尚講習日時回數左の如し

九月十八日、十九日二回午後一時より播磨町家事講習所、九月二十一日一回午後一時より日出町家事講習所九月二十二日一回午後一時より沙河口家事講習所

鄕男動脈硬化症の兆候

【東京十六日發】日本商工會議所會頭東京電燈會社長として財界に重きをなしてゐる鄕誠之助男は最近頃より動脈硬化症の兆候が現はれ未だそれほど憂ふべき症狀ではないが專ら療養中であるが老齡のため今後の容體憂慮されてゐる

關谷氏赴任

永年大連スポーツ界に盡力した滿鐵關谷俊藏氏は今回遼陽地方事務所長に榮轉することゝなり今十七日午前九時發列車で家族同伴赴任の途に就くことゝなつた

安樂椅子

愈々一兩日中に整理を發表するといふ十五日の滿電ではどの室へ入つても社員は隅へ集つてひそひそと下馬評さりざり。

◇

日支從業員約二千名を擁する滿鐵系會社中一番の大世帶だから赤嵐も大きいだらうと課長の誰れも集つてゐる會議室を盗み見てびくびく。

◇

と一社員が「去年秋のあの大嵐約二百人を馘つた發表が九月十六日だ、嗚呼明日こそは我等同胞の一周忌だ」と悲痛な大見得

◇

それを受けて他の一社員の曰く「俺のところに昨日衞生掃除の日割が廻つて來たが去年も盛んにぽんぽんとはたいてゐた時分會社では盛んに切られとつたなあ」と尖つぽい首を撫でる。

◇

最後に伜せた男が「盤の埃と馘られた首だけはおよそ物の役に立たぬものだぜ、君」はいやに哀れつぽい話。

曙の鐘 (51)

倉田潮
淺枝次朗畫

草露（二）

たえ子はガラス戸を開くと、素足のまゝ地上にとびおりて、疲れさうによろめきながら二人の傍に走りよつた。

お冬は歩み出てその體を片手で支へた。たえ子は公然ならない二人の女に助けられて、禮の言葉を繰返しながら、青桐の木蔭から森の中を夢中でかけた。普通の道を連れ戻せば、がらあきの屋敷裏の庭を通らればならないとおもつたので、三人は別に打ち合せもしないのに反對の方向に走つてゐた。屋敷をぐるつと取り卷いてゐる森の中を半圓に走つて、そこから門に出ようと考へてゐるのだつた。たえ子は双方から二人に支へられながらも、烈しい疲れで時々倒れさうになつた。

「たえ子さん、しつかりなさい」

と其の度にマリアは力をつけた。

「今までの苦みを突きぬけて來た勇氣を今暫く失つてはいけませんよ」

「正雄さんに逢はして下さい」とたえ子は殆ど夢中で云つた「正雄さんは、あけみさんと結婚すると聞きましたが本當ですか」

「いゝえ、嘘ですわ」とマリアは答へた。

「先日私はこの屋敷に來る前に春木さんの下宿へ挨拶に廻つたのですが、そのあけみさんも其處に來てゐて、心の中を打ちあけてゐたやうでしたが、春木さんは最後に決心して私の前できつぱりとそれを斷りました。春木さんはあなたを待つてゐるのですわ」

「ほんとですか。嬉しいわ」

とたえ子は激しい感激の涙にむせぶのだつた。

「でも、たえ子さん」とお冬がその時口を出した「あなたは無事に壯三さんの手から逃れることが出來ましたの――無事に――無事に」

「ええ、無事に」とう云つてたえ子はその時のことを思ひ返して身を顫はした「これまで私は危い脅迫に逢ひ續けて來ましたのよ。而も今夜はとても逃れられないと[illegible]つたのでした。が一寸逃れに不淨に行くやうな風をして座を外して裏座敷に出て見ると、手紙が戸のすきにはさまつてゐたのです、それを讀んで自分を救ひ出さうとしてくれる人があることを知ると、私は急に怖ろしい勇氣を得たのですわ。そして、とう／＼夜の脅迫にも無力にも負けないで、こゝまで逃げ出して來ましたのよ。早く逃げませう。きつともう私のゐないことが解つた頃でせうから……」

三人は背後を振りかへつた。誰も追かけて來るものはなかつた。たゞ鉛色に明るい朝の空氣の中に森を距てた西の空がボンヤリと紅く朝燒のべにを染めてゐるのが見えた。これほど長く發見されないのなら、いつそ裏庭を傳つて逃げた方が早かつたとその時三人は思ひついた。森の中を迂廻する遠い道を選んだのは、確に拙なやり方だつた。

果して正門の一町ばかり前まで逃げて來ると、行く手に多くの屋敷の人が見張りに立つてゐるのが見えた。たえ子のあとを追ふのを第二段の策にして、先づ第一段の策として要所々々をかためさせ、外に出られないやうにする考へらしかつた。

三人はそれをいろと思はず武者顫ひをしたやうに身を顫はした。特にたえ子は捕へられゝば今度こそ絶體絶命だと思つて唇をかんだ。お冬もこれまでの努力と位置とを棒にふらねばならないと、思はず齒を喰ひしばつた。

しかし、見張りの者に三人の姿が見つからないのはせめてもの幸ひだつた。三人はそこからそつと歩みをかへして、もと來た道を辿り初めた。激しい心痛で胸がズキ／＼と波をうつて、息が狂的にはづみ上る。それをこらへて目あてもなしたいうろ／＼と元の道を辿つて來ると、行手の朝霧につゝまれた森の中から男の話聲がだん／＼身近に迫つて聞えて來た。前後から屋敷の人に迫られて三人は怖れに顫へながら、そのまま其處に動きを失つて了つた。

滿日臨時碁戰

三段 増淵辰子嬢
先番三段 大磯義勇氏

●八一ヌの九　○八二ルの七
●八五チの七　○八六ルの六
●八九レの五　○九〇タの六
●九三チの九　○九四ソの五
●九七タの二　○九八ソの二
●八三チの八　○八四ヌの六
●八七ツの四　○八八ソの六
●九一レの三　○九二タの七
●九五タの四　○九六タの五
●九九レの二　○百ヨの二

▲岩本六段講評　黒八七（い）に突張り白（ろ）に曲らば（は）に飛で白を攻むれば黒のよい碁である白九八は百に抑へるがよい黒九九は百に節うべき處である

―【5】―

新刊紹介

▲海防（九月號）價二十錢、東京市麴町區日比谷公園海防義會
▲レコード（九月號）價三十五錢 東京市神田區小川町四十一音樂世界社

大連 JQAK

九月十七日午後六時五十分

▲ニュース
▲ハーモニカ「あはれな少女」フオスター作「詩人と農夫」ルッペ作、永田彰男
▲映畫物語「忘れられた顔」大阪里見義郎
▲尺八都山流秘曲「慷月調」森介山
▲筑前琵琶「日朗坂」法祭山大賀旭染
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理献立
▲天氣豫報

東京 JOAK

九月十七日午後六時三十分

▲講話「若山牧水の思出」佐藤緑葉
▲浪花節「戰役美談孝子の譽」津田清美
▲小唄「秋風」「二人が仲」「死ぬと言ふ」「可愛いお方」「まゞらく」「われが住家」唄春日とよ、三味線同とよ春
▲放送舞臺劇「神田祭」坂東蓑之助作 第一景）神田筋近い見附（第二景）豐島町金太郎住家附近（第三景）連雀町鳶頭留五郎住居、大宮息彌三郎（坂東好太郎　鳶の留五郎（市川好雀　伜仙太、女房おせん（中村辰之丞）大宮のばあや杉（市川若猿）踊子おかる（中村仙太郎　勘平（同梅太郎）其の他嗚物連中　田中傳右衛門社中